

第6号様式(その1) (第6条関係)

令和8年4月21日

鈴鹿市議会議長  
野間 芳実 様

会派名 新緑風会  
代表者名 山中 智博

令和7年度政務活動費収支報告について

鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第1項(第3項)に基づき、別紙のとおり令和7年政務活動費収支報告書を提出します。



第6号様式(その2) (第6条関係)

令和7年度政務活動費収支報告書

会派名 新緑風会

1 収 入

政務活動費 4,450,000 円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	434,115	視察研修(会派視察等)
研 修 費	678,452	研修会参加(ツ-リス△EXPOジャパン等)
広 報 費	1,614,107	会報ニュース作成、新聞折り込み等
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	51,600	購読料(現代農業年間購読等)
人 件 費	0	
事 務 費	79,620	コピー機印刷代等
合 計	2,857,894	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 1,592,106 円

# 新緑風会

令和7年度

事項別合計額	2,857,894
調査研究費	434,115
研修費	678,452
広報費	1,614,107
広聴費	0
要請・陳情活動費	0
会議費	0
資料作成費	0
資料購入費	51,600
人件費	0
事務費	79,620

## 政務活動費会計帳簿

No.	月日	項目	内容	収入金額	支出金額	差引残高
1	4月21日	政務活動費	600,000×8人分	4,800,000		4,800,000
2	4月25日	資料購入費	日本教育新聞 年間購読料(2025年4月～2026年3月)		33,000	4,767,000
3	4月25日	資料購入費	季刊地域 年間購読料(2025年4月～2026年3月)		4,400	4,762,600
4	5月13日	事務費	4月分コピー代(振込手数料220円含む)		3,025	4,759,575
5	5月13日	資料購入費	現代農業 年間購読料(2025年4月～2026年3月)		13,200	4,746,375
6	6月17日	事務費	5月分コピー代(振込手数料220円含む)		3,262	4,743,113
7	6月17日	広報費	会報ニュース作成・新聞折込代(振込手数料550円含む)		439,483	4,303,630
8	7月14日	研修費	研修旅費(7/2-7/3)【自治体・公共week2025】		79,440	4,224,190
9	7月14日	調査研究費	視察旅費(8/19-8/21)広島県笠岡市、山口県山口市、鹿児島県鹿児島市		277,545	3,946,645
10	8月6日	事務費	6月分コピー代(振込手数料220円含む)		3,025	3,943,620
11	8月7日	研修費	途切れのない支援学習会(8/8)講師代(利息分2,906円充当)		47,094	3,896,526
12	8月26日	事務費	7月分コピー代(振込手数料220円含む)		7,651	3,888,875
13	8月26日	広報費	会報ニュース作成・新聞折込代(振込手数料550円含む)		439,483	3,449,392
14	9月16日	政務活動費	菅我議員戻入分		350,000	3,099,392
15	9月16日	事務費	8月分コピー代(振込手数料220円含む)		3,964	3,095,428
16	9月16日	調査研究費	視察土産代(8/19-8/21)広島県笠岡市、山口県山口市、鹿児島県鹿児島市		9,000	3,086,428
17	10月28日	研修費	研修旅費(9/27)ツーリズムEXPOジャパン		11,800	3,074,628
18	10月28日	研修費	研修参加費(9/27)ツーリズムEXPOジャパン		1,300	3,073,328
19	10月28日	研修費	研修旅費(10/15-10/16)N-Plus2025「フライングカーテクノロジー」フード展2025「フードシステムソリューション」		43,557	3,029,771
20	10月28日	研修費	研修旅費(10/16-10/17)N-Plus2025「フライングカーテクノロジー」フード展2025「フードシステムソリューション」		90,750	2,939,021
21	10月28日	資料購入費	書籍(こころとからだのけんこう学校給食)		1,000	2,938,021
22	10月28日	研修費	研修旅費(10/24)令和の地方議員に求められる議員力アップ研修		26,460	2,911,561
23	10月28日	研修費	研修参加費(10/24)令和地方議員に求められる議員力アップ研修(振込手数料550円含む)		30,550	2,881,011

24	10月28日	調査研究費	視察旅費(11/11-11/13)静岡県 浜松市、東京都多摩市、福島県 喜多方市	138,570	2,742,441
25	10月28日	研修費	途切れのない支援学習会(10/28) 講師代	60,000	2,682,441
26	10月28日	研修費	研修旅費(10/29-10/30)・第4回 地域×Tech 関西・第2回 こども ×Tech 関西	35,680	2,646,761
27	10月28日	研修費	研修旅費(10/31-11/2)・LIN-NET 第1回政策ラボ「高齢者の権利を 守る社会へ」・みつむらeduセッ ション2025・福祉の未来会議2025	66,000	2,580,761
28	10月28日	研修費	研修参加費(10/31)LIN-NET 第1 回政策ラボ「高齢者の権利を守る 社会へ」	800	2,579,961
29	10月28日	研修費	研修参加費(11/1)みつむらedu セッション2025	2,000	2,577,961
30	10月28日	研修費	研修参加費(11/2)福祉の未来会 議2025	5,000	2,572,961
31	10月28日	事務費	9月分コピー代(振込手数料220円含む)	4,023	2,568,938
32	11月26日	事務費	10月分コピー代(振込手数料220円含む)	3,223	2,565,715
33	11月26日	調査研究費	視察土産代(11/11-11/13)静岡県 浜松市、東京都多摩市、福島 県喜多方市	9,000	2,556,715
34	12月18日	事務費	11月分コピー代(振込手数料220円含む)	3,025	2,553,690
35	1月29日	事務費	12月分コピー代(振込手数料220円含む)	3,025	2,550,665
36	1月30日	研修費	研修旅費(2/16-2/17)データと実 践で切り拓く地方議会の未来in東 京	42,760	2,507,905
37	1月30日	研修費	研修参加費(2/16-2/17)地方議 員セミナー(振込手数料660円含 途切れのない支援学習会(2/5) 講師代(利息分2,459円充当)	30,660	2,477,245
38	2月5日	研修費	研修旅費(2/16-2/17)データと実 践で切り拓く地方議会の未来in東 京	57,541	2,419,704
39	2月20日	事務費	1月分コピー代(振込手数料220円含む)	3,025	2,416,679
40	3月23日	事務費	2月分コピー代(振込手数料220円含む)	3,025	2,413,654
41	3月25日	研修費	研修旅費(3/17-3/18)第25回ス マートエネルギーWeek[春]	47,060	2,366,594
42	3月25日	広報費	会報ニュース作成・新聞折込代(振込手 数料550円含む)	735,141	1,631,453
43	4月1日	事務費	タブレット端末通信費 1人×6カ 月分、7人×12カ月分	34,650	1,596,803
44	4月21日	事務費	3月分コピー代(振込手数料220円含む)	4,697	1,592,106

第3号様式

支 払 調 書

2

科 目	資料購入費
品名又は用件	日本教育新聞 年間購読料 (2025年4月～ 2026年3月)
金 額	¥33,000
支 払 先	株式会社日本教育新聞社

令和7年4月25日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

河尻 浩一

裏面に領収書添付

# 領 収 証

鈴鹿市議会 新緑風会  
河尻 浩一 様  
(コード: 63 - 537519 )

金額 : ¥33,000-

【 10%対象 ¥30,000- 消費税 ¥3,000- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間(年月) : 2025年4月 ~ 2026年3月

支払方法 : コンビニエンスストア払い

領収日 : 2025/4/25

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社  
東京都港区白金台3-2-10  
TEL 03-3280-7025  
登録番号 T3010401056182



印 収  
紙 入

扱  
者  
印

第3号様式

支 払 調 書

3

科 目	資料購入費
品名又は用件	季刊地域 年間購読料 (2025年4月～2026年3月)
金 額	¥4,400
支 払 先	一般社団法人農山漁村文化協会

令和7年4月25日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

河尻 浩一

裏面に領収書添付

領 収 証

No 173932

新緑風会 様

(お客様コード)

2477004012

税 込 金 額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
				2	4	4	0	0

内消費税額等(税率10%)  
¥400 円

ただし「季刊地域」年間購読料として

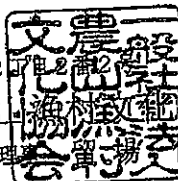
上記金額正に領収致しました

2025 年 4 月 28 日

埼玉県戸田市上戸田2丁目2番2号

一般社団法人 農山漁村文化協会

専務理事



担当者



印紙税法第5条  
別表第1の課税  
物件第1号に  
より非課税

(本証に担当者印のなきものは無効です)

登録番号: T5010405000738

注 意

- ◎ 次の場合、お客様コードを明示の上連絡下さい。  
御住所の変更や未着、落丁の時、「現代農業」等を中止される時(二カ月前)。
- ◎ この領収証は保存しておいて下さい。

第3号様式

支払調書

4

科 目	事務費
品名又は用件	4月分コピー代（振込手数料220円含む）
金 額	¥3,025
支 払 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和7年5月13日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

曾我 正彦

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうように  
お願い申し上げます。

取扱日	7-5-13	取扱店	301	機番	87	取引通番	4493
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額円			
振込				2,805			
お取扱できないとき				お取引機番			
お取引時刻				ご利用手数料円			
12:50				220			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 〒230-0292 東京都中央区新富1-1-1 フォン・フィルムビジネスインノベーション・ソリューションズ ス・カシキ・カイリヨウフウカイ 様 お電話番号 * 000-10077							

印紙税申告納

付につき捺

百五銀行

税務署承認済

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

発行日：2025年05月02日  
請求書番号：850501-0238448

様

富士フィルムビジネスインノベーションジャパン株式会社



今回ご請求額 2,805円

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお問い合わせ、ご請求の住所、部課名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ番号：T300714265 電話：0120-069-840

【ご案内】  
振込手数料はお客様ご負担でお願いいたします。

登録番号：T1011101015050

お支払約束手日	2025年05月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスインノベーション ソリューションズ株式会社

1	料金項目 / 品名	期間 / 送品NO	枚数 / 数量	単価	小計 (円)	合計 (円)
1	トータルサービス料金	2025/04/01-2025/04/30				2550
2	黒色ドット	1カウント以上	140	2.00	280	
3	フルカラー	1カウント以上	55	12.00	660	
4	最低価格料金				2550	
5	ご使用合計		195			
6						
7	【代金/料金合計】					2550
8	【消費税および地方消費税(10%)】					255
9	【今回ご請求額】					2805
10						
11	*ご利用機種/機種番号:Apeos C2061 PFS-IT 119476					
12		2025/04/01-2025/04/30				
13	1 (今回 158) (前回 17) (アスタ 0) (ミス 1)					
14	2					
15	3 (68) (12) (0) (1)					
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

35600 22000 3307808409 30 0520 0C9  
A-028777 0000 T300714265 510 1NK 0000 12202050

3 1 備考：

X1F003

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますようにお願い申し上げます。

取扱日	7-5-13	取扱店	301	機番	87	取引通番	4493
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額円			
振込				2,805			
お取引できないとき				お取引後差額円			
[REDACTED]				[REDACTED]			
お取引時刻				ご利用手数料円			
12:50				220			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 富士フィルムビジネスイノベーションソリューションジャパン スキャンサービスセンター お電話 照会番号* 000-10077							
印紙税申告納付につき				百五銀行			
税務署承認済							

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

発行日：2025年05月02日  
請求書番号：850501-0238448

今回ご請求額 2,805円

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン  
登録番号：T1011101015050

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお間違い、ご請求の住所、お振込先、振付日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。  
お問合せ番号：T300714265 電話：0120-069-840

お支払約束日	2025年05月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスイノベーションソリューションジャパン株式会社

【ご案内】  
振込手数料はお客様ご負担でお願いいたします。

1	料金項目/品名	期間/送品NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
2	トータルサービス料金	2025/04/01-2025/04/30				2550
3	馬場ラボ	1777	140	2.00	280	
4	フルカラー	1777以上	55	12.00	660	
5	最低保証料				2550	
6	ご使用合計		195			
7	【代金/料金合計】					2550
8	消費税および地方消費税(10%)					255
9	【今回ご請求額】					2805
11	※ご利用機種/機械番号:Apeos C2061 PFS-1T 119476					
12	今回	前回	テスト	ミス	2025/04/01-2025/04/30	
13	1 (158)	17 ( )	0 ( )	1 ( )	設置先: 鈴鹿市議会会派 新緑風会	
14	2 ( )	( )	( )	( )		
15	3 (68)	12 ( )	0 ( )	1 ( )		
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

35600 22000 3307808409 30 0520 0C9  
A-028777 0000 T300714265 510 INK 0000 12202050

31 備考:

第3号様式

支払調書

5

科 目	資料購入費
品名又は用件	現代農業 年間購読料 (2025年4月～2026年3月)
金 額	¥13,200
支 払 先	一般社団法人農山漁村文化協会

令和7年5月13日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

曾我 正彦

裏面に領収書添付

領 収 証

No 173931

新緑風会 様

(お客様コード)

2477004012

税	込	千	百	拾	万	千	百	拾	円
金	額				1	3	2	0	0

内消費税額等(税率10%)

¥1,200円

ただし「現代農業」年間購読料として

上記金額正に領収致しました

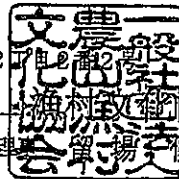
2025年 5月 14日

印紙税法第5条  
別表第1の課税  
物件第17号に  
より非課税

埼玉県戸田市上戸田2丁目

一般社団法人 農山漁村文化協会

専務理事 後明



担当者



(本証に担当者印のなきものは無効です)

登録番号: T5010405000738

注 意

◎ 次の場合、お客様コードを明示の上連絡下さい。  
◎ 御住所の変更や未着、落丁の時、「現代農業」等を中止される時(一カ月前)。  
◎ この領収証は保存しておいて下さい。

第3号様式

支払調書

6

科 目	事務費
品名又は用件	5月分コピー代 (振込手数料220円含む)
金 額	¥3,262
支 払 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和7年6月17日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

曾我 正彦

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうように  
お願い申し上げます。

取 扱 日	7-6-17	取扱店	301	振 替	82	取引通等	1999
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額円	振 込 3,042		
お取扱できないとき				お 取 引 後 続 行 内			
お取引時刻	12:40	ご利用手数料円		220			
お振込明細またはご系内							
百五銀行 津駅西口支店 〒[REDACTED] 〒[REDACTED] ファイルムビジネスインノベーションシャ ン・カシキ・カイルヨクワカイ 様 お電話番号 * [REDACTED] 照会番号 * 000-10058							

印紙税未納  
付につき様  百五銀行  
税務署承認済

請 求 書

発行日：2025年06月03日  
請求書番号：850602-0375885

鈴鹿市議会会派 新緑風会

様

富士フイルムビジネスインノベーションジャパン株式会社



今回ご請求額 3,042円

登録番号：T1011101015050

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、郵便名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合せ番号：T300714265 電話：0120-069-840

【ご案内】請求・支払いについてのお問い合わせやご依頼を  
WEBで受付しています。“JMFAQ”で検索するとアクセスいた  
だけますので、ぜひご利用ください。  
<https://www.fujifilm.com/fb/support/callcenter/seikyū>

お支払約束日	2025年06月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 [REDACTED]
指定口座名	富士フイルムビジネスインノベ ーションジャパン株式会社

料 金 項 目 / 品 名	期 間 / 品 番 N O	枚 数 / 数 量	単 価	小 計 (円)	合 計 (円)
1 トータルサービス料金	2025/05/01-2025/05/31				2766
2 黒モノ	1カット以上	303	2.00	606	
3 フルカラー	1カット以上	180	12.00	2160	
4 ご使用合計		483			
5					2766
6 【代金/料金合計】					276
7 【消費税および地方消費税(10%)】					3042
8 【今回ご請求額】					
9					
10 ※ご利用機種/機械番号: Apeos C2061 PFS-IT 119476	2025/05/01-2025/05/31				
11 今回 (前回) (テスト) (ミス)					
12 1 (462) (158) (0) (1)	鈴鹿市議会会派 新緑風会				
13 2 ( ) ( ) ( ) ( )					
14 3 (249) (68) (0) (4)					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					

35600 22000 3307808409 31 0620 0C9  
A-042153 0000 T300714265 510 1NK 0000 12202050

31 備考：

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますようにお願い申し上げます。

取扱日	7-6-17	取扱店	301	機番	82	取引通番	1999
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		お取引金額		円			
振込		3,042					
お取扱できないとき		お取引後残高		円			
お取引時刻		ご利用手数料		円			
12:40		220					
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 アペックスフィルムビジネスインノベーションソリューションジャ ス、カシキカイヨクフウカイ機 お電話番号* 000-10058							

印紙税申告納付につき様 百五銀行 税務課承認済

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

発行日：2025年06月03日  
請求書番号：850602-0375885

今回請求額 3,042円

富士フィルムビジネスインノベーションジャパン



毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお問い合わせ、ご請求の住所、都道府県、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

登録番号：T1011101015050

お問い合わせ番号：T300714265 電話：0120-069-840

お支払約束日	2025年06月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスインノ ベーションジャパン株式会社

【ご案内】請求・支払いについてのお問い合わせやご依頼をWEBで受付しています。"JMFAQ"で検索するとアクセスいただけますので、ぜひご利用ください。  
<https://www.fujifilm.com/fb/support/callcenter/seikyuu>

1	料金項目/品名	期限/返品NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
2	トータルサービス料金	2025/05/01-2025/05/31				2766
3	黒色ド フルカラー	1枚以上 1枚以上	303 180	2,000 12,000	606 2160	
4	ご使用合計		483			
5						
6	【代金/消費税】					2766
7	【消費税および地方消費税(10%)】					276
8	【今回ご請求額】					3042
9						
10	※ご利用機種/機械番号/Apeos C2061 PFS-1119476					
11	今回	前回	テスト	ミス	2025/05/01-2025/05/31	
12	1 (462)	1 (56)	0	0	設置先 鈴鹿市議会会派 新緑風会	
13	2					
14	3 (249)	1 (68)	0	0		
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

35600 22000 3307808409 31 0620 0C9  
A-042153 0000 T300714265 510 1NK 0000 12202050

31 備考：

第3号様式

支払調書

7

科 目	広報費
品名又は用件	会報ニュース作成・新聞折込代（振込手数料550円含む）
金 額	¥439,483
支 払 先	株式会社プットアップスタイル

令和7年6月17日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

曾我 正彦

裏面に領収書添付

# 領収証

令和7年6月17日

新緑風会様

金額	¥ 438,933 -
----	-------------



但し 会派ニュース作成代、新聞折込代として

上記金額正に領収いたしました

内訳	品代(税抜):	¥399,030
	10%消費税:	¥39,903

## PUT UP style

株式会社 プットアップ  
〒610-0101 京都府城陽市平川橋道  
Phone.0774-53-5300 Fax 0774-53-2112  
登録番号 T2130001039469



# TIV

total invoice

## 合計請求書

伝票枚数 1枚

登録番号 T2130001039469

## PUT UP style

株式会社 プットアップ  
〒610-0101 京都府城陽市平川橋道  
Phone 0774-53-5300 Fax 0774-53-2112



新緑風会様

繰越残高(税込)	調整額	お買上げ額	消費税	合計ご請求額(税込)
		399,030円	39,903円	438,933円

上記の通りご請求申し上げます。なお、当請求書と行き違いでお支払いの節はご容赦ください。

振込先 京都銀行 久津川支店 普通口座 [ ] 株式会社プットアップ・スタイル  
ゆうちょ銀行 記号 [ ] 番号 [ ] 株式会社プットアップ・スタイル

# IV

invoice

## 請求 明細書

新緑風会様

登録番号 T2130001039469

## PUT UP style

株式会社 プットアップ  
〒610-0101 京都府城陽市平川橋道  
Phone 0774-53-5300 Fax 0774-53-2112



納品日	品名・仕様	数量	単価	金額	
2025/5/27	会派ニュース B4 コート73k 両面カラー	43,900	◎5.8	¥254,820	
2025/6/1	新聞折込 鈴鹿市内全域 中日・読売・朝日・産経・日経 B4 6/1折込	38,900	◎3.4	¥132,260	
2025/6/1	新聞折込 鈴鹿市内全域 毎日 B4 6/1折込	3,500	◎2.9	¥10,150	
2025/5/27	追加配送費			¥2,000	
	以下余白				
10%対象	¥399,030	消費税	¥39,903	合計	¥438,933

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

7P-1

取 扱 日	7- 6-17	取 扱 店 機 番	301 82	取引通番	2000
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	██████████
お取引内容			お取引金額 円		
振 込			438,933		
お取引できないとき			お 取 引 後 残 高 円		
お取引時刻			ご利用手数料 円		
12:41			550		
お振込明細またはご案内					
京都銀行 久津川支店 普通 カ)フ。ツトアップ。スタイル 様 ス)カシキ カイシンリョクフウカイ 様 お電話 照会番号* ██████████ 000-10060					

印紙税申告納  
付につきは  百五銀行  
税務署承認済

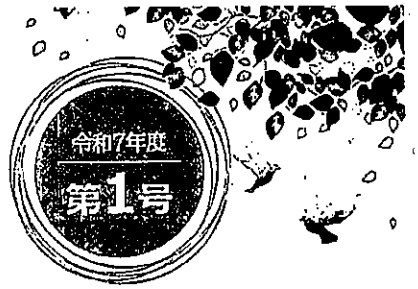
百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

取 扱 日	7- 6-17	取 扱 店 機 番	301 82	取引通番	2000
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	██████████
お取引内容			お取引金額 円		
振 込			438,933		
お取引できないとき			お 取 引 後 残 高 円		
お取引時刻			ご利用手数料 円		
12:41			550		
お振込明細またはご案内					
京都銀行 久津川支店 普通 カ)フ。ツトアップ。スタイル 様 ス)カシキ カイシンリョクフウカイ 様 お電話 照会番号* ██████████ 000-10060					

印紙税申告納  
付につきは  百五銀行  
税務署承認済

# 新緑風会 活動報告



発行 鈴鹿市議会 新緑風会 〒513-8701 鈴鹿市神戸1丁目18番18号 鈴鹿市議会事務局内 TEL.059-382-7600 FAX.059-382-4876

ご挨拶



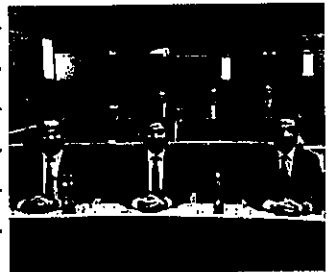
会派長  
**曾我 正彦**

市民の皆さま、平素は議会活動に格別のご理解とご支援を賜りますことに御礼申し上げます。鈴鹿市は、山や海、匠の技などの魅力が豊富にあり「農業と工業が調和し、伝統と魅力あふれる」緑の工都です。

私たち新緑風会は、大好きな「すずか」をいつまでも活気に満ちた元気なまちとして、次の世代にバトンタッチできるように、今ある課題を明確にし、それぞれが考え、会派での議論を重ねています。私たちは、ひとつひとつの課題に丁寧に向き合い、解消していくという同じ志を持つ8名の議員で活動しています。

今回の活動報告では、私たち新緑風会の令和6年度の実績、令和7年度の取り組み、それぞれの思いやテーマを紹介させていただきます。

今後も皆さまの声をお聞かせいただき、私たちの礎とし、活動を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



## 令和6年度 会派活動実績

○計画 / ●実績 活動期間：2024.4 ~ 2025.3

項目	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
議会	本会派	○30 閉会議案	●10 議員立候補 ●13 本会派	6月定例議会 ●5~28 本会派	●27	9月定例議会 ●27 本会派	●26	7月臨時議会 ●26	12月定例議会 ●25 本会派	●20	●15臨時議会	2月定例議会 ●20 本会派	●25
	議員提案	●15	●13,14	●28	●16	●16	●26	●14	●20	●10	●10	●10	●25
質問	代議員問(本1頁)												
	一般質問			河原、藤田		大村、水越、山口 山中、加藤		河原、渡邊倫				河原	大村、水越、山中 加藤、松葉啓
議員会	議会改革特別委員会	●15				●20, ●28		●15					
	鈴鹿市山地区広域振興特別委員会					●6	●11	●4	●18		●24投票	●21	●3
	信濃代議区選出広域広域委員会		●7 ●9	●26	●9	●9	●6	●8	●8	●5, ●17	●8		●7
	議会議員委員会	●23	●7, ●29	●6, ●17		●20, ●28	●5, ●25	●4	●7, ●18 ●26	●5, ●19	●8	●13 ●21	●7
	議員	●4	●21	●21	●1 ●2 ●3 ●4 ●5 ●6 ●7 ●8 ●9 ●10 ●11 ●12 ●13 ●14 ●15 ●16 ●17 ●18 ●19 ●20 ●21 ●22 ●23 ●24 ●25 ●26 ●27 ●28 ●29 ●30	●5 ●6 ●7 ●8 ●9 ●10 ●11 ●12 ●13 ●14 ●15 ●16 ●17 ●18 ●19 ●20 ●21 ●22 ●23 ●24 ●25 ●26 ●27 ●28 ●29 ●30	●5 ●6 ●7 ●8 ●9 ●10 ●11 ●12 ●13 ●14 ●15 ●16 ●17 ●18 ●19 ●20 ●21 ●22 ●23 ●24 ●25 ●26 ●27 ●28 ●29 ●30	●4 ●5 ●6 ●7 ●8 ●9 ●10 ●11 ●12 ●13 ●14 ●15 ●16 ●17 ●18 ●19 ●20 ●21 ●22 ●23 ●24 ●25 ●26 ●27 ●28 ●29 ●30	●5 ●6 ●7 ●8 ●9 ●10 ●11 ●12 ●13 ●14 ●15 ●16 ●17 ●18 ●19 ●20 ●21 ●22 ●23 ●24 ●25 ●26 ●27 ●28 ●29 ●30	●5 ●6 ●7 ●8 ●9 ●10 ●11 ●12 ●13 ●14 ●15 ●16 ●17 ●18 ●19 ●20 ●21 ●22 ●23 ●24 ●25 ●26 ●27 ●28 ●29 ●30	●5 ●6 ●7 ●8 ●9 ●10 ●11 ●12 ●13 ●14 ●15 ●16 ●17 ●18 ●19 ●20 ●21 ●22 ●23 ●24 ●25 ●26 ●27 ●28 ●29 ●30	●5 ●6 ●7 ●8 ●9 ●10 ●11 ●12 ●13 ●14 ●15 ●16 ●17 ●18 ●19 ●20 ●21 ●22 ●23 ●24 ●25 ●26 ●27 ●28 ●29 ●30	
	文芸部	●3	●20	●20		●7	●12	●1投票	●5	●11	●7	●4投票	●12
	地域福祉	●1	●21	●21		●5	●13	●3投票	●5	●12	●10	●3投票	●13
議員福祉	●3	●20	●20		●7	●12	●7	●6	●11	●10	●5投票	●12	
会派	地議会	●15 ●23	●10 ●13 ●29	●6 ●13 ●28	●9 ●16	●1 ●7 ●21	●1	●7	●7 ●25	●20	●1 ●20 ●15 ●20	●4 ●10 ●17 ●20	●3 ●4 ●5 ●7
	質疑・山地区広域 振興			●河原法改正	●会派質疑		●25提出 ●自派単独提案 他3件		●会派より		●介議員 外議議員		●26発行
その他	議員活動	●5 交通安全大会 ●7 日本マツダ ●11 CTU ●27 宇治市議会視察	●4 国土交通省 国土交通省 ●13 国土交通省 ●19 国土交通省 国土交通省	●4 国土交通省 国土交通省 ●13 国土交通省 ●19 国土交通省 国土交通省	●11 CTU ●9 国土交通省 ●10 国土交通省 ●11 国土交通省 ●12 国土交通省 ●13 国土交通省 ●14 国土交通省 ●15 国土交通省 ●16 国土交通省 ●17 国土交通省 ●18 国土交通省 ●19 国土交通省 ●20 国土交通省 ●21 国土交通省 ●22 国土交通省 ●23 国土交通省 ●24 国土交通省 ●25 国土交通省 ●26 国土交通省 ●27 国土交通省 ●28 国土交通省 ●29 国土交通省 ●30 国土交通省	●2 国土交通省 国土交通省 ●7 国土交通省 国土交通省 ●12 国土交通省 国土交通省 ●17 国土交通省 国土交通省 ●22 国土交通省 国土交通省 ●27 国土交通省 国土交通省 ●32 国土交通省 国土交通省	●12 国土交通省 国土交通省 ●19 国土交通省 国土交通省 ●24 国土交通省 国土交通省 ●29 国土交通省 国土交通省 ●34 国土交通省 国土交通省 ●39 国土交通省 国土交通省	●10 国土交通省 国土交通省 ●15 国土交通省 国土交通省 ●20 国土交通省 国土交通省 ●25 国土交通省 国土交通省 ●30 国土交通省 国土交通省 ●35 国土交通省 国土交通省 ●40 国土交通省 国土交通省	●6 国土交通省 国土交通省 ●11 国土交通省 国土交通省 ●16 国土交通省 国土交通省 ●21 国土交通省 国土交通省 ●26 国土交通省 国土交通省 ●31 国土交通省 国土交通省 ●36 国土交通省 国土交通省 ●41 国土交通省 国土交通省	●5 国土交通省 国土交通省 ●10 国土交通省 国土交通省 ●15 国土交通省 国土交通省 ●20 国土交通省 国土交通省 ●25 国土交通省 国土交通省 ●30 国土交通省 国土交通省 ●35 国土交通省 国土交通省 ●40 国土交通省 国土交通省	●3 国土交通省 国土交通省 ●8 国土交通省 国土交通省 ●13 国土交通省 国土交通省 ●18 国土交通省 国土交通省 ●23 国土交通省 国土交通省 ●28 国土交通省 国土交通省 ●33 国土交通省 国土交通省 ●38 国土交通省 国土交通省	●6 国土交通省 国土交通省 ●11 国土交通省 国土交通省 ●16 国土交通省 国土交通省 ●21 国土交通省 国土交通省 ●26 国土交通省 国土交通省 ●31 国土交通省 国土交通省 ●36 国土交通省 国土交通省 ●41 国土交通省 国土交通省	●6 国土交通省 国土交通省 ●11 国土交通省 国土交通省 ●16 国土交通省 国土交通省 ●21 国土交通省 国土交通省 ●26 国土交通省 国土交通省 ●31 国土交通省 国土交通省 ●36 国土交通省 国土交通省 ●41 国土交通省 国土交通省

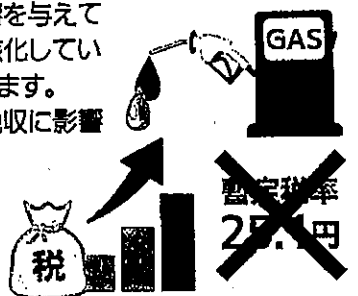
### 令和7年 6月定例議会に向けて!

**「ガソリン税等の暫定税率の早期廃止に向けた意見書」提出に向けて議論を進めています!**


ガソリン・軽油価格の高騰は、家計だけでなく、私たちの生活や産業、地域経済にも深刻な影響を与えています。本来一時的措置であった暫定税率は見直されぬまま半世紀近く続き、「暫定」の名が形骸化しています。さらに、ガソリン税に消費税がかかる二重課税も過剰な負担となっているため問題と考えます。

私たち新緑風会は、厳しい経済状況の中、市民の皆さんの生活と地域経済を守るため、地方税収に影響を与えない形でのガソリン税などの暫定税率を速やかに廃止することを求めます。

**新緑風会は、皆さんの暮らしを守るために  
国に対して暫定税率の早期廃止を求めています!**




# 新緑風会 議員紹介




**曾我 正彦**  
 会 派: 会派長  
 委員会: 総務委員会 委員  
 予算決算委員会 委員

令和6年  
6月一般質問




～行政経験を活かした問題解決～

本年度会派長に就任しました。令和6年度は、総務委員会副委員長としてハラスメント対策を中心に取り組みを進め、また、鈴鹿電山地区広域連合検証特別委員会副委員長として広域行政の検証を行ってまいりました。大好きな鈴鹿市がいつまでも魅力に溢れ、行ってみたい、住んでみたい、住み続けたいと思っていただけるまちであり続けるための取組を進めてまいりました。今後もこれまでの市職員経験と議会活動で得たものを“明日のすずか”に活かすことができるような活動を進めてまいります。本年度も会派議員が一つになって様々な課題に取り組み、今すべきことに前向きに取り組んでまいります。




**大杉 吉包**  
 会 派: 副会派長  
 委員会: 文教環境委員会 委員  
 予算決算委員会 委員

令和6年  
9月一般質問




～本市の農業振興に向けて～

本市の農業者は年々減少を続けており、年間でおよそ100件の減少がみられます。かつては県内でも有数の農業生産地でしたが、現在ではお茶・米・植木いずれの分野も低迷しています。昨年からコメの価格も高騰していますが、農業従事者の減少がその一因ではないかと考えております。食糧は生命の根幹であることから、今後さらに国内での生産が減少すれば、海外に依存せざるを得なくなる恐れもあります。こうした現状を踏まえ、本市の農業振興にはこれまで以上に力を注いでまいります。




**山中 智博**  
 会 派: 副会派長  
 委員会: 総務委員会 委員  
 議会運営委員会 委員  
 予算決算委員会 委員

議会運営  
委員会報告書




～誰もが働きやすい社会・職場環境を目指して～

令和6年度は、総務委員会に所属するとともに、議会運営委員会では委員長を拝命しました。ビジネス環境や働き方が大きく変化する中、働く現場では「人と組織」をめぐる課題が複雑化しています。このため、総務委員会では神奈川県大和市と千葉県松戸市を、議会運営委員会では埼玉県川越市と千葉県柏市を視察し、ハラスメント根絶に向けた取り組みを進めてまいりました。令和7年度においては会派としても(仮称)「市議会ハラスメント防止条例」策定を目指すとともに、さらなる議会改革、信頼される議会づくりに取り組んでまいります。




**河尻 浩一**  
 会 派: 副会派長  
 廣 会: 副議長  
 委員会: 文教環境委員会 委員  
 予算決算委員会 委員

令和6年  
12月一般質問




～福祉と教育の連携強化～

令和6年度は、文教環境委員会委員長として、学校統合を踏まえた義務教育学校のあり方、クリーンセンターの建て替えについて提言しました。一般質問では、途切れない支援について、出生前から5歳児健診を核とした福祉と教育の連携についての質問をしました。本年度は、副議長として、教員経験を活かした議会運営が行えるように努めてまいります。




**加藤 公友**  
 会 派: 幹事長  
 委員会: 産業建設委員会 委員長  
 議会運営委員会 副委員長  
 予算決算委員会 委員

令和7年  
2月一般質問




～働きながら子育てしやすいまちに向けて～

令和6年度の一般質問では、放課後児童クラブの課題解決に向け、学校施設の活用を提案しました。教育委員会および、こども政策部からは前向きな答弁をいただき、現在は試行開始に向けて具体的な検討が進められています。令和7年度は産業建設委員会の委員長を拝命いたしました。初めての経験ではありますが、諸先輩方のご指導を仰ぎながら、市民の皆さんの目標に立ち、地域の課題解決に向けた具体的な提言を行ってまいります。また、引き続き子育て世代の声にも耳を傾け、安心して子育てができる環境づくりに注力してまいります。




**山口 善之**  
 会 派: 副幹事長・監査  
 委員会: 地域福祉委員会 副委員長  
 予算決算委員会 委員

令和6年  
9月一般質問




～フレイル対策強化の実現～

令和6年度は、産業建設委員会委員長としてデマンド公共交通、鳥獣被害対策等に取り組んでまいりました。令和7年度は、昨年の取り組みに加え、高齢者施策としてひとり暮らしの高齢者世帯への見守り、フレイル予防を推進、防災の施策として地区防災計画の策定、避難所における配置と役割への取り組み、子育て分野では非認知能力の育成、不登校対策を、まちづくりにおいては住民どうしの繋がりの強化を推進してまいりました。今後も、住んでいて本当に良かったと思える地域活動を行ってまいります。




**水谷 進**  
 会 派: 企画調整  
 廣 会: 監査委員  
 委員会: 総務委員会 委員  
 予算決算委員会 委員

令和7年  
2月一般質問




～誰もが安全で安心して暮らせるまちへ～

令和6年度は、地域福祉委員会委員長として、こども条例の制定を始め、子育て支援、認知症への対応など、地域の皆様の安心できる暮らしを支える基盤づくりに努めてまいりました。令和7年度は、市議会の同意を経て、監査委員に選任していただきました。本年度より、監査委員の任期が、申合せで2年となり、また、これまで監査委員は、質疑や一般質問等を控えることが先例となっていました。本年9月議会より、条件もある中、可能となりましたので、監査委員としての職責をしっかりと果たすと共に、質問等も積極的に行ってまいります。



**松葉谷 光由**  
 会 派: 広報・会計(政務活動管理責任者)  
 委員会: 総務委員会 副委員長  
 予算決算委員会 副委員長

令和6年  
12月一般質問



～子育てにやさしい街、移動も便利な街に向けて～

令和6年度は、産業建設委員会の副委員長として、デマンド型の公共交通の導入や鳥獣被害への対策、公共施設の管理のあり方など、地域の課題に取り組んでまいりました。また、12月と2月の定例議会では、交通安全の取り組みや、災害時に地域の皆さんが安心して避難できる施設の整備について、具体的な提案をさせていただきました。令和7年度も、これまでの活動を活かしながら地域の公共交通を更に便利にすることや、子育てを支える環境づくりに引き続き力を入れてまいります。

第3号様式

支払調書

8

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(7/2-7/3)【自治体・公共 week2025】
金 額	¥79,440
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和7年7月14日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博



裏面に領収書添付

## 旅 費 計 算 書

出張日 自 令和7年7月2日  
至 令和7年7月3日 1泊 2日

行 先 東京都江東区

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏 名	受領印
26,020	13,100	2,400	41,520	水谷 進	
26,020	9,500	2,400	37,920	山中 智博	
合 計			79,440		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
7月2日(水)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	品川駅	6,380	4,720	JR東海道新幹線
	品川駅	新橋駅			JR山手線
	新橋駅	東京ビックサイト駅	390		ゆりかもめ
7月3日(木)	東京ビックサイト駅	新橋駅	390		ゆりかもめ
	新橋駅	品川駅	6,380		JR上野東京ライン
	品川駅	名古屋駅		4,720	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				26,020	

〈金額 (税込)〉	
10%	¥13,000-
8%	¥0-
対象外 ¥100-	
〈内消費税〉	
10%	¥1,181-
8%	¥0-

● ● ● 領 収 証 ● ● ●

No.C 201380

鈴木市議会 新緑風会 様  
木谷進

2025年7月2日

¥13,100-



但し 宿泊代として ¥13,000-  
(1/2 から 1泊)

アパホテル株式会社  
〒107-0052 東京都港区赤坂3丁目  
登録番号:T4010401043403



宿泊税 ¥100- ※※非課税対象

5万円未満
100万円以下
100万円~200万円以下
200万円~300万円以下
300万円~500万円以下
500万円以上

内訳  
①現金 ¥13,100-  
②クレジット  
③クーポン券  
④その他

) 上記の金額正に領収いたしました

アパホテル〈新橋虎ノ門〉  
〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目6-9  
TEL03-3500-1155 FAX03-3500-1166

※本証に担当者印なきもの並びに金額を訂正したものは無効です。

鈴鹿市議会 新緑風会 様



ご請求明細書  
INVOICE

発行日 Date 25-07-02  
お部屋番号 Room No. 240  
人数 No. of Guest 1  
担当者 Cashier [Redacted]  
ページ番号 Page No. 1/1  
ご請求No Invoice No. 568314  
登録番号: T5180001041871

ご宿泊者 Guest Name  
山中智博 様

ご到着 Arrival 25-07-02  
ご出発 Departure 25-07-03

日付/Date	ご請求内容/詳細/Description	料金/Debit	お支払/Credit
25-07-02	ご宿泊料	9,500	
	合計 Total	9,500	0

ご署名/Guest Sign

残高(円) Balance 9,500  
 ご利用金額(円) Total Amount 9,500  
 10%課税対象額 9,500  
 内10%消費税 863  
 宿泊税(円) Accommodation Tax 0  
 \*は軽減税率対象の明細です  
 @は非課税対象の明細です

印紙税 100円

お名前 鈴鹿市議会 新緑風会 様

<内訳>

現金	9,500
クレジット	
割引券	
商品券	

印紙税申告納  
付  
税務署承認済

¥9,500

(10%課税対象額 ¥9,500 内10%消費税 ¥863)  
(宿泊税 ¥0)

但し、ご利用代として 2025年07月02日

ありがとうございました。またのご利用をお待ちしております。  
ご利用金額には規定の税金を加算させて頂いております。  
個々の伝票につきましては、勝手ながら再発行致しかねます。悪しからずご了承くださいませ。

ホテルトラスティ東京ベイサイド

担当者 [Redacted]  
請求書No. 568314

登録番号: T5180001041871

作成地名古塵市中区  
リゾートトラスト株式会社

第2号様式

令和7年7月15日

鈴鹿市議会議長  
野間 芳実 様

会派名 新緑風会  
代表者名 曾我 正彦

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和7年7月2日(水)～3日(木)
- 2 参加者名 水谷 進、山中 智博
- 3 視察先及び事項

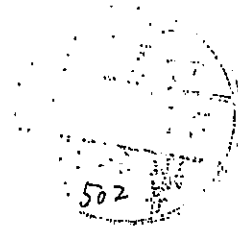
「自治体・公共Week2025」(<https://www.publicweek.jp/ja-jp.html>)

- 7月2日(水) 15:00-16:00  
セミナー「地方創生2.0スペシャルトーク」
- 7月3日(木) 15:30-16:30  
セミナー「自治体フロントヤード改革の実践について考える」

会場：東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）

主催：自治体・公共Week 実行委員会（企画運営：RXJapan株式会社）

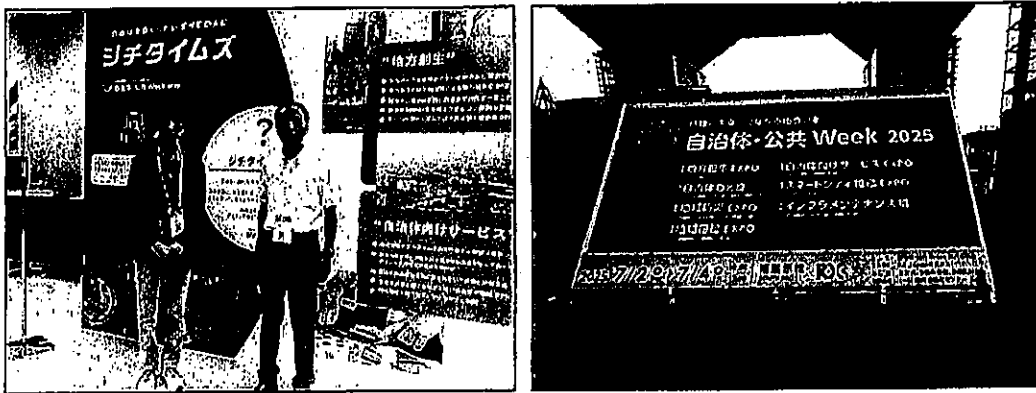
- 4 視察概要 別添の通り（報告書は水谷、山中それぞれが提出します）



## 研修報告書

提出者：山中智博

1. 研修名： 「自治体・公共 Week2025」
2. 研修期間： 2025年7月2日（水）～7月3日（木）
3. 会場： 東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-11-1）
4. 参加者： 水谷進、山中智博
5. 主催： 自治体・公共 Week 実行委員会（企画運営：RX Japan 株式会社）



### 6. 研修の目的

本研修は、全国の自治体関係者・議員・民間企業が集い、地域課題の解決に資する最新技術や製品・サービスに触れる貴重な機会であり、ICTの活用、防災・減災、スマートシティ、地域活性化、公共施設の管理運営など多岐にわたる先進事例を収集することで、本市の行政運営や今後の議会活動、政策提案に活かすことを目的に参加した。

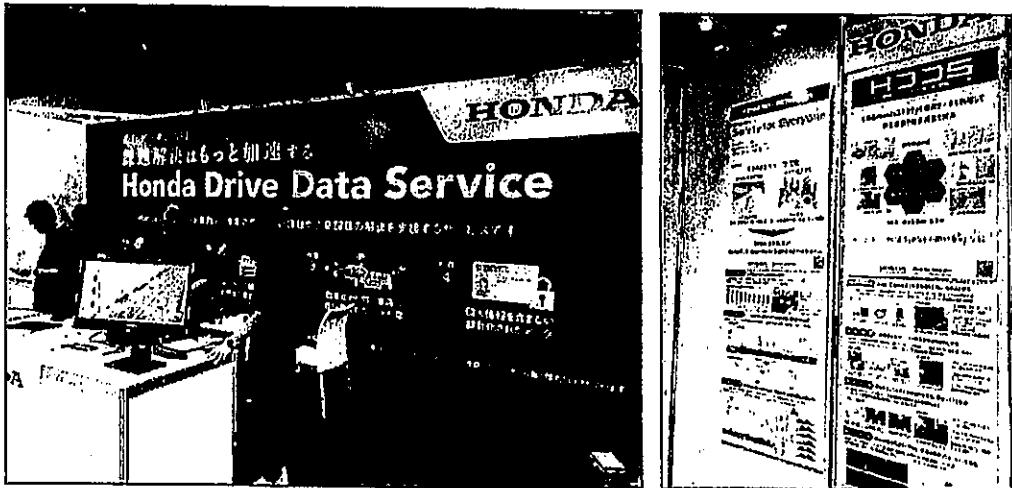
## 7. 参加内容と所感

本イベントは複数の展示会・セミナーで構成されており、下記の展示・講演に参加した。

### ● 展示会

#### 【スマートシティ推進 EXPO】

AI・IoTを活用した行政サービスの効率化や、住民サービス向上の具体的事例を多数視察した。デジタル技術による公共空間の最適化や、地域課題の可視化・解決につながる仕組みは、本市でも段階的に導入可能であり、今後の都市政策に有益な示唆を得られた。

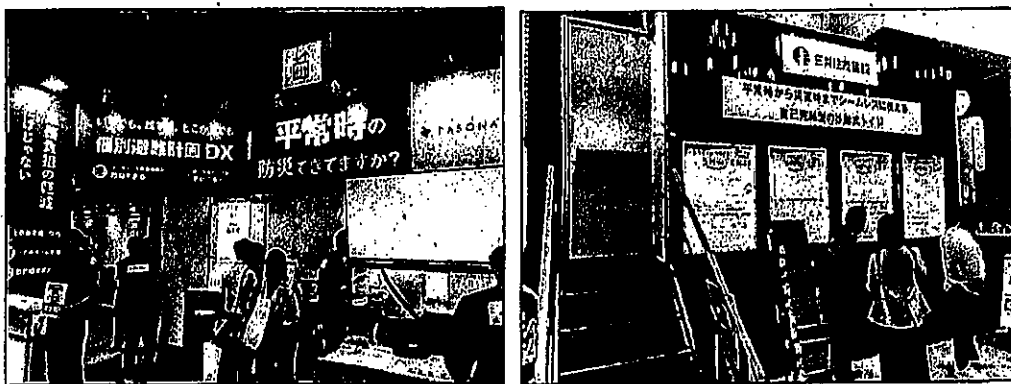


(写真) 本田技研工業株式会社の展示ブースでは、コネクテッド車両（インターネットへの接続機能を有した車両）のデータを活用した取り組みが紹介されていた。車両の位置情報や速度といった走行データを利用することで、道路利

用実態の定量分析や渋滞状況、急ブレーキ多発箇所の特定制や穴ぼこなどの路面の劣化状況も把握することができ、事故リスクの軽減やさまざまな安全対策につながることを期待できる。

#### 【防災・減災対策 EXPO】

防災拠点の整備（写真右下）や気候変動に対応した避難計画の先進事例などを学んだ。特に、発災後の要配慮者支援に関する ICT ツール（写真左下）の導入は、本市でも検討すべきと考える。





#### 【自治体 DX 展】

自治体 DX 展では、業務のデジタル化による行政効率の向上や、住民サービスの質的改善につながるソリューションが多数紹介されていた。生成 AI を活用した議事録作成、自動応答システムによる住民対応の効率化、庁内手続きの電子化など、実際の導入事例を通じて具体的な効果を学ぶことができた。特に中小自治体向けの低コスト・段階導入型の提案は、本市でも現実的な選択肢として検討できる内容であり、参考になった。

## 【地方創生 EXPO】

地方創生 EXPO では、地域資源を活かした観光振興や移住・定住促進、関係人口の創出に向けた多様な取り組みが紹介され、特に、自治体と民間企業が連携し、地域課題をビジネスで解決する事例が印象的であった。内閣府のブースでは関係人口の創出や若者世代への訴求などの好事例が紹介されており、本市でも応用可能なアイデアが多く、人口減少や地域経済の再生に向けた政策提案のヒントを得る有意義な機会となった。

### ● セミナー

<p>7月2日(水) 15:00~16:00</p> <p>地方創生2.0 スペシャルトーク</p> <p>～楽しい地方の作り方～</p>  <p>西内 昌和 内閣官房 大橋 洋平 西内 昌和 内閣官房 大橋 洋平</p>	<p>7月3日(木) 15:30~16:30</p> <p>自治体フロントヤード改革の 実践について考える</p>  <p>岩塚 明宏 足尾 昭彦 三宅 隆和 吉本 明平</p>
--	---

日時：7月2日(水) 15:00-16:00

タイトル：「地方創生 2.0 スペシャルトーク ～楽しい地方の作り方～」

講演者プロフィールと要旨：

<山中由里子> (内閣官房[新しい地方経済・生活環境創生本部事務局主査])

山中氏は「地方創生カレッジについて」と題して講演(西内氏に代わり登壇)。

いつでもどこでも誰でも無料で地方創生に関する知識を e-ラーニング講座で学

ぶことが出来る地方創生カレッジ (<https://chihouseisei-college.jp/>) を紹介した。

<大橋聡> (内閣官房[新しい地方経済・生活環境創生本部事務局参事官])

大橋氏は「関係人口の創出・拡大に向けた取組」と題し講演。関係人口とは特定の地域に継続的に多様な形で関わる者のことを言う。観光や移住にとどまらず、地域と継続的に関わる“関係人口”の重要性が強調されたとともに、自治体の姿勢としては、関係人口を「受け入れる」のではなく「共に担う存在」として捉える発想転換が求められた。

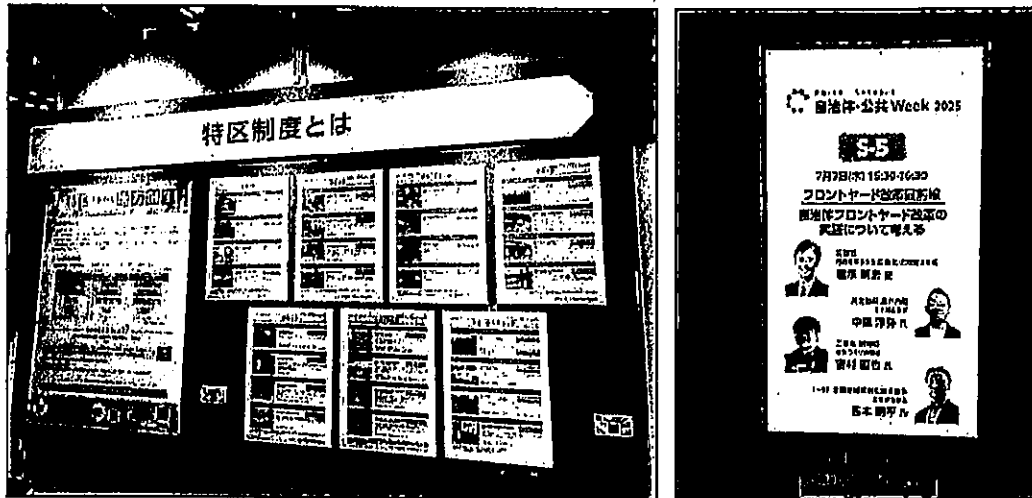
<大瀧洋> (内閣官房[新しい地方経済・生活環境創生本部事務局参事官])

大瀧氏は「企業版ふるさと納税により進化する官民連携」と題し講演。企業版ふるさと納税は創設から10年が経過し、寄附実績は約470億円まで増加している。地方の創意工夫に富む革新的なプロジェクトも数多く生まれてきており、地方創生2.0の中でも、官民連携の重要な施策として認識されている。企業版ふるさと納税の概要とともに、企業におけるメリットや最近の動きなどを含めて紹介された。

<笹本つむぎ> (内閣府[地方創生推進事務局参事官補佐])

笹本氏は「特区制度で地域を変える」と題し講演。特区制度(構造改革特区、総合特区、国家戦略特区)は、国と自治体・事業者が協力し、規制改革を行う

ことで、地方創生や日本の国際競争力の強化などにつなげる制度を言う(写真左下)。医療、教育、農業、まちづくりなど多分野での活用事例が示され、自治体には、制度を受け身で待つのではなく、地域の課題に即した特例提案や制度活用を主体的に進める姿勢が求められることが強調された。



日時：7月3日（木）15:30-16:30

タイトル：「自治体フロントヤード改革の實踐について考える」

講演者プロフィール：

<君塚明宏>

2000年自治省（現総務省）に入省。総務省自治税務局都道府県税課、消防庁救急企画室、自治財政局調整課・財政課財政企画官などで地方行財政制度の企画・調整業務に携わりつつ、石川県金沢市産業局長、岡山県財政課長、高知県総務部長など自治体の管理職を歴任。2021年7月より総務省大臣官房広報室長、

2023年7月より自治行政局行政経営支援室長となり自治体フロントヤード改革を推進。2025年4月より地域DX推進室長を併任し自治体DX推進計画なども担当。

<中島淳弥>

平成9年4月、瀬戸内町役場入庁。介護保険制度の導入、徴収対策の強化、国民健康保険新制度への対応など、制度改革業務に幅広く携わる。令和5年度より町のDX推進業務を担当し、現在に至る。

<吉村直也>

2021年4月に明和町役場の税務課職員として入庁し、2024年4月に、まちづくり戦略課DX推進係へ転属。2024年10月30から実証を開始した「明和町子育てDX実証プロジェクト」にて、行政手続全体のアーキテクチャを見直す「明和町モデル」の体験・サービス・システム設計を担当。今後は本モデルを礎とした横展開を実施し、「みんなで作る、あったかい未来」の実現を目指す。

<吉本明平>

2006年5月よりAPPLICの初代の事務局員として地域情報プラットフォーム標準仕様の策定に携わり、2014年4月より現職。自治体業務標準化、自治体DX、地域DX、DX人材育成などの企画検討を担当。総務省の地方自治体のデジタルトランスフォーメーション推進に係る検討会構成員、自治体システム等標準化検討

会構成員などを務める。

講演要旨：セミナー「自治体フロントヤード改革の実践について考える」では、住民にとっての“行政サービスの入り口”である庁舎窓口（＝フロントヤード）をどのように改革し、より良い住民体験を提供するかについて、多くの実践的な視点が示された。特に注目されたのは、①業務プロセスの標準化と電子化、②生成AIを活用した問い合わせ対応の自動化、③対面とオンライン手続きを組み合わせたハイブリッド型サービス設計——といったポイントである。講師は、単にデジタルツールを導入するだけではなく、窓口職員自身の意識改革と、全庁的に連携した改善の仕組みの構築が不可欠であると強調した。また、導入コストを抑える方法として、国の補助金制度を活用する手法も紹介された。今後、多くの地方公共団体において、少子高齢化・人口減少が進み、行政資源が益々制約されていく一方、住民の生活スタイルやニーズが多様化している中においては、行政手続のオンライン化だけでなく、「書かないワンストップ窓口」など、住民と行政との接点（フロントヤード）の改革を進めていく必要性がさらに高まっていくことが考えられる。このような状況にあって、本市においても住民サービスの利便性向上と業務の効率化を進め、企画立案や相談対応への人的資源のシフトを促し、持続可能な行政サービスの提供体制を確保していくことが重要と考える。また、これらの取り組みは、住民の利便性と満足度の向上に寄与するだけでなく、職員の業務負担軽減にもつながる実効性の高い改革であり、今後の窓口改革の方向性を考える上で大いに参考となる内容であ

った。

#### 8. 研修で得られた成果

- 行政のデジタル化・DX推進に関する先進事例を把握できたことで、本市の現状と課題を客観的に評価する視点を得た。
- 他自治体の取組から、導入コストの低い実現可能な施策も多くあることを確認でき、スモールスタートでの導入の可能性が広がった。
- 地方創生や移住・定住促進策について、関係人口創出や若年層への訴求の重要性を再認識した。
- 他自治体では、国の交付金・補助金を有効活用して、住民視点のスマート施策を着実に展開している。わが市でも、事業採択を見据えた中長期的なビジョン策定が急務。
- 議会としても、単なる「監視機関」としてではなく、提案型・政策形成型の役割を果たす必要性を強く感じた。
- 技術導入に際しては、コストや運用体制とともに「住民合意」「透明性の確保」が重要。導入前後の検証・評価体制についても、議会としてチェック機能を果たすべき。

#### 9. 今後の活用方法

- 研修で得た知見を総務委員会や会派でも共有するとともに、一般質問や会派要望などを通じてDX推進プロジェクトや地域活性化施策の具体的な提案

につなげる。

- 他自治体や省庁、事業者とのネットワークを活かし、情報交換やベストプラクティスの収集に努める。
- 庁内の実務担当者や関係機関と意見交換を行い、現場の課題把握と政策立案に活かす。
- 可能であれば小規模な実証事業を立ち上げるなど、成果を段階的に広げていくアプローチを提案したい。
- 市民への報告や情報発信を行い、行政施策の理解促進と住民参加を促す。
- 行政職員の同様の展示会への出席を促したい。



(写真) 会場の様子。イベントには関東の自治体を中心に、全国からも多くの来場者が見られた。

## 視察報告書

新緑風会 水谷 進

1. 視察実施日 2025年7月2日（火曜日）～3日（水曜日）
2. 視察先 「東京ビックサイト」 東京都江東区有明 3-11-1  
事項 「自治体・公共Week 2025」
3. 目的・内容 「地域のみらいに繋がる出会いを」をテーマとして、自治体・公共向けの6つの専門展、「自治体DX展」、「地方創生EXPO」、「スマートシティ推進EXPO」、「地域防災EXPO」、「地域福祉EXPO」、「インフラメンテナンス展」で構成された展示会。

全国から自治体職員や議員をはじめ、官庁職員、公共機関など多くの方が来場していました。今回「住みやすい街づくり」、「自治体の活性化」や、「業務効率化」、また「地域防災」などについて、セミナーの受講や、展示会での製品やサービスの情報の聞き取りなどを通して最新トレンドや情報収集を行うことが出来ました。

今回、会場内の目的に関する展示会での製品情報やサービスの内容について、資料もいただき、詳しく説明を聞きました。また、6つのテーマがある中、内閣府大臣官房審議官、河合宏一氏による「地域防災 政府方針」、(有)フルフォードエンタープライズ会長の、アダム フルフォード氏による「地域が輝く新観光モデル」、また、石川県副知事、浅野大介氏による「震災からの学びと、未来への備え」などについてのセミナーに参加しました。

まず、内閣府大臣官房審議官、河合宏一氏による「地域防災 政府方針」では、「防災立国」に向けた最新の取り組みと今後の方針をテーマに、国による最近の防災体制の強化の取り組みとして、災害対策法の改正内容について、また、防災庁の設置に向けて、自治体における災害対応力強化など最新の内容や状況について説明を受けました。

能登半島地震の災害を受け、現在の法律ではカバー出来なかった、福祉支援、NPOボランティアの登録制、自治体による防災に必要な物資の備蓄状況の公表など、細かな部分までの法改正がなされている事を認識できました。

また、南海トラフ巨大地震における、被害想定・防災対策の見直しなど、災害対策における最新の国の流れ等についてしっかりと理解ができ、今後、鈴鹿市での地域防災計画の改定に合わせた議論に役立てていきたいと感じました。

次に、同じ防災については、石川県副知事、浅野大介氏による「震災からの学びと、未来への備え」についてのセミナーに参加をしました。

石川県の副知事としての、震災後の復旧と復興現場から見える現実について話を聞くことが出来ました。

その中で、「危機とチャンス」では、危機として、国・県・市町などの、多段階行政構造＋市民社会による「目詰まり」。

若い世帯がいなくなり、出生数もどんどん減る。

高齢化が進むと共に「多様性」への感度が磨かれにくくなる。などがあげられていました。

また、チャンスとして、今回の危機が、市民社会側は「これまでにない連帯」を強める。

わざわざピンチに好んでコミットする若い世代が結構いる。

教育魅力化がされれば、教育だけで移住する層もいる。

東京との二拠点移住者もいる。

食・風土・文化の豊かさが新たな起業の種である。

などの話から始まり、様々な現状についての話を聞くことが出来ました。

特に印象が残ったのは、ボランティア大量動員の裏で必要だったのが「受援力」という事です。

これは、地震以来の「知らない人疲れ」という事です。

また、組織内で幹部まで上がる情報「ツルツル情報」とNPOなどの地縁団体からの情報「ゴツゴツ情報」があり、この2つの情報を合わせてはじめて、現状をクリアに見渡せるという内容が大変参考になりました。

災害についての現場からの学びと、それに伴う未来への備えについては、鈴鹿市でもしっかりと参考になるのではないかと感じた。

次に、(有)フルフォードエンタープライズ会長の、アダム フルフォード氏による「地域が輝く新観光モデル」についてのセミナーに参加をしました。

講演のタイトルとして、「地方自治体、民間企業が目指すべき「再生型観光」のススメ」として、まず、講師のアダム フルフォード氏は長年日本に在住して、主にNHKの番組に出演している。初めに印象に残ったのは、英語の直訳禁止、言葉の共創を、ということで、苦手な英語から「なんとかなる英語」への考えでありました。

また、次に印象に残ったのが、「DXは道具」、「AXが道」です。

AXとは、アナログ トランスフォーメーションと読み、相手と自分の関係を意識して生きることまた、相手を想う心づくりという意味にもなる事でありました。

外国人にとって、日本は、「相手を想う超大国」であるそうです。

また今日本では、44の失われつつある暮らしの価値があるという事で、具体的に44の価値について説明を受けました。

その44の失われつつある暮らしの価値が「安」の源でもあるとの事でした。

「安全」、「安定」、「安心」、観光客にとって、「安」は日本の魅力の一つである。

そこで、提案があったのが、ひとりでは喃々出来ない体験、多様な経験、多様な専門性の「モニターツアー」、「貢献型観光」など。

再生型観光へ、ステップ1、暫定的な対象層を定める。これは、ツアーやイベントに参加する特定目的型旅行者あるいは個人旅行者。

再生型観光へ、ステップ2、多様な居場所づくり・関係づくり。これは、仮村民として、国際交流員、英語指導助手、英会話の先生、永住者、ワーキングホリデー、宿泊施設のスタッフ、中小企業のスタッフ、技能実習生など。

再生型観光へ、ステップ3、あらゆる交流を通じて、課題解決と「AX」物語調整を徹底する。

企業研修、チームビルディング、毎回、誰でも参加できる写真コンテストを実施するとか。

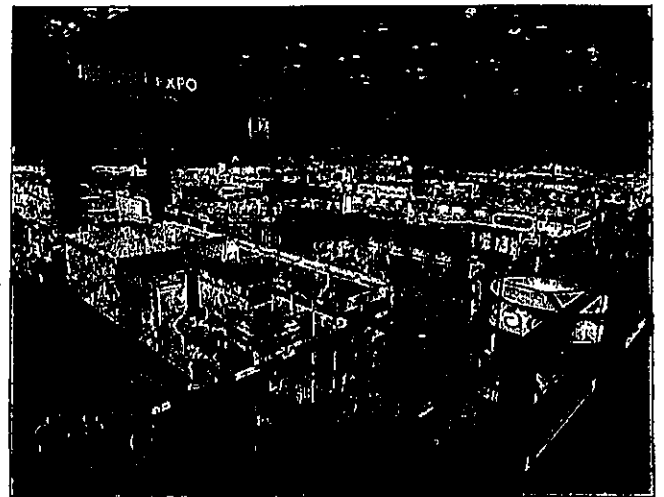
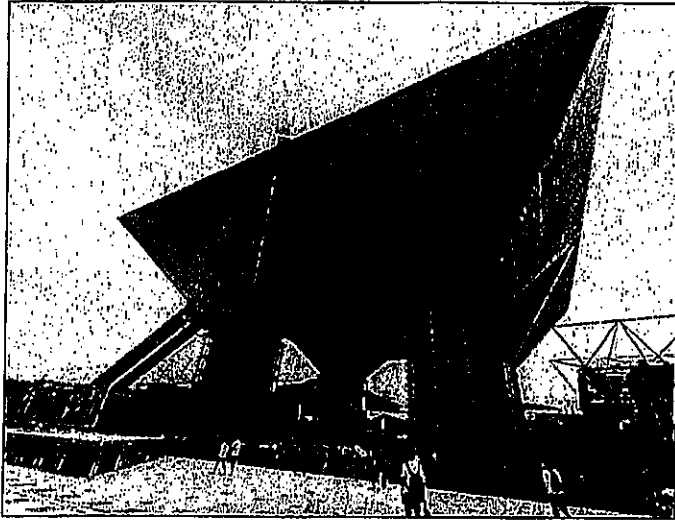
企業研修の繰り返しで物語の調整と課題解決PDCAを図る。

共通ビジョンとして、AXが導く、地元・自治体・企業・個人の再生への共鳴と理解であるとの内容でした。観光への取り組みについて、DXの導入は現在では常識となっている現状、改めて

「相手を想う」鈴鹿市の観光の取り組みには、AXアナログの部分をまず第一に忘れず取り組んでいく事が重要であり、『鈴鹿市総合計画 2023』では、観光振興のめざすべき都市の状態を「地元のモノ・コトが情報発信され、人が訪れ、交流が進んでいること」とし、2023（令和5）年の観光レクリエーション入込客数 550 万人を達成することを成果指標としています。

また、外国人を対象としたインバウンドへの取り組みも重要であります。

今後の個人や会派、行政の施策の中にも取り入れられるよう研修を重ねたいと感じました。



### 令和6年用夏半農地買入れの概要

(1) 実施時期：令和6年7月1日(金)～10日(木)

(2) 実施地域：石川自治体圏外(距離約10km)

(3) 対象の面積：約2,200ヘクタール(概算)

(4) 対象の農地  
 ① 農地：畑地、水田  
 ・農地台帳：七尾市、津幡町、穴水町、新保町、  
 ・農地台帳：中野町  
 ・農地台帳：奥野村、小松市、加賀市、野付町、  
 ・農地台帳：津幡町、津幡町、津幡町、津幡町、  
 ・農地台帳：石川市、津幡町、津幡町、  
 ・農地台帳：津幡町、津幡町、津幡町

② 農地：  
 ・1日 16時～2時 津幡町農地(石川市津幡町、石川市津幡町)  
 ・1日 16時～2時 津幡町農地(石川市津幡町、石川市津幡町)  
 ・1日 20時～3時 津幡町農地(石川市津幡町、石川市津幡町)  
 ・2日 14時～5時 津幡町農地(石川市津幡町、石川市津幡町)  
 ・2日 10時～10時 津幡町農地(石川市津幡町、石川市津幡町)

自治体・公共 Week 2025

### 自治体・公共 Week 2025

**S4**

7月3日(水) 10:00-10:50

自治体・公共 Week 2025

地方自治体、民間企業が目指すべき  
「防災立国」の未来

FULFORD ENTERPRISES

7/3 10:00-10:50

自治体・公共 Week 2025  
自治体職員向けセミナー

地方自治体、民間企業が目指すべき  
「防災立国」の未来

7月3日(水) 10:00-10:50

7/3 10:00-10:50

「防災立国」に向けた  
最新の取り組みと今後の方針

令和7年7月2日  
内閣府大臣官房審議官  
河谷 宏一

防災立国  
未来の未来

第3号様式

支 払 調 書

9

科 目	調査研究費
品名又は用件	視察旅費(8/19-8/21)広島県笠岡市、山口県 山口市、鹿児島県鹿児島市
金 額	¥277,545
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和7年7月14日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

曾我 正彦

裏面に領収書添付




}

## 旅費計算書

出張日 自 令和7年8月19日  
至 令和7年8月21日 2泊 3日

行先 広島県笠岡市、山口県山口市、鹿児島県鹿児島市

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏名	受領印
64,870	22,845	4,800	92,515	水谷 進	
64,870	22,845	4,800	92,515	山口 善之	
64,870	22,845	4,800	92,515	松葉谷光由	
合 計			277,545		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金) 等
8月19日(火)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	新大阪駅	6,930	4,910	東海道新幹線
	新大阪駅	新倉敷駅			山陽新幹線
	新倉敷駅	笠岡駅			JR西日本
	笠岡駅	福山駅	4,840	3,930	JR西日本
	福山駅	新山口駅			山陽新幹線
	新山口駅	山口駅			JR西日本
山口駅	新山口駅	JR西日本			
8月20日(水)	新山口駅	鹿児島中央駅	8,580	8,530	山陽新幹線、九州新幹線
	鹿児島中央駅前	市役所前	170		鹿児島市電2系統
	市役所前	鹿児島中央駅前	170		鹿児島市電2系統
8月21日(木)	鹿児島中央駅	鹿児島空港	1,500		鹿児島空港線
	鹿児島空港	中部国際空港	20,840		ANA352便
	中部国際空港駅	名鉄名古屋駅	980	450	名鉄常滑線・空港線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	合 計				64,870

※ 航空運賃については、航空運賃の領収書及び航空券の半券等を添付する。

No. 0172047

請求明細書  
BILL

株式会社 G・R・H 4th

登録番号 T5290001055489

グリーンリッチホテル山口湯田温泉

〒753-0058 山口県山口市湯田温泉4-7-11

TEL:083-923-6000 FAX:083-923-6010

客室番号 ROOM No.	811	日数 NTS	1	到着日 AR DATE	25/08/19	出発日 DP DATE	25/08/20
お名前 NAME	新緑風会 様						
日付 DATE	客室番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION			数量 QTY	料金 CHARGES	
25/08/19	811	宿泊代 現金 —御利用額— —消費税(10%)— —現金支払額—			1	10,695 (10,695) 10,695 (972) (10,695)	
						税率10%	

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

ご署名

No. 0172047

領 収 証  
RECEIPT

株式会社 G・R・H 4th

登録番号 T5290001055489

発行日付 2025年8月19日

お名前 NAME	新緑風会 様	木谷 進
領収金額	¥10,695 内消費税等 ¥972 (税率10%)	

収入  
印紙

但 宿泊料金として

上記正に領収いたしました

グリーンリッチホテル山口湯田温泉

〒753-0058 山口県山口市湯田温泉4-7-11

TEL: 083-923-6000 FAX: 083-923-6010



No. 0172033

# 請求明細書

B I L L

株式会社 G・R・H 4th

登録番号 T5290001055489

グリーンリッチホテル山口湯田温泉

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉4-7-11

TEL:083-923-6000 FAX:083-923-6010

客室番号 ROOM No.	301	泊数 NTS	1	ご到着日 AR. DATE	25/08/19	ご出発日 DR. DATE	25/08/20
お名前 NAME	新緑風会 様						

日付 DATE	客室番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	数量 Q'TY	料金 CHARGES
25/08/19	301	宿泊代	1	10,695
		現金		(10,695)
		—御利用額—		10,695
		—消費税(10%)—		(972)
		—現金支払額—		(10,695)
				御請求金額
				税率10%

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

ご署名

No. 0172033

# 領 収 証

RECEIPT

株式会社 G・R・H 4th

登録番号 T5290001055489

発行日付 2025年8月19日

お名前 NAME	新緑風会 善 山口善之 様
領収金額	¥10,695 内消費税等 ¥972 (税率10%)

収入  
印紙

但 宿泊料金として

上記正に領収いたしました

グリーンリッチホテル山口湯田温泉

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉4-7-11

TEL: 083-923-6000 FAX: 083-923-6010



No. 0172046

# 請求明細書

B I L L

株式会社 G・R・H 4th

登録番号 T5290001055489

グリーンリッチホテル山口湯田温泉

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉4-7-11

TEL:083-923-6000 FAX:083-923-6010

客室番号 ROOM No.	810	泊数 NTS	1	到着日 AR. DATE	25/08/19	出発日 DP. DATE	25/08/20
お名前 NAME	新緑風会						様

日付 DATE	客室番号 ROOM No.	説明 EXPLANATION	数量 QTY	金額 CHARGES
25/08/19	810	宿泊代	1	10,695
		現金		(10,695)
		—御利用額—		10,695
		—消費税(10%)—		(972)
		—現金支払額—		(10,695)
				請求金額
				税率10%

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。

ご署名

No. 0172046

# 領 収 証

RECEIPT

株式会社 G・R・H 4th

登録番号 T5290001055489

発行日付 2025年8月19日

お名前 NAME	新緑風会	松葉谷 光由	様
領収金額	¥10,695		
	内消費税等 ¥972 (税率10%)		

収入  
印紙

但 宿泊料金として

上記正に領収いたしました

グリーンリッチホテル山口湯田温泉

〒753-0056 山口県山口市湯田温泉4-7-11

TEL: 083-923-6000 FAX: 083-923-6010



# 領収書

新緑風会様

領収金額 **水谷進** ¥12,150

(内消費税等 ¥1,090)

現金にて領収いたしました。

ドミーイン 鹿児島  
TEL:099-216-5489

印紙税申告納  
付につき神田  
税務署承認済

作成地  
東京都千代田区外神田  
2丁目18番8号

取引番号:028001P082009978 2025/08/20 16:58

お部屋番号: 916  
お名前 : ミヅノ スム様  
ご人数 : 1  
宿泊期間 : 2025/08/20 - 2025/08/21

## 利用明細

ご芳名 : ミヅノ スム様  
利用部屋 : 916  
利用人数 : 1  
到着 : 2025/08/20  
出発 : 2025/08/21

日付	摘要 / 料金	
2025/08/20	現金 (精算機C/I)	-¥12,150
2025/08/20	ご宿泊代	¥12,000
2025/08/20	#入湯税	¥150

総合計 ¥12,150

(10%対象 ¥12,000 内消費税 ¥1,090)  
(非課税対象 ¥150)

\* 軽減税率対象  
# 非課税対象  
! その他区分

株式会社共立メンテナンス  
登録番号 T1010001014427

取引番号:028001P082009978 2025/08/20 16:58

# 領収書

新緑風会様

領収金額 **水谷進** ¥12,150

(内消費税等 ¥1,090)

現金にて領収いたしました。

ドミーイン 鹿児島  
TEL:099-216-5489

印紙税申告納  
付につき神田  
税務署承認済

作成地  
東京都千代田区外神田  
2丁目18番8号

取引番号:028001P082009978 2025/08/20 16:58

お部屋番号: 916  
お名前 : ミヅノ スム様  
ご人数 : 1  
宿泊期間 : 2025/08/20 - 2025/08/21

## 利用明細

ご芳名 : ミヅノ スム様  
利用部屋 : 916  
利用人数 : 1  
到着 : 2025/08/20  
出発 : 2025/08/21

日付	摘要 / 料金	
2025/08/20	現金 (精算機C/I)	-¥12,150
2025/08/20	ご宿泊代	¥12,000
2025/08/20	#入湯税	¥150

総合計 ¥12,150

(10%対象 ¥12,000 内消費税 ¥1,090)  
(非課税対象 ¥150)

\* 軽減税率対象  
# 非課税対象  
! その他区分

株式会社共立メンテナンス  
登録番号 T1010001014427

取引番号:028001P082009978 2025/08/20 16:58

コピ-

ご請求明細書  
STATEMENT

ドーミーイン鹿児島  
Dormy Inn Kagoshima  
〒892-0847 鹿児島県鹿児島市西千石町17-30  
17-30 Nishisengokucho, Kagoshima City, Kagoshima  
TEL:099-216-5489 FAX:099-224-5539  
登録番号:T1010001014427

お名前 山口 善之 様

お部屋番号 516      ご人数 1  
ご到着 2025/08/20      ご出発 2025/08/21

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
08/20	◇ご宿泊代	516	12,000		
	■入湯税		150	*	

ご請求金額	12,150		
10%対象	12,000	(消費税	1,090)
◇ この請求書を仕入税額控除の確証としてご利用いただけます	消費税課税対象外		150

- 消費税課税対象外
- ◎ その他

発行番号 082001107701 P 1 12 1 A PA RX  
25/08/20 17:00 0325704

ご署名

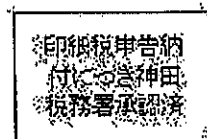
2025/08/20 082001107701

お名前 新緑風会 山口 善之 様 領 収 書

金額 ¥12,150-

但し 上記明細通り

上記金額正に領収致しました。



株式会社 共立メンテナンス  
〒101-8621 東京都千代田区外神田2丁目18番8号

ご請求明細書  
STATEMENT

ドリーイン鹿児島  
Dormy Inn Kagoshima  
〒892-0847 鹿児島県鹿児島市西千石町17-30  
17-30 Nishisengokucho, Kagoshima City, Kagoshima  
TEL:099-216-5489 FAX:099-224-5539  
登録番号:T1010001014427

お名前 マツハヤ ミヨシ 様

お部屋番号 816      ご人数 1  
ご到着 2025/08/20      ご出発 2025/08/21

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
08/20	◇ご宿泊代	816	12,000		
	■入湯税		150	*	

ご請求金額	12,150			
	10%対象	12,000	(消費税	1,090)
◇ この請求書を仕入税額控除の確証としてご利用いただけます	消費税課税対象外			150

- 消費税課税対象外
- ◎ その他

発行番号 082002114305 P 1 12 2 A PA RX  
25/08/20 16:59 0328753

ご署名

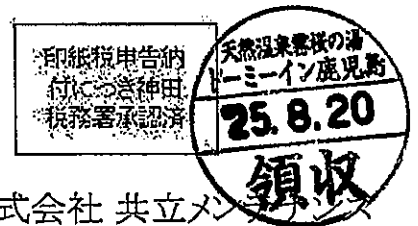
お名前 新緑風会 松葉谷 光治 様 領収書

2025/08/20 082002114305

金額 ¥12,150-

但し 上記明細通り

上記金額正に領収致しました。



株式会社 共立メンテランス  
〒101-8621 東京都千代田区外神田2丁目18番8号

ミズタニ ススム

様

# 搭乗券

BOARDING PASS



A STAR ALLIANCE MEMBER

鹿児島  
KAGOSHIMA



名古屋/中部  
NAGOYA/CHUBU

8/21 16:05 発

17:35 着

マイレージ(Mileage): AMC NHF  
受付済(accepted)

便名 FLIGHT	搭乗口 GATE	搭乗締切時刻 Boarding Close	座席 / 搭乗順 SEAT / GROUP
ANA352	5	15:55	14D/Group3

11777777 (LSN: 30583 )  
DAF: 30JUN25 8/21 13:36 BP 1  
PNR: 1EK9X OR: 5K5LHO FARE: SV45I BN: 36



Please proceed to the gate in up to 10 minutes before departure.

ミズタニ ススム 様  
8/21 ANA 352  
FROM 鹿児島  
TO 名古屋/中部  
FARE: SV45I BN: 36 SN: 14D

ヤマグチ ヨシユキ

様

# 搭乗券

BOARDING PASS



A STAR ALLIANCE MEMBER

鹿児島  
KAGOSHIMA



名古屋/中部  
NAGOYA/CHUBU

8/21 16:05 発

17:35 着

便名 FLIGHT	搭乗口 GATE	搭乗締切時刻 Boarding Close	座席 / 搭乗順 SEAT / GROUP
ANA352	5	15:55	15D/Group3

11777777 (LSN: 30583 )  
DAF: 30JUN25 8/21 13:36 BP 1  
PNR: 1EK9X OR: VK3YH9 FARE: SV45I BN: 37



Please proceed to the gate in up to 10 minutes before departure.

ヤマグチ ヨシユキ 様  
8/21 ANA 352  
FROM 鹿児島  
TO 名古屋/中部  
FARE: SV45I BN: 37 SN: 15D

マツバヤ ミツヨシ

様

# 搭乗券

BOARDING PASS



A STAR ALLIANCE MEMBER

鹿児島  
KAGOSHIMA



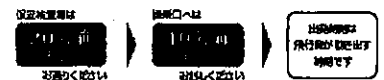
名古屋/中部  
NAGOYA/CHUBU

8/21 16:05 発

17:35 着

便名 FLIGHT	搭乗口 GATE	搭乗締切時刻 Boarding Close	座席 / 搭乗順 SEAT / GROUP
ANA352	5	15:55	13D/Group3

11777777 (LSN: 30583 )  
DAF: 30JUN25 8/21 13:36 BP 1  
PNR: 1EK9X OR: 7JY46F FARE: SV45I BN: 35



Please proceed to the gate in up to 10 minutes before departure.

マツバヤ ミツヨシ 様  
8/21 ANA 352  
FROM 鹿児島  
TO 名古屋/中部  
FARE: SV45I BN: 35 SN: 13D

ミズタニ ススム

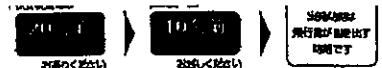
様

搭乗券

BOARDING PASS

ANA

A STAR ALLIANCE MEMBER



Please proceed to the gate in up to 10 minutes before departure.

鹿児島  
KAGOSHIMA



名古屋/中部  
NAGOYA/CHUBU

8/21 16:05 発

17:35 着

マイレージ(Mileage): AMC NHF  
受付済(accepted)

便名 FLIGHT	搭乗口 GATE	搭乗締切時刻 Boarding Close	座席 / 搭乗順 SEAT / GROUP
ANA352	5	15:55	14D/Group3

1K777777 (LSN: 30583 )  
 DAF: 30JUN25 8/21 13:36 BP 1  
 PNR: 1EK9X OR: 5K5LHO FARE: SV45I BN: 36

ミズタニ ススム 様  
 8/21 ANA 352  
 FROM 鹿児島  
 TO 名古屋/中部  
 FARE: SV45I BN: 36  
 SN: 14D

ヤマグチ ヨシユキ

様

搭乗券

BOARDING PASS

ANA

A STAR ALLIANCE MEMBER



Please proceed to the gate in up to 10 minutes before departure.

鹿児島  
KAGOSHIMA



名古屋/中部  
NAGOYA/CHUBU

8/21 16:05 発

17:35 着

便名 FLIGHT	搭乗口 GATE	搭乗締切時刻 Boarding Close	座席 / 搭乗順 SEAT / GROUP
ANA352	5	15:55	15D/Group3

1K777777 (LSN: 30583 )  
 DAF: 30JUN25 8/21 13:36 BP 1  
 PNR: 1EK9X OR: VK3YH9 FARE: SV45I BN: 37

ヤマグチ ヨシユキ 様  
 8/21 ANA 352  
 FROM 鹿児島  
 TO 名古屋/中部  
 FARE: SV45I BN: 37  
 SN: 15D

マツバヤ ミツヨシ

様

搭乗券

BOARDING PASS

ANA

A STAR ALLIANCE MEMBER



Please proceed to the gate in up to 10 minutes before departure.

鹿児島  
KAGOSHIMA



名古屋/中部  
NAGOYA/CHUBU

8/21 16:05 発

17:35 着

便名 FLIGHT	搭乗口 GATE	搭乗締切時刻 Boarding Close	座席 / 搭乗順 SEAT / GROUP
ANA352	5	15:55	13D/Group3

1K777777 (LSN: 30583 )  
 DAF: 30JUN25 8/21 13:36 BP 1  
 PNR: 1EK9X OR: 7JY46F FARE: SV45I BN: 35

マツバヤ ミツヨシ 様  
 8/21 ANA 352  
 FROM 鹿児島  
 TO 名古屋/中部  
 FARE: SV45I BN: 35  
 SN: 13D

280

領収書

WEB 5e2ebbb22c-00000-094621-2-1000  
表示日 2025年12月04日(木)

新緑風会 水谷 遼 様


金額	¥20,840- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥20,840- (税込))
----	---

航空券番号	1010445104927016
搭乗番号	SK5LH0

但し 支払い済み明細・利息等

航空券発行日 2025年06月30日(月)

上記、正に精算いたしました。

**ANA** | A STAR ALLIANCE MEMBER 

全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co., Ltd.  
登録番号: T1010401099027

航空券明細

WEB 5e2ebbb22c-00000-094621-2-1000  
表示日 2025年12月04日(木)

ご搭乗者名/搭乗番号  
ミズタニ ススム様 (SK5LH0)

発着日	機名	区間	クラス	座席	購買回数(税込)	運賃適用期末日
2025年08月21日(水)	ANA352	鹿児島 - 名古屋(中部)	普通席	スーパーバリュー45 1	¥20,840-	2025年06月30日(月)

合計金額	¥20,840-
------	----------

## 領収書

WEB 5e2ebbb22c-00000-094712-3-1000  
発行日 2025年12月04日(木)

新緑風会 山口 善之 様

金額	¥20,840- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥20,840- (税込))	航空券番号	1010445104928011
領し	返戻および税金・料金券等	搭乗番号	VK3YH9
航空券発行日	2025年06月30日(月)		

上記、正に領収いたしました。

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER  
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co., Ltd.  
登録番号: T1010401099027

## 航空券明細

WEB 5e2ebbb22c-00000-094713-3-1000  
発行日 2025年12月04日(木)

ご搭乗者名/搭乗番号

ヤマグチ ヨシユキ様 (VK3YH9)

発着日	航空	区間	クラス	運賃	運賃税額(税込)	運賃税額発行日
2025年08月21日(木)	ANA352	鹿児島 - 名古屋(中部)	普通席	スーパーバリュー45 I	¥20,840-	2025年06月30日(月)
合計金額						¥20,840-

領収書

WEB 5e24bb22c-00000-094546-1-1000  
表示日 2025年12月04日(木)

新緑風会 松葉谷 光由 様

金額	¥20,840- (税込) クレジット支払い (消費税10%付 ¥20,840- (税込))
振し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2025年06月30日(月)
上記、正に領収いたしました。	

航空券番号	1010445104926014
搭乗番号	7JY46F

**ANA** | A STAR ALLIANCE MEMBER ✨  
 全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co., Ltd.  
 登録番号: T:010401099027

航空券明細

WEB 5e24bb22c-00000-094546-1-1000  
表示日 2025年12月04日(木)

ご搭乗者名/搭乗番号  
マツバヤ ミツヨシ様 (7JY46F)

発着日	機名	区間	クラス	座席	運賃税等(税込)	航空券発行日
2025年06月21日(木)	ANA352	鹿児島-名古屋(中部)	普通席	スーパービュー45 ↑	¥20,840-	2025年06月30日(月)

合計金額	¥20,840-
------	----------

第2号様式

令和 7年10月 5日

鈴鹿市議会議長  
野間 芳実 様

会派名 新緑風会

代表者名

山中 智博

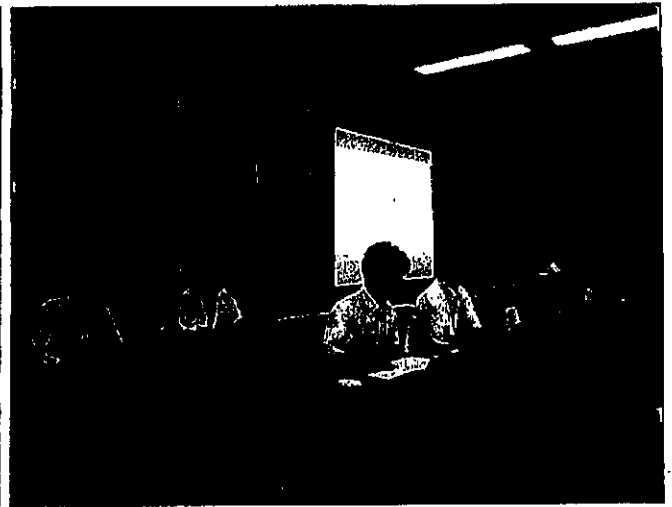
視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

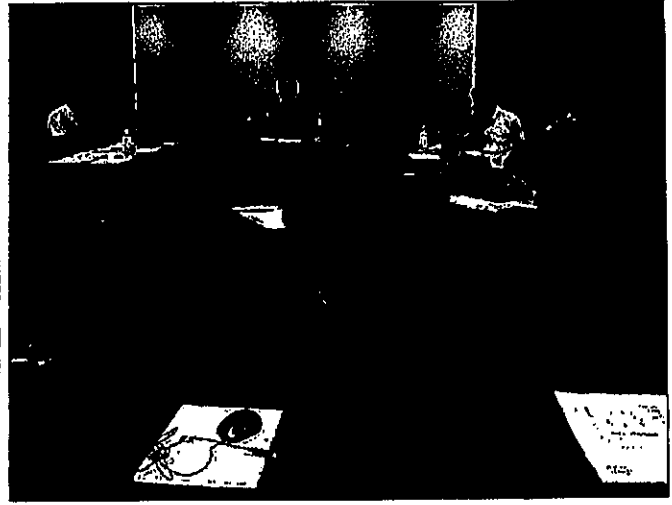
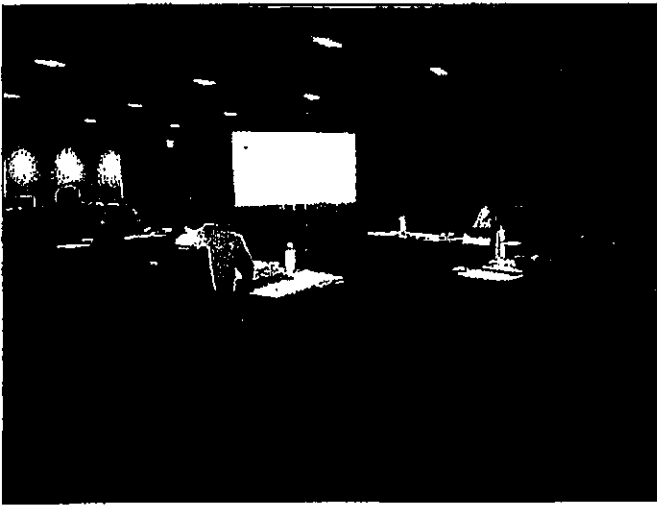
記

- 1 実施日 令和 7年 8月19日から 8月21日
- 2 参加者氏名 水谷 進、山口 善之、松葉谷 光由
- 3 視察先及び事項  
8月19日(火) 岡山県 笠岡市  
8月20日(水) 山口県 山口市  
8月21日(木) 鹿児島県 鹿児島市
- 4 目的・内容  
笠岡市「AIによる水道管の劣化診断について」  
山口市「住民主体によるコミュニティタクシーについて」  
鹿児島市「自治会の負担軽減について」
- 5 成果・所感 別紙参照

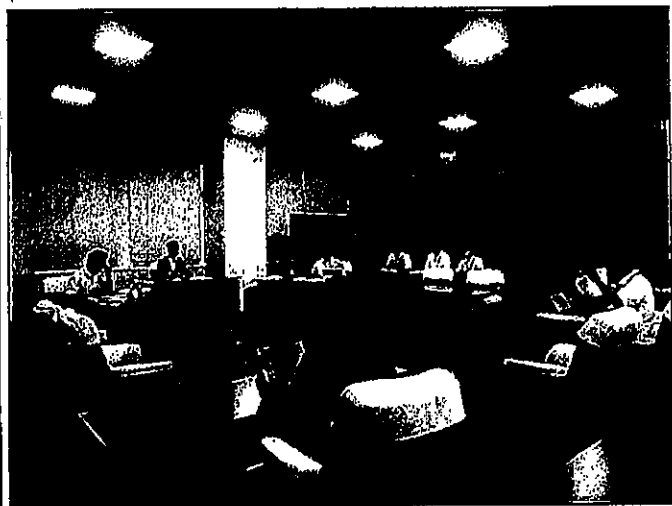
令和7年8月19日 岡山県 笠岡市



令和7年8月20日 山口県 山口市



令和7年8月21日 鹿児島県 鹿児島市



# 報告書

日時 : 令和7年8月19日 火曜日 13:00 ~ 15:00

場所 : 岡山県 笠岡市 笠岡市役所

視察項目 : 「AIによる水道管の劣化診断について」

対応 : 笠岡市議会 議長 大月隆司 氏、建設部 上下水道工務課 参事 渡邊貴幸 氏  
建設部 次長 竹内一成 氏、建設部 上下水道総務課 課長 虫明隆 氏、  
建設部 上下水道工務課 課長補佐 西江光由 氏、  
笠岡市議会 議事調査課 主任主事 江原広一 氏

オブザーバー : 笠岡市議会議員 山下恭司 氏

視察内容 : 水道は、生活や産業、防災を支える最も重要なライフラインの一つです。

しかし近年、全国の自治体で老朽化した水道管の破損や漏水が相次ぎ、突発的な断水や道路陥没などの事故が社会問題になっています。人口減少による料金収入の減少、人手不足による維持管理体制の弱体化も重なり、限られた予算と人員で、安全な水道を守り続けられるかという課題は喫緊のものとなっています。また、鈴鹿市でも同様に、管路延長の約18.3%が法定耐用年数を超えており、基幹管路の耐震化率は約46.3%と半数程度にとどまっているのが現状であります。

突発的な漏水事故に対応するだけでなく、事前に劣化度を把握し、計画的に更新していく仕組みが不可欠です。こうした中、岡山県笠岡市が先進的に取り組んでいる「AIによる水道管劣化診断」は、全国的にも注目されている事例で、今回、現地を視察し、担当職員から直接説明を受けたことで、この取組みの背景や効果、課題、そして導入に至るまでの苦勞を深く理解することができました。その概要と学んだポイントを整理し、鈴鹿市水道事業への応用可能性を提案出来ればと考えます。

質疑応答 : 質問 「笠岡市の水道施設の概況について」

回答 ・笠岡市は浄水場を持たず、全量を岡山県西南水道企業団より受水している。  
・加圧ポンプ室35箇所、排水池42箇所、および管路総延長502km、(基幹管路128km、重要給水施設管路34km、配水支管340km)の施設を保有。  
・計画給水人口65,000人、行政区域内人口43,974人、計画1日最大級水量40,000m<sup>3</sup>、実績1日最大給水量14,875m<sup>3</sup>。

質問 「AIによる、劣化診断を導入した目的や背景、経緯について」

回答 ・平成29年度に策定の、笠岡市水道事業更新計画（中長期更新計画）の見直しにあたり、より精度の高い更新計画にしたいという思いがあった。  
また、その更新計画に基づき、基幹管路の更新を重点に実施する中で、従来の物理評価による診断では、想定ほど管路の状態が悪くないケースも見受けられたことから、AIを活用した劣化予測診断に魅力を感じ導入に至った。

質問 「導入に当たり、どのような点を考慮したか」

回答 ・AI診断に必要な基礎データとなる本市の保有するマッピングシステムの管路データの精度、および漏水履歴データの収集が診断結果を左右するから、事前の準備が必要と考える。

質問 「AIによる劣化診断を行う企業やシステムは複数あるのか」

回答 ・本市のAIによる劣化診断は、「Fracta Japan株式会社」が実施した。AIを活用した予測診断は、他の企業もあるが、アルゴリズムや診断方法が異なる。

質問 「現場での作業方法は」

回答 ・現場の作業は、AI診断に必要なデータ等の情報提供と診断結果を計画に反映するために、コンサルト協議を行い結果を更新計画に反映させること。

質問 「AIによる劣化診断は、どのようなデータを基に診断しているのか」

回答 ・本市の保有する管路データと過去の漏水履歴のデータを全国の管路データと照合させ、人口、土壌、河川、交通網、地震等の170因子から構成される環境ビックデータを使用して劣化度の判断をしている。

質問 「AIによる劣化診断の精度をどの程度評価しているのか」

回答 ・AIによる劣化診断の精度や費用対効果の検証はこれからになる。

質問 「従来の目視点検や定期調査と比べて、メリットデメリットは」

回答 ・メリットは劣化度やリスクの高い管路を把握することができ、より効率的、効果的な更新計画が立案できること。デメリットは、AIによる診断結果の精度がまだ検証できていない事から正確な費用対効果が示せない。

質問 「AIによる劣化診断システムの導入・運用に係る費用は」

回答 ・1km当たり、約19,000円の費用がかかり、これ以外の費用は、更新計画の策定費用が別途必要となる。

質問 「職員の役割や業務にどのような変化があったか」

回答 ・限られた人員、予算を効率的に活用するためには、今後、DX推進への取り組みは必要と考えている。

質問 「今後、AIによる劣化診断を推進、拡大させる計画はあるか」

回答 ・これまで市内全域の管路502kmを漏水調査の対象としてきた。診断結果

により対照する管路を約30%にまで絞り込みを行い、コストの削減にも繋がっている。笠岡市水道事業更新計画は、おおむね5年での見直しをする予定で、見直しに合わせて、再度AIによる管路診断のじっしも考えている。

・新たにDXへの取り組みとして、今後、岡山県が主体となり、県内11自治体が共同で人工衛星の画像を利用し、広域的な漏水調査の実施を予定している。

質問 「AIによる劣化診断導入による、課題や問題はあるのか」

回答 ・AIによる診断結果の信頼度を試掘以外にどう検証するのかが、これからの課題と考えている。

## 所感 : 水谷 進

今回の視察を通じ、AIを活用した劣化診断は、限られた予算と人員の中で最適な更新計画を立てる上で大変有効な手法の一つであることを実感しました。

鈴鹿市においても、現在、水道管の耐震化が優先的に行われており、それに沿った形での診断となると思いますが、管路延長約1,200kmの内、耐用年数を超えた区間は約18%と、決して少なくなく、今後の更新計画における優先順位づけやその手法については大きな課題と考えます。

## 山口 善之

笠岡市は人口4.5万人、鈴鹿市は19万人で本市の方が配水管の延長も多く、工業団地や住宅地が広がっており、AI診断の仕組みにおいて規模が大きいほど更新順位付けの合理化効果が大きいと考えます。

また管路更新の優先度付け制度が向上し無駄な掘削や更新費用を削減でき、老朽管路の大規模破裂や漏水事故の防止にもつながり予防的保全に繋がると考えます。

老朽化水道管の更新を効率化し、財政負担の最適化の一躍になろうかと思っておりますので調査・研究を進めていただきたいと思います。

## 松葉谷 光由

今回の視察を通じて、AIを活用した水道管の劣化診断は、従来の物理的評価や目視調査に比べ、より効率的かつ合理的に更新計画を策定できる可能性を持つことを実感した。特に、劣化リスクの高い管路を事前に把握し、限られた予算と人員を重点的に投入できる点は、人口減少や財源縮小といった課題を抱える多くの自治体にとって有効な手段であると感じた。

一方で、診断精度の検証や費用対効果の明確化といった課題は残されており、導入に当たっては十分な検討が必要である。鈴鹿市においても、基幹管路の耐震化や更新が喫緊の課題である中、今回学んだ事例を参考に、DXの活用を含めた中長期的な戦略を描くことが不可欠であると考えます。

以上



岡山県笠岡市  
建設部 上下水道工務課  
わたなべ たかゆき

参事 **渡邊 貴幸**

〒714-0098  
岡山県笠岡市十一番町4番地1  
TEL 0865-69-2142 FAX 0865-63-0809  
E-mail watanabe-takayuki@city.kasaoka.lg.jp



岡山県笠岡市  
建設部 次長

たけうち かずなり

(兼) 上下水道工務課長 **竹内 一成**

〒714-0098  
岡山県笠岡市十一番町4番地1  
TEL 0865-69-2142 FAX 0865-63-0809  
E-mail takeuchi-kazunari@city.kasaoka.lg.jp



岡山県笠岡市  
建設部 上下水道総務課  
むしあけ たかし

課長 **虫明 隆**

〒714-0098  
岡山県笠岡市十一番町4番地1  
TEL 0865-63-5241 FAX 0865-63-0809  
E-mail mushiake-takashi@city.kasaoka.lg.jp



笠岡市議会事務局  
議事調査係

えばら こういち

主任主事 **江原 広一**

〒714-0081  
岡山県笠岡市中央町1番地1  
TEL 0865-69-2161 FAX 0865-69-2189  
E-mail ebara-koichi@city.kasaoka.okayama.jp



岡山県笠岡市  
建設部 上下水道工務課  
にしえ みつよし

課長補佐 **西江 光由**

〒714-0098  
岡山県笠岡市十一番町4番地1  
TEL 0865-69-2142 FAX 0865-63-0809  
E-mail nishie-mitsuyoshi@city.kasaoka.lg.jp



笠岡市議会議員

やま した きょう じ  
**山下 恭司**

Yamashita Kyoji



〒714-0075 岡山県笠岡市有田1975  
TEL/FAX 0865-66-2546 ☎090-4800-7941

## 【山口市からの概要説明】

山口市役所において、山口市が取り組む交通政策、とりわけコミュニティタクシー事業について説明を受けた。

### ➤ 山口市の概要

山口市は山口県の県庁所在地であり、人口約 18 万人を有する中核市である。瀬戸内海と日本海のほぼ中間に位置し、中国山地を背景とした自然豊かな地形を持つ。市内には新幹線が停車する新山口駅をはじめ、鉄道・バスなどの公共交通網が整備されており、広域的な交通結節点として重要な役割を担っている。

### ➤ 公共交通を取り巻く課題

路線バスの不採算路線に対する市の補助額は、過去 10 年で約 2.6 倍に増加。市民 1 人あたりのガソリン消費量は全国 1 位。約 7 割の市民が、年間を通じて一度もバスを利用していない。こうした実情からも、市民生活を支える公共交通の維持・再構築が大きな課題となっている。

### ➤ 第二次山口市市民交通計画の柱

山口市では「第二次市民交通計画」を策定し、以下を重点方針としている。

- マイカーに過度に依存しない交通まちづくりの推進
- 利用しやすい公共交通環境の整備
- 日常生活を支える持続可能な生活交通の確保
- 豊かな暮らしと交流を支える公共交通網の構築

### ➤ 公共交通の現状と体系

コロナ禍を経て、市内の公共交通利用者数は減少傾向にある。山口市は、「基幹交通」「支線交通」「コミュニティ交通」を組み合わせた体系を構築している。

基幹交通：JR 山口線、山陽本線、宇部線など

支線交通：徳地生活バス、阿東生活バスなど、市が運行し過疎地域と生活拠点を結ぶ路線

コミュニティ交通：地域主体で運行されるコミュニティバスやコミュニティタクシー

特に、交通空白地域や過疎地では「地域と行政が協議しながら必要な仕組みを整え、市が支援する」という考え方を基本としている。

- 主な取組み
  - コミュニティタクシー：地域住民が主体となり、路線や運行方法を考え、地域単位でタクシーを運行。行政は支援役として関与。
  - グループタクシー制度：コミュニティタクシーの運行が困難な地域では、高齢者に「グループタクシー利用券」を交付。買い物や通院など日常生活の移動負担を軽減し、一般タクシーの共同利用を通じて地域のつながり強化も図る。
  - 福祉優待バス乗車証：70歳以上の市民が100円で乗車できる「敬老福祉バス」を運行。
  - 公共交通に関する情報発信・啓発
  - モビリティマネジメント（移動の工夫を学ぶ取り組み）やバスの乗り方教室
  - ノーマイカーデーの推進
- 新たな移動手段の導入
  - シェアサイクル実証事業（令和2年9月開始）：市内各所のサイクルポートでスマートフォンを用いて貸出・返却可能。
  - サイクル&ライド：自宅から自転車でバス停・駅へ移動し、公共交通に乗り換える方式の普及。
  - 「置くとバス駐車場」：中山間地域の高齢者が自宅近くまでは自家用車を利用し、地域外への移動は公共交通に乗り換えられるよう駐車場を整備。
- 利便性向上のための整備
  - パスロケーションシステム導入支援
  - 交通系ICカードの普及
  - 乗り継ぎ環境や待合環境の改善
  - バリアフリー車両導入支援

## 【考察と所感】

### 松葉谷 光由

山口市の公共交通施策は、人口減少・高齢化・自家用車依存といった全国的な課題に対し、地域の特性に応じて柔軟な仕組みを導入している点が特徴的である。特に、地域住民が主体的に関与する「コミュニティタクシー」や、交通不便地域における「グループタクシー制度」は、持続可能な交通体系を確立するうえで極めて有効な方策であると評価できる。

さらに、「置くバス駐車場」や「サイクル&ライド」といった取り組みは、公共交通と自家用車、自転車を組み合わせることで、利便性と環境負荷低減を両立させる試みであり、都市部と中山間地域の双方に対応し得る仕組みである。加えて、バスロケーションシステムや交通系ICカード導入といった利便性向上策は、市民が公共交通を選びやすい環境を整備するために不可欠であると考えられる。これらの事例は、公共交通の維持が困難となる時代にあって、行政が単独で担うのではなく、地域と協働して仕組みを作り、行動変容を促す仕掛けを取り入れることの重要性を示している。

鈴鹿市においても、高齢化や人口減少の進行、自家用車依存により、公共交通の維持と確保は喫緊の課題となっている。山口市の事例は、以下の観点から本市にとっても参考となる。加えて、山口市の地域公共交通会議には鈴鹿市と同じ鈴木文彦氏が携わっており、鈴鹿市においても同氏に積極的に他市の事例等も踏まえながら助言をいただくことが重要であると感じた。

#### ▶ 地域主体の交通づくり

公共交通の仕組みを行政が一方的に提供するのではなく、地域住民の意見を反映させ、地域が主体的に関与する形を構築する必要がある。鈴鹿市においても、地域ごとの交通課題を丁寧に把握し、協働で仕組みを作る取り組みを強化すべきである。

#### ▶ 多様な移動手段の組み合わせ

マイカー依存からの脱却に向け、バスやタクシーのみならず、自転車や自家用車との組み合わせを前提とした「サイクル&ライド」「パーク&ライド」の仕組みを拡充し、市民が移動の選択肢を持てる環境を整えることが重要である。

#### ▶ 利便性の向上と利用促進

公共交通を「利用したい」と思えるようにするため、乗継ぎ環境の改善、利用情報のわかりやすい発信など、利便性向上施策を積極的に進める必要がある。あわせて、ノーマイカーデーの実施など、利用促進に向けた啓発活動も有効である。

#### ▶ 交通弱者への配慮

高齢者や移動困難者のための優待制度やタクシー券配布といった施策は、鈴鹿市においても導入可能性を検討すべきである。これにより、福祉施策と交通政策を連動させ、市民の生活を支える基盤を強化できる。

今回の視察を通じて、公共交通を「単なる移動手段」として捉えるのではなく、「市民生活の質を支える基盤」と位置づける視点が極めて重要であることを再認識した。鈴鹿市においても、山口市の先進事例を参考にしつつ、地域の実情に即した持続可能な交通体系の確立に向けて、議会として提案と議論を深めていきたい。

#### 水谷 進

山口市では、住民自身が主体となり運行ルートや運行時間を検討し、行政は制度設計や補助金、運行事業者との調整を担うという役割分担が確立されています。その結果、利用者のニーズに合致した効率的な運行が実現し、住民の満足度も高く、さらに地域の高齢者や移動困難者の外出機会を確保することで、地域コミュニティの維持にも大きく貢献している点が印象的でした。

一方で、鈴鹿市における地域交通の現状は、必ずしも十分に機能しているとは言えません。市内の中心部では一定の公共交通が維持されているものの、既存のコミュニティバスは一定の役割を果たしていますが、郊外においてはバス停までの距離が遠く、また運行本数も限られているため、日常生活で利用しにくい状況が続いています。とりわけ免許返納者が増加する中で、高齢者や交通弱者が通院や買い物などの生活上必要な移動手段を確保できず、不安を抱えている実態が現状です。

このように、鈴鹿市の地域交通は「利便性の不足」「交通弱者の移動困難」「採算性の低下」「情報発信不足」といった複合的な課題を抱えており、早急な見直しと改善が求められています。地域の実情に即した柔軟な仕組みを整えるとともに、住民の声を反映した仕組みを構築することが不可欠であると考えます。

#### 山口 善之

山口市のコミュニティタクシーにおいては行政主導のバスよりも柔軟で地域に密着しており住民自身がかかわることで利用しようとの意識が向上し、自分

たちの地域交通として自分たちで守ってくと言った意識の醸成に繋がっていると感じました、例えば住民自身でアンケートやどのようなニーズがあるのか、あるいは利用説明会を住民化が企画し、利用方法を周知し頻度を上げていく  
また利用者が少ない停留所や少なかった時間帯について、市や運行会社に改善要望を出すなど地域交通を行政だけに任せるのではなく自分たちで作っている。

行政は支援役、タクシー会社は運行役として役割をはっきりすることは今後の本市の地域交通において参考になった。

以上

## 報告書

日時 : 令和7年8月21日 水曜日 10:00 ~ 11:30

場所 : 鹿児島県 鹿児島市 鹿児島市役所

視察項目 : 「自治会の負担軽減について」

対応 : 鹿児島市議会 事務局長 川田雅子 氏、  
市民局市民文化部地域づくり推進課 課長 寺師俊孝 氏、  
市民局市民文化部地域づくり推進課 コミュニティ係 主幹 嶽 由美 氏、  
議会事務局 政務調査課 主任 赤崎しおり 氏、主任 登 美佳 氏

インターン : 鹿児島大学 大学生 3名

視察内容 : 近年、全国的に自治会の加入率は低下傾向にあり、役員のなり手不足や高齢化による自治会運営の維持が大きな課題となっています。  
鈴鹿市においても同様の状況が見られ、地域コミュニティの持続が問われる問題になっています。特に、町費の集金や回覧板、行政連絡事務などの業務が役員に集中しており、またごみ問題の解決策など負担感の大きさが加入率低下や役員の辞退の要因となっていることが指摘されています。  
こうした背景を踏まえ、鹿児島市では早くから町内会の実態調査や市民意識調査を実施し、課題の把握と解決に向けた施策を進めてきました。具体的には、町内会デジタル活用促進補助金の創設、回覧板や会費集金のオンライン化支援、スマホ教室やデジタル活用講座の開催、補助金申請手続の一本化・簡略化、役員役割分担の明確化、町内会運営見直し支援など、多角的な取り組みを展開しています。これにより、役員の負担軽減と若年層を含む幅広い住民の参加促進を図っています。  
こうした鹿児島市の先進的な取り組みを学び、鈴鹿市における今後の自治会支援策や負担軽減策の方向性について提言が出来ればと考えています。

質疑応答 : 質問 「鹿児島市で自治会の負担軽減に取り組むようになった背景やきっかけは何ですか」  
回答 ・令和4年度に実施した「町内会実態調査」および「市民意識調査」により、町内会の課題が明らかになった。  
・主な課題は、①役員のなり手不足、②行政からの連絡事務の多さ、③役員一人あたりの負担が大きいことが上位に挙げられた。  
・市民側からは、会費の集金や回覧板の管理などが負担であるという声が多かった。  
・役員の負担が重いと加入をためらう人が増え、結果的に加入率低下につながるため、負担軽減が必要との認識が高まったことが取り組みのきっかけとなった。

- 質問 「具体的にどのような負担軽減を実施していますか」
- 回答 ・令和6年度から「町内会デジタル活用促進補助金」を創設。
- ①LINEオープンチャットを利用したデジタル回覧板、オンライン会費  
集金サービスの手数料補助
  - ②オンライン会議導入時の経費補助
  - ③スマホ教室開催時の協力者への謝礼や会場費の補助
- ・デジタルツール活用講座を実施（令和5年度から）。
- ①LINEを活用した情報共有、Google サイトを用いた町内会ホームページ作成方法などを指導
  - ②参加希望が多く、当初計画よりも開催回数を増加
- ・町内会のデジタル化を推進する土台づくりが着実に進んでいる。

- 質問 「負担軽減に効果のあった好事例はありましたか」
- 回答 ・会長・副会長の役割分担の明確化、役員の配置や業務の効率化などを市HPで紹介し、他の町内会の参考としている。
- ・補助金制度を一本化し、申請・報告の簡略化を実現。
  - ①町内会総会資料を活用した概算払い方式を導入し、領収書添付の手間を軽減。
  - ②町内会運営見直し支援を年3件程度実施し、マニュアル化や活動整理、改善策の助言を提供。

- 質問 「市内全域で取り組みを展開していますか？それともモデル地区での実施ですか」
- 回答 ・原則として市内全域で実施。特定のモデル地域に限定せず、どの町内会でも利用できる体制としている。
- ・オンライン集金については、導入前に4町内会で実証実験を実施し、効果を検証。

- 質問 「自治会からどのような負担に関する声や課題が寄せられていますか」
- 回答 ・市からの配布物や推薦依頼の多さが負担となっている。
- ・役員のなり手不足が深刻化。
  - ・ごみ集積所の管理に関するトラブル、新しい住民（特にマンション住民）の未加入問題が目立つ。

- 質問 「自治会と市の間でどのように協議、合意形成を進めたのですか」
- 回答 ・鹿児島市には市全体を統括する町内会連合会が存在せず、支所単位での協議が中心。
- ・「コミュニティ交流会」を3年に1回開催し、約250町内会に声をかけて意見交換を実施（参加率は30～50町内会程度）。
  - ・市は町内会の自主性を尊重し、過干渉は避けつつ補助金や支援策を提示
  - ・説明会や広報活動を通じて理解を得ている。

- 質問 「自治会の業務のうち、具体的にどの業務を市がサポートしていますか」
- 回答 ・財政的支援（補助金）に加え、デジタル活用講座の開催。

- ・「みんなの町内会」冊子を発行（2年に1回）、町内会運営のマニュアルや各種補助事業を一覧化して周知。

質問 「回覧板の廃止やデジタル化などの効率化は行いましたか」

- 回答
- ・LINEやオープンチャットを利用して情報共有を行う町内会は存在するが、全市的な導入率は未把握。
  - ・市としては把握と促進の両面で今後の課題。

質問 「行事・イベントの簡素化や中止など見直しはありましたか」

- 回答
- ・コロナ禍をきっかけに一部イベントが廃止され、そのまま復活させていない町内会もある。
  - ・行事の簡素化・負担軽減を呼びかけ、好事例を紹介しているが、実施状況の詳細な調査は未実施。

質問 「実際に自治会役員や住民の負担はどの程度軽減されましたか」

- 回答
- ・補助金申請が簡略化されたことで「楽になった」という声多数。
  - ・ただし事業運営全般の負担軽減効果は町内会ごとに差が大きく、一部では従来通り。
  - ・イベント案内はLINE活用により連絡が簡単になったとの実感がある。

質問 「高齢化・担い手不足にどう対応していますか」

- 回答
- ・役員の業務を選択制にするなど、負担を細分化して現役世代が参加しやすい仕組みを検討。
  - ・高齢者の「昔からのやり方を続けるべき」という意識を変える必要があり、課題は依然として大きい。

質問 「負担軽減が自治会加入率に与えた影響はありますか」

- 回答
- ・加入率は約51%と低下傾向にあり、依然として歯止めがかからない。
  - ・他市と比べても先進的な施策を行っているが、加入率向上には直接つながっていない。

質問 「今後の課題は何ですか」

- 回答
- ・加入率向上に向けた新施策や、高齢化・担い手不足の解消策の強化が必要。
  - ・令和7年度から新加入者に市営施設の無料券を配布する取り組みを開始。
  - ・当初500件想定に対し、600件超の利用があり、一定の効果が見られる。

所感 : 水谷 進

鹿児島市では、町内会役員の負担軽減に向けてデジタル化支援や補助金制度の一本化、運営マニュアル整備、役員役割分担の明確化など、多方面からの施策を展開しており、一定の成果を上げています。特に、補助金申請の簡略化やオンライン化支援は、役員の負担感を軽減し、現役世代が参加しやすい仕組みづくりに寄与しています。

一方で、加入率の下げ止まりや高齢化の進行という課題は鹿児島市でも克服できて

いません。

鈴鹿市においても、同様の問題が顕在化しており、これらの取り組みを複合的かつ計画的に進めることで、自治会活動の持続可能性を高め、地域コミュニティの活性化につなげることが期待されます。

鈴鹿市としても、鹿児島市の先進事例を参考に、地域の実情に合わせた実効性のある支援策を検討し、市民との協働による地域づくりを進めていくことが重要と考えます。

### 山口 善之

鹿児島市の事例を参考に自治会のデジタル化を支援する制度を創設することにより、役員のなり手不足や高齢化による負担増加に対応し、地域コミュニティの持続可能性を高める一助になろうかと考える。

自治会・まちづくり協議会ともに共通課題があり先進事例を参考に提案していく必要があると考える。

### 松葉谷 光由

鹿児島市における町内会支援策は、単なるデジタル化や補助金制度の導入にとどまらず、役員の負担を可視化し、住民の意識変化を促すところに特色があると感じた。特に、スマホ教室やデジタル講座の開催は、負担軽減の実務的効果に加えて、高齢者や若年層を含む幅広い世代が町内会に関わるきっかけを生み出しており、単なる業務効率化以上の価値を有していると考えます。

一方で、加入率は依然として低下傾向にあり、負担軽減がそのまま加入促進には結びついていない現状も明らかになった。すなわち、参加を促すためには「負担を減らす」だけでなく、「地域に参加する魅力や意義を高める仕掛け」が必要であることを示唆している。

鈴鹿市においても、鹿児島市の取組を参考としつつ、地域の特性を踏まえた柔軟な制度設計や、住民が前向きに参画できる環境づくりを検討していくことが求められる。負担軽減と参加意欲の醸成を両輪とした施策を進めることで、自治会の持続性と地域コミュニティの強化につなげていくべきだと考える。

以上



鹿児島市  
市民局市民文化部地域づくり推進課

課長  
**寺師 俊孝**  
Terashi Toshitaka

〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号  
TEL:099-216-1214 FAX:099-216-1207  
Email:terashi-t90@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市議会事務局長



**川田 雅子**  
Kawata Masako

〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号  
電話 099-216-1448 FAX 099-216-1452  
E-mail kawata-m93@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市議会事務局  
政務調査課

主任 **赤崎 しおり**

〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号  
TEL (099) 216-1454  
FAX (099) 216-1452  
E-mail:matsushita-s84@city.kagoshima.lg.jp



鹿児島市 市民局 市民文化部  
地域づくり推進課 コミュニティ係



主幹 **嶽 由美**

〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号  
TEL (099) 216-1214  
FAX (099) 216-1207  
E-mail:také-y20@city.kagoshima.lg.jp



鹿児島市  
議会事務局 政務調査課



主任  
**登 美佳**  
Mika Noboru

〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号  
TEL:099-216-1454  
Email:seimuchousa@city.kagoshima.lg.jp

第3号様式

支払調書

10

科 目	事務費
品名又は用件	6月分コピー代 (振込手数220円含む)
金 額	¥3,025
支 払 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和7年8月6日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

曾我 正彦

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうようにお願い申し上げます。

取扱日	7-8-6	取扱店	301	振替	82	取引通番	2153
現行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額 円			
振込				2,805			
お取扱できないとき				お取引後残高 円			
[REDACTED]				[REDACTED]			
お取引時刻		11:09		ご利用手数料 円		220	
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 〒[REDACTED] 〒[REDACTED] ファイルム ビジネス イノベーション ショッピング 〒[REDACTED] カシキ カイリョク アウカイ 様 お電話番号 * [REDACTED] 照会番号 * 000-10048							
印紙税申告済				付につきは <input checked="" type="checkbox"/> 百五銀行			
現務番号 0000							

発行日：2025年07月02日  
請求書番号：850701-0382064

請求書

鈴鹿市議会会派 新緑風会

様

富士フイルムビジネスイノベーション



今回ご請求額 2,805円

年度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、都県名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合せ番号：T300714265 電話：0120-069-840

【ご案内】請求・支払いについてのお問い合わせやご依頼をWEBで受付しています。"JMFAQ"で検索するとアクセスいただけますので、ぜひご利用ください。  
<https://www.fujifilm.com/fb/support/callcenter/seikyuu>

登録番号：T101101015050

お支払約束日	2025年07月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フイルムビジネスイノベーション インノベーション株式会社

品名	期	品名	期	数量	単価	小計(円)	合計(円)
トータルサービス料金	2025/06/01-2025/06/30			223	2,000	446	2550
黒塗り	1カット以上			172	12.00	2064	
フルカラー	1カット以上					2550	
機内ビデオ料金				395			
ご使用合計							2550
【代金/料金合計】							2550
消費税および地方消費税(10%)							2805
【今回ご請求額】							2805
*ご利用機種/機械番号:Apeos C2061 PFS-1T 119476							
2025/06/01-2025/06/30							
設置先：鈴鹿市議会会派 新緑風会							
1	686	462	0	1			
2							
3	422	249	0	1			

35600 22000 3307808409 30 0718 0C9  
A-039213 0000 T300714265 510 1NK 0000 12202050

31 備考：

HTF003

コピー

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

取扱日	7-8-6	取扱店	301	振番	82	取引通番	2153
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額 円			
振込				2,805			
お取引できないとき				お取引種類 円			
お取引時刻				ご利用手数料 円			
11:09				220			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 富士フィルムビジネスインベーションジャパン株式会社 お電話番号* 000-10048 照会番号*							
印紙税申告済		付につき様 <input checked="" type="checkbox"/> 百五銀行					
税務署承認済							

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

発行日：2025年07月02日  
請求書番号：850701-0382064

富士フィルムビジネスインベーションジャパン株式会社



今回ご請求額 2,805円

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、郵便名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

登録番号：T1011101015050

お問合せ番号：T300714265 電話：0120-069-840

お支払約束日	2025年07月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスインベーションジャパン株式会社

【ご案内】請求：支払いについてのお問い合わせやご依頼を  
WEBで受付しています。“JMFAQ”で検索するとアクセスいた  
だけますので、ぜひご利用ください。  
<https://www.fujifilm.com/jb/support/callcenter/seikyuu>

1	料金項目/品名	期間/品番 N.O.	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
2	トータルサービス料金	2025/06/01-2025/06/30				2550
3	黒モード	1カット以上	223	2.00	446	
4	フルカラー	1カット以上	172	12.00	2064	
5	最低料金				2550	
6	ご使用合計		395			
7	【代金/料金合計】					2550
8	【消費税および地方消費税(10%)】					255
9	【今回ご請求額】					2805
10	*ご利用機種/機械番号:Apeos C2061 PFS-1T 119476					
11	今回	前回	(デス)	(ミス)	4025/06/01-2025/06/30	
12	1 (686)	482	0	1	設置先：鈴鹿市議会会派 新緑風会	
13	2 (422)	249	0	1		
14	3 ( )	( )	( )	( )		
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

35600 22000 3307808409 30 0718 0C9  
A-039213 0000 T300714265 510 INK 0000 12202050

3 1 備考：

M1F003

第3号様式

支 払 調 書

11

科 目	研修費
品名又は用件	途切れのない支援学習会(8/8)講師代(利息分2,906円充当)
金 額	¥47,094
支 払 先	志村浩二

令和7年8月7日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

# 領収書

新緑風会

様

領収書 No.	1
発行日	令和7年8月8日

50,000 円

(内訳:税抜金額 \_\_\_\_\_ 円/消費税 \_\_\_\_\_ 円)

但、講師料 として

上記正に領収いたしました。

収入 印紙
----------

(名前)

(住所)

(TEL)

志村 浩二

第3号様式

支 払 調 書

12

科 目	事務費
品名又は用件	7月分コピー代 (振込手数料220円含む)
金 額	¥7,651
支 払 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和7年8月26日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

曾我 正彦

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただき必ずよく  
お読み上げます。

取 扱 日	7- 8-26	取扱店	301	振 寄	82	取引通番	1326
執行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額円			
振 込				7,431			
お取扱できないとき				お 取 引 後 残 高 円			
[REDACTED]				[REDACTED]			
お取引時刻				ご利用手数料円		220	
13:00				[REDACTED]		220	
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 〒[REDACTED] 富士フィルムビジネスイノベーションシヤ ス・カシキカイリヨクフウカイ 様 お電話 照会番号* [REDACTED] 000-10111							
印紙税申告納				付につき律			
[REDACTED]				<input checked="" type="checkbox"/> 百五銀行			
税務優待認定済				[REDACTED]			

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請 求 書

発行日：2025年08月04日  
請求書番号：850801-0290157

今回ご請求額 7,431円

富士フィルムビジネスイノベーションシヤパン



毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお間違え、ご請求の住所、郵便名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

登録番号：T1011101015050

お問合せ番号：T300714265 電話：0120-069-840

お支払約束手日	2025年08月25日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスイノベーションシヤパン株式会社

【お知らせ】  
EP利用規約を2025年6月に改定しました。  
詳細は当社HPの「EP-BB利用規約」をご参照ください。

料 金 項 目 / 品 名	期 間 / 送 品 N O	枚 数 / 数 量	単 価	小 計 (円)	合 計 (円)
1 トータルサービス料金	2025/07/01-2025/07/31				6756
2 黒色モード	1カット以上	686	2.00	1392	
3 フルカラー	1カット以上	447	12.00	5364	
4 ご使用合計		1133			
5					6756
6 【代金/料金合計】					6756
7 【消費税および地方消費税(10%)】					675
8 【今回ご請求額】					7431
9					
10 ※ご利用機種/機械番号(Apeos C2061 PFS-IT 119476)	2025/07/01-2025/07/31				
11 1 (今回) (前回) (テスト) (ミス)					
12 1 (1985) (686) (0) (3)					
13 2 ( ) ( ) ( ) ( )					
14 3 (871) (422) (0) (2)					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					

35600 22000 3307808409 31 0820 0C9  
A-038206 0000 T300714265 510 1NK 0000 12202050

3 1 備考：

N1FD03

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうように  
お願い申し上げます。

360

取扱日	7-8-26	取扱店	301	振番	82	取引通番	1326
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額 円			
振込				7,431			
お取扱できないとき				お取引後残高 円			
[REDACTED]				[REDACTED]			
お取引時刻				ご利用手数料 円			
13:00				220			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 富士フィルムビジネスインバージョンシヤ スズカシキカイリヨクフウカイ 様 お電話番号 * [REDACTED] 照会番号 * 000-10111							
印紙税申告納 付につき 百五銀行 税務番号							

発行日：2025年08月04日  
請求番号：850801-0290157

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

富士フィルムビジネスインバージョンシヤパン



今回ご請求額 7,431円

登録番号：T1011101015050

毎度お立立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、郵便名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ番号：T300714265 電話：0120-069-840

お支払約束日	2025年08月25日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスインバージョンシヤパン株式会社

【お知らせ】  
EP利用規約を2025年6月に改定しました。  
詳細は当社HPの「EP-BB利用規約」をご参照ください。

1	料金項目/品名	期間/通期NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
2	トータルサービス料金	2025/07/01-2025/07/31				6756
3	黒染シート	1572以上	686	2.00	1392	
4	フルカラー	1572以上	447	12.00	5364	
5	ご使用送料		1143			
6	【税金/料金合計】					6756
7	【消費税および地方消費税(10%)】					675
8	【今回ご請求額】					7431
9						
10	※ご利用機種/機械番号: Apos C2061 PFS-1T 119476					
11	今回	前回	テスト	ミス	2025/07/01-2025/07/31	
12	1 (1385)	686	0	3	改定先	鈴鹿市議会会派 新緑風会
13	2					
14	3 (871)	422	0	2		
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

35600 22000 3307808409 31 0820 0C9  
A-038206 0000 T300714265 510 1NX 0000 12202050

31 備考:

第3号様式

支払調書

13

科 目	広報費
品名又は用件	会報ニュース作成・新聞折込代（振込手数料550円含む）
金 額	¥439,483
支 払 先	株式会社 putt アップスタイル

令和7年8月26日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

曾我 正彦

裏面に領収書添付



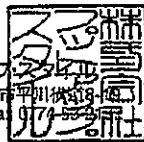
合計請求書

伝票枚数 1枚

登録番号 T2130001039469

PUT UP style

株式会社 プットアップ・スタイル  
〒610-0101 京都府城陽市平川橋道  
Phone 0774-53-5300 Fax 0774-53-5301



新緑風会様

繰越残高(税込)	調整額	お買上げ額	消費税	合計ご請求額(税込)
		399,030円	39,903円	438,933円

上記の通りご請求申し上げます。なお、当請求書と行き違いでお支払いの節はご容赦ください。

振込先 京都銀行 久津川支店 普通口座 [ ] 株式会社プットアップ・スタイル  
 ゆうちょ銀行 記号 [ ] 番号 [ ] 株式会社プットアップ・スタイル



請求  
明細書

新緑風会様

登録番号 T2130001039469

PUT UP style

株式会社 プットアップ・スタイル  
〒610-0101 京都府城陽市平川橋道  
Phone 0774-53-5300 Fax 0774-53-5301



納品日	品名・仕様	数量	単価	金額	
2025/8/2	会派ニュース B4 コート73k 両面カラー	43,900	@5.8	¥254,620	
2025/8/2	新聞折込 鈴鹿市内全域 中日・読売・朝日・産経・日経 B4 6/1折込	38,900	@3.4	¥132,260	
2025/8/2	新聞折込 鈴鹿市内全域 毎日 B4 6/1折込	3,500	@2.9	¥10,150	
2025/8/2	追加配送費			¥2,000	
	以下余白				
10%対象	¥399,030	消費税	¥39,903	合計	¥438,933

領収証

令和7年8月26日

新緑風会様

金額	¥ 438,933 -
----	-------------



但し 会派ニュース作成代、新聞折込代として

上記金額正に領収いたしました

内訳	品代(税抜):	¥399,030
	10%消費税:	¥39,903



株式会社 プットアップ・スタイル  
 〒610-0101 京都府城陽市平川橋道  
 Phone.0774-53-5300 Fax 0774-53-5301  
 登録番号 T2130001039469



百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

20-

取扱日	7-8-26	取扱店	301	機番	82	取引通番	1327
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額円			
振込				438,933			
お取扱できないとき				お取引後残高円			
[REDACTED]				[REDACTED]			
お取引時刻	13:01			ご利用手数料円			550
お振込明細またはご案内							
京都銀行 久津川支店 普通 カ)フットアップスタイル 様 ス)カシキカイシヨクワウカイ 様 お電話番号 * [REDACTED] 000-10112							

印紙税申告  
付につき様  百五銀行  
税務署承認済

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

取扱日	7-8-26	取扱店	301	機番	82	取引通番	1327
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額円			
振込				438,933			
お取扱できないとき				お取引後残高円			
[REDACTED]				[REDACTED]			
お取引時刻	13:01			ご利用手数料円			550
お振込明細またはご案内							
京都銀行 久津川支店 普通 カ)フットアップスタイル 様 ス)カシキカイシヨクワウカイ 様 お電話番号 * [REDACTED] 000-10112							

印紙税申告  
付につき様  百五銀行  
税務署承認済

# 新緑風会 活動報告



発行 鈴鹿市議会 新緑風会 ◦ 〒513-8701 鈴鹿市神戸1丁目18番18号 鈴鹿市議会事務局内 TEL.059-382-7600 FAX.059-382-4876

## ご挨拶



市民の皆さま、平素は議会活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。  
鈴鹿市は、豊かな自然と高度な技術が共存する魅力あふれる「緑の工都」です。私たち新緑風会は、「大好きな“すずか”」という想いを共有する8名の議員で構成しており、この素晴らしい“すずか”を未来の世代へ、より元気で活力あるまちとして引き継いでいけるよう、日々取り組んでおります。

市民の皆さまから寄せられる声や地域の課題と真摯に向き合い、一つひとつ丁寧に議論を重ね、解決に向けて取り組むことが、私たちの共通の使命です。

今回の「新緑風会 活動報告」第2号では、6月定例議会での意見書提出をはじめ、直近の議員活動、今年度の取り組みについてご報告させていただきます。

これからも、皆さまの声を原動力に、鈴鹿市のさらなる発展に向けて全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

新緑風会 一同

## 『ガソリン等の暫定税率の早期廃止に向けた意見書』提出決定!!

### ガソリン等の暫定税率の早期廃止を求める意見書

ガソリン・軽油価格の高騰は、家計を圧迫するだけでなく、地域経済や産業活動にも深刻な影響を及ぼしている。特に地方では、自動車は生活に欠かせない必需品であり、人口比での保有台数も多いため、燃料価格の上昇は家計負担や物流コストの増加を招き、地域経済の活力を低下させる要因となっている。

本来この暫定税率は、昭和49年に道路整備の財源確保を目的とした一時的措置として導入されたものであるが、その後も見直されることなく継続され、半世紀近くにわたり「暫定」の名目が形骸化しているのが実情である。

さらに、ガソリン税を含んだ販売価格に対して消費税が課せられていることから、いわゆる「二重課税」による過剰な税負担も指摘されている。

よって、現在の厳しい経済状況を踏まえ、物価高から国民生活や経済活動を守るためにも、ガソリン税などの暫定税率は、地方税収に影響を与えない形で、年末の税制改正を待たずに速やかに廃止すべきである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和7年6月30日

鈴鹿市議会議員 野間 芳美

詳しくは

### 意見書



YouTube

本会館の様子は YouTubeで観ることができます。



税

私たち新緑風会が提起し、各会派代表との協議を経て全会派一致で議員発議として提出された本意見書については、曾我会派長より議案説明が行われました。採決の結果、賛成多数(賛成25、反対2)により可決されました。

鈴鹿市において自動車は、生活に欠かすことのできない重要な移動手段であり、燃料価格の高騰は市民の家計を圧迫するだけでなく、物流コストの上昇を通じて地域経済の活力にも影響を及ぼします。全議員の賛同を得るには至らなかったことは残念ではありますが、今回可決された意見書は、国会および関係省庁へ提出されました。地方の声が国の議論にしっかりと反映されることを、心より願っております。

今後も、市民生活と地域経済を守るための取り組みを引き続き進めてまいります。



### ◆Honda鈴鹿硬式野球部 都市対抗出場決定!

都市対抗野球 第96回東海地区2次予選において、鈴鹿市代表 Honda鈴鹿硬式野球部が見事な闘いを繰り広げ、数々の強豪との接戦を制し、第3代表として本大会出場を決めました。3年ぶりとなる都市対抗本戦の舞台に立つ選手たちは、地域の誇りとして、全国の舞台での活躍が大いに期待されます。



チーム鈴鹿として心をひとつにし、熱い声援を届けましょう。市民の皆さまからの応援が、選手たちにとって何よりの力になります。最後まで全力で応援しましょう!


### ◆DRAGONGATEさんが市内小中学校を訪問!


DRAGONGATEさんが子どもたちに夢と感動を届けてくださいました! プロレス団体「DRAGONGATE」の皆さんが、市内の小中学校を訪問してくださいました。子どもたちは大興奮!目を輝かせながら、選手の皆さんから「いじめをなくすために自分ができること」「目標を見つけて、目標に向かって努力することの大切さ」について、熱いメッセージを受け取りました。圧巻だったのは、実演された「フライパン曲げ」のパフォーマンス。目の前で繰り広げられる驚きの力技に、会場は歓声と拍手に包まれました。子どもたちにとって、夢を持つこと、挑戦することの素晴らしさを体感できる、かけがえのない時間となりました。DRAGONGATEの皆さん、本当にありがとうございました!




# 新緑風会 活動報告・今年度の取り組み





**そが まさひこ**  
**曾我 正彦** 副会長  
 6月定例議会 一般質問  
 ～地域づくりモデル地区の創設について～


6月一般質問  


すべてのことを地域で行うこと、ひとつの地域で行うこと「自治」には限界があります。地域のことはまず地域で考えて、実情にあった最良の方法をとることが必要ですが、そこには経験、知見をもった行政の関与が必要不可欠と考えることから、一般質問で現状の確認、提案をいたしました。(以下抜粋)  
**【質問】**高齢化の進展と人口減少社会での高齢者などの移動に関する課題の解消や地域のみまりのために複数の地域づくり協議会が協働してモデル地区事業を創設することは可能なのか。また、可能な場合は人件費相当額の一括交付金への上乗せ、市職員の配置もしくは地元採用は可能なのか。  
**【答弁】**試行的に実施する場合は、予算面も含め、地域間での合意のもとであれば、課題解決手段として意義深い。人件費相当額の一括交付金の上乗せは考えていないが、交付金の範囲であれば地元採用は可能である。

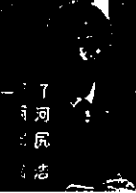

**おおすぎ よしかね**  
**大杉 吉包** 副会長  
 ～地域農業と食の安心に向けて～

今年に入ってから米の価格が高騰し、日々の生活に不安を感じている市民の方も多いことと思います。その背景には、農業に従事する方々の減少という深刻な課題があります。実際、本市でもこの1年で約100件の農家が減少しています。  
 食料は、私たちの命を支える根幹です。生産の現場が衰退すれば、将来的に安定した食の供給が脅かされる可能性も否定できません。農業者が安心して営農を続けられる環境づくり、そして次の世代が農業に希望を持てるような支援の仕組みが必要です。  
 私はこの現状を受け、生産者と消費者が共に支え合い、安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、政策提案や関係機関との連携に取り組んでいきます。今後も現場の声を大切にしながら、持続可能な地域農業の再生と食の安心につながる取り組みを進めてまいります。



**やまなか ともひろ**  
**山中 智博** 副会長  
 6月定例議会 一般質問  
 ～コロナ後の備えと支援策について～


6月一般質問  


新型コロナウイルスの国内初確認から5年。平時の今こそ、迅速かつ柔軟に対応できる体制を整えておくことが重要で、また、入院患者の約3人に1人が1年後も倦怠感や息切れなどの後遺症に悩んでいるとされていますが、これらの症状は外からは見えにくく、就労や学業、子育てに影響があっても、理解されにくいことが課題です。さらに、ワクチンの副反応についても、因果関係が不明確なため救済制度の対象外となる例が多くあります。こうした課題を踏まえ、一般質問で現状の確認、提案をいたしました。(以下抜粋)  
**【質問】**●感染後の後遺症やワクチンの副反応への支援体制について  
 ●将来の感染拡大に備えた改善策について  
**【答弁】**●「鈴鹿市医療・健康相談ダイヤル24」や、市役所2階の「くらしサポートセンター」で相談を受け、対応にあたっていく。  
 ●県と医療機関が協定を結び、令和6年度から新興感染症に対応可能な医療体制を確保しており、今年度は「鈴鹿市新型コロナウイルス対策行動計画」を改定し、有数の体制づくりにより努めていく。



**かわじり ひろかず**  
**河尻 浩一** 副会長  
 ～鈴鹿市議会第82代副議長として～

本年度は、副議長として副会運営に携わらせていただいております。副議長の任期中は議会制度により、一般質問や質疑などの発言権が制限されますが、その分、議会全体の運営や行政の諸課題について、これまでとは異なる視点から学ぶ機会を得ています。議長をしっかりと支えながら、議会の仕組みを内側から支えるという貴重な経験を通して、鈴鹿市議会のさらなる発展に寄与できるよう努めてまいります。今後の議員活動にもこの経験をしっかりと活かしてまいりたいと考えております。  
 私はこれまで、子どもの発達や家庭の状況に応じた「切れ目のない支援」を実現するためには、教育と福祉の連携が不可欠であると考え、取り組んでまいりました。鈴鹿市では、平成28年から就学前の発達課題を早期に把握し、必要な支援につなげることを目的に、「15歳児健診」に取り組んでいます。  
 今後は、この健診を単なる健康チェックにとどめることなく、保育・幼児教育や学校現場、福祉関係機関との情報共有を進め、支援体制の充実につなげていきたいと考えています。そのためにも、「15歳児健診」の意義を改めて捉え直し、今後のより効果的な活用に向けて、会派を通じて具体的な提案と働きかけを行ってまいります。



**かとう こうゆう**  
**加藤 公友** 幹事長  
 6月定例議会 一般質問  
 ～安心・安全な学校づくりに向けて～

6月一般質問  



この2年間、「安心して働き、子育てできる環境」の実現をテーマに取り組んでまいりました。昨年度は文庫環境委員会の副委員長として学校現場を視察し、学校の安全や教育環境の充実が、その実現に欠かせないと実感しました。教員の健康と人財体制の確保は、質の高い教育を支える土台です。現在、教員の業務が多岐にわたる中で、限られた人員で対応せざるを得ない状況もあり、現場では十分な支援を行うことが難しい場面も見受けられます。こうした課題を踏まえ、一般質問で現状の確認、提案をいたしました。(以下抜粋)  
**【質問】**現在、学校には多様な子どもたちが在籍し、教員には個別対応が求められています。そのため業務は複雑・多忙化しており、特に新卒教員への負担が深刻です。本市で採用された新卒教員の担任割合と過度な負担を避けるための支援体制について  
**【答弁】**令和7年度の新卒教員30人のうち、29人が学級担任を務めている。また、校内指導教員や学年主任、市で任用する学力向上支援員等が中心となり、日々の悩みにから教務指導、学級経営など、幅広く指導・助言を行える体制を整備している。


**やまぐち よしゆき**  
**山口 善之** 副幹事長・監事  
 ～子どもから高齢者まで安心して暮らせる地域社会の実現に向けて～

本年度、地域福祉委員会の副委員長を拝命し、「子どもから高齢者まで安心して暮らせる地域社会の実現」に向けて、委員会として所管事務調査に取り組みたいと考えています。地域における多様な福祉課題を把握し、今後の施策に反映させていくため、今年度は以下の4つのテーマを中心に調査・研究を進めていきます。  
 ①子どもまんなか社会の実現に向け、保育や子どもの居場所づくりなど、若者の視点に立った課題を検討します。  
 ②地域と福祉の連携による移動手段の確保について、福祉二一スに依じた移動支援の仕組みを地域と行政の連携で探ります。  
 ③途切れのない発達支援について、成長段階に応じた継続的な支援のあり方を調査します。  
 ④子どもだけでなく通園制度について、制度の導入状況や課題を確認し、保育の機会がすべての子どもに行き届く環境づくりを目指します。  
 今後も委員会活動を通じて、地域の実情に即した福祉のあり方を模索しながら、誰もが安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。


**みずたに しゅ**  
**水谷 進** 企画監事  
 ～監査委員として～

監査委員として任命を受けて、本日まで定例監査などを行いながら、改めて業務の重要性を日々感じて役割をしっかりと果たしています。監査委員は、地方自治法第195条の規定により設置されている機関です。監査委員の役割は、鈴鹿市の事務事業の執行が、法令等に従って適正にかつ正確に行われているかについてはありますが、特に次の項目に視点を置いています。  
 ●最小の経費で最大の効果を発揮するように運用されているか  
 ●市民の皆さんの税金が正しく効率的に使われているか  
 ●市のそれぞれの事業が本来の効果を上げているのか  
 など経済性・効率性・有効性についても、独立した第三者の立場に立って、検証を行います。


**まつば やみつよし**  
**松葉谷 光由** 広報・会計  
 ～総務委員会の取り組み～

令和7年度は、総務委員会に所属いたします。本年度の総務委員会では、所管事務調査事項として「企業版ふるさと納税」および「消防指令センターをはじめとする消防行政」の2項目を決定いたしました。副委員長として、これらの調査事項に一年間しっかりと取り組み委員の皆さまとともに、丁寧に議論を重ねていきたいと考えております。  
**【期日前投票所の新設について】**第27回参議院議員通常選挙より、新たに期日前投票所が追加されました。既存の「鈴鹿市役所」「白子地区市民センター」「イオンモール鈴鹿」に加え、新たに「鈴鹿ハンダーショッピングセンター」「鈴鹿公民館」の2カ所が開設されました。  
 今後も、市民の皆様には信頼いただける議会活動を心がけ、より一層精進してまいります。引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第3号様式

支 払 調 書

15

科 目	事務費
品名又は用件	8月分コピー代 (振込手数料220円含む)
金 額	¥3,964
支 払 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和7年9月16日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

取扱日	7-9-16	取扱店	301	店番	82	取引通番	655
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		お取引金額円					
振込		3,744					
お取扱できないとき		お取引種類					
[REDACTED]		[REDACTED]					
お取引時刻		ご利用手数料円			220		
12:12		[REDACTED]			[REDACTED]		
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 富士フィルムビジネスインベーションジャパン スズキカイヨクフウカイ様 お電話番号 * [REDACTED] 000-10085							

印紙税申告納  
付につき様  百五銀行  
税務署承認済

発行日：2025年09月02日  
請求書番号：850901-0374767

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

様

富士フィルムビジネスインベーションジャパン

今回請求額 3,744円

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、郵便名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ番号：T300714265 電話：0120-069-840

【お知らせ】  
EP利用規約を2025年6月に改定しました。  
詳細は当社HPの「EP-BB利用規約」をご参照ください。

登録番号：T1011101015050

お支払約束日	2025年09月24日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスインベーション ジャパン株式会社

1	料金項目/品名	期間/送料NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
1	トータルサービス料金	2025/08/01-2025/08/31				3404
2	黒シート	1カット以上	808	2.00	1616	
3	フルカラー	1カット以上	149	12.00	1788	
4	ご使用合計		957			
5						
6	【代金/料金合計】					3404
7	【消費税および地方消費税(10%)】					340
8	【今回請求額】					3744
9						
10	*ご利用機種/機番番号 Apeos C2061 PKS-IT 119476					
11	【今回】	【前回】	【テスト】	【ミス】	2025/08/01-2025/08/31	
12	1 (2198)	1 (1385)	0	3	設置先	鈴鹿市議会会派 新緑風会
13	2					
14	3 (1021)	1 (871)	0	1		
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

35600 22000 3307808409 31 0919 0C9  
A-041058 0000 T300714265 510 1NK 0000 12202050

31 備考：

HIF003

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただき、大切に申し上げます。

コピー

取扱日	7-9-16	取扱店	301	振番	82	取引通番	655
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		お取引金額円					
振込		3,744					
お取扱できないとき		お取引後残高円					
お取引時刻		12:12			ご利用手数料円		220
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 富士フィルムビジネスインノベーションジャパン株式会社 お電話番号* 000-10085							

印紙税申告済

付につき様

百五銀行

税務署承認済

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

発行日：2025年09月02日  
請求書番号：850901-0374767

今回ご請求額 3,744円

富士フィルムビジネスインノベーションジャパン株式会社



毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、都県名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

登録番号：T1011101015050

お問合せ番号：T300714265 電話：0120-069-840

【お知らせ】

EP利用規約を2025年6月に改定しました。詳細は当社HPの「EP-BB利用規約」をご参照ください。

お支払約束日	2025年09月24日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスインノベーションジャパン株式会社

1	料金項目/品名	期/品名NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
2	トータルサービス料金	2025/08/01-2025/08/31				3404
3	黒字モード	1カウント以上	808	2.00	1616	
4	フルカラー	1カウント以上	149	12.00	1788	
5	ご使用台数		957			
6	【代金/料金合計】					3404
7	【消費税および地方消費税(10%)】					340
8	【今回ご請求額】					3744
9						
10	※ご初用機種/機械番号 Apeos C2061 PFS-IT 119476					
11	今回 ( ) 前回 ( ) テスト ( ) ミス ( )	2025/08/01-2025/08/31				
12	1 ( 2196 ) ( 385 ) ( ) ( )					
13	2 ( ) ( ) ( ) ( )					
14	3 ( 1021 ) ( 871 ) ( ) ( )					
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

3560 22000 3307808409 31 0919 OC9  
A-041058 0000 T300714265 510 INK 0000 i2202050

3 1 備考：

MIF003

支 払 調 書

科 目	調査研究費
品名又は用件	視察土産代(8/19-8/21)広島県笠岡市、山口県山口市、鹿児島県鹿児島市
金 額	¥9,000
支 払 先	太閤通商株式会社

令和7年9月16日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

No.

2025年9月18日

# 領 収 書

鈴 鹿 市 議 会

新 緑 風 会 様

¥9,000-

但し 鈴鹿抹茶菓子詰合 代金として  
笠岡市議会事務局、山口市議会事務局  
鹿児島市議会事務局 送付分  
上記正に領収いたしました

内訳

8%	税抜金額	消費税額
	¥8,334	¥666
10%	税抜金額	消費税額

〒513-0827  
三重県鈴鹿市大池2丁目20-19  
太門通商株式会社  
TEL : 059-370-0878  
登録番号 : T9190001005178



印 収  
紙 入

支 払 調 書

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(9/27)ツーリズムEXPOジャパン
金 額	¥11,800
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和7年10月28日

経理責任者 松葉谷 光由

支払確認(会派代表者) 山中 智博



裏面に領収書添付

# 旅費計算書

出張日 自 令和7年9月27日 0泊 1日  
至 令和7年9月27日

行先 愛知県常滑市

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏名	受領印
5,900			5,900	山中 智博	
5,900			5,900	河尻 浩一	
合計			11,800		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
9月27日(土)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名鉄名古屋駅	中部国際空港駅	980	450	名鉄
	中部国際空港駅	名鉄名古屋駅	980	450	名鉄
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
合 計				5,900	

令和7年10月20日

鈴鹿市議会議長  
野間 芳実 様

会派名 新緑風会  
代表者名 山中 智博

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

- 1 実施日 令和7年9月27日(土)
- 2 参加者名 河尻 浩一、山中 智博
- 3 視察先及び事項

「ツーリズム EXPO ジャパン 2025」 (<https://www.t-expo.jp/>)

会場：愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」(愛知県常滑市)

主催：日本観光振興協会、日本旅行業協会(JATA)、日本政府観光局(JNTO)

セミナー：14:00～14:30

「サステナブルツーリズムの認証は“観光のパスポート”：グリーンキー、ブルーフラッグ、トラベライフを通じて学ぶ持続可能な観光」

講師：JARTA (<https://jarta.org/about/>)

- 4 視察概要 別添の通り

## 1. 視察目的

本研修は、観光業界の変化と課題に対応するため、主に以下の目的をもって実施した。

- 国内外の観光施策・プロモーションの実例を学ぶ。
- 地域資源の活用方法や体験型観光の事例を収集する。
- 観光DX（デジタル・トランスフォーメーション）やサステナブルツーリズムの最新動向を把握する。
- インバウンド需要の質的变化への対応策を検討する。

## 2. 展示ブース概要

- 世界82カ国・地域、1,350企業・団体が出展した。
- 中部・北陸地域のブースは体験型コンテンツが充実していた。
- 各国の観光局による文化紹介、異文化体験が好評だった。
- 地域の伝統芸能がステージで披露された。
- 地元食材を使った料理体験・試食企画が実施された。
- 観光業界関係者（自治体・旅行会社・教育機関）との情報・意見交換やネットワーキングが各所で見られた。



（写真説明）三重県関連の展示ブース。残念ながら本市からの出展はなかった。



(写真説明) このほか会場では、「大学・専門学校」と「自治体・企業」とのマッチングにより産学官連携の構築や、インターンシップ・就職につなげる機会、また、将来観光産業を目指す学生誘致の機会として特別コーナー「アカデミーコーナー」が設置された。鈴鹿大学(右)は三重県のPRに加え、三重の海をテーマに研究発表も行った。

## 2. セミナー：「サステナブルツーリズムの認証は“観光のパスポート”」

一般社団法人 JARTA (責任ある旅行会社アライアンス、Japan Alliance Of Responsible Travel Agencies) は、持続可能な観光の実現に向けて、国際認証制度の普及と理解促進を目的としたセミナーを開催。観光事業者・自治体・旅行者が、ともに責任を持って観光を育てる必要性が解説された。

### (1) 国際認証制度の紹介と意義

JARTA は、以下の国際認証が、観光地や事業者が「持続可能性への責任」を可視化する手段として、旅行者にとっては信頼できる選択基準となると説明する：

- グリーンキー (Green Key)：宿泊施設向けの環境認証。省エネ・廃棄物管理・地域貢献などを評価。
- ブルーフラッグ (Blue Flag)：海岸・マリーナ・観光船に対する水質・安全・環境教育の認証。
- トラベライフ (Travelife)：旅行会社・ツアーオペレーター向けのサステナビリティ認証。企業運営・サプライチェーン・顧客対応を評価。

## (2) 業界への提言：責任ある観光の担い手として

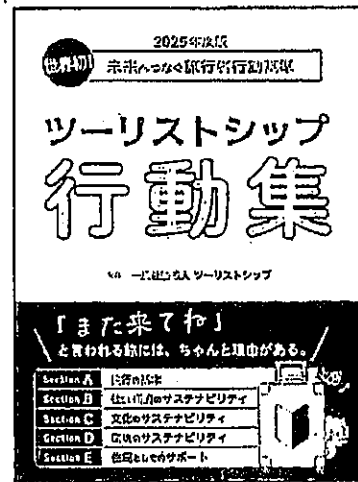
JARTA は、観光業界に対して以下のような行動指針を示している：

- ESG・脱炭素経営の導入：環境・社会・ガバナンスを意識した経営が国際的に求められている。
- 認証取得の推進：単なる環境対策ではなく、経営戦略・ブランド構築・従業員教育の一環として活用。
- 地域との共創：観光は地域社会との協働によって成り立つ。住民参加型の観光づくりが不可欠。

## (3) 旅行者への提言：選ぶ責任と学ぶ姿勢

JARTA は旅行者にも、以下のように「責任ある選択」を呼びかけている：

- 認証施設・事業者の利用：環境・社会に配慮した選択が、持続可能な観光の支援につながる。
- 地域文化への敬意：訪問先の歴史・文化・生活に対する理解と尊重を持つこと。
- 学びのある旅：観光を通じて地域や地球の課題を知り、行動につなげる姿勢が重要。



(写真説明) 講演終了後に JARTA の関係者と。ツーリストシップとは、一般社団法人ツーリストシップ（本社：京都、代表理事：田中千恵子）が提唱する、「旅先へ配慮したり、貢献しながら、交流を楽しむ姿勢。またその行動」のこと。スポーツマンシップから着想を得て、旅行者（ツーリスト）+接尾辞（シップ）で新しく作られた概念。

#### (4) まとめ

JARTAは観光を、「消費」ではなく「責任ある交流と学びの場」として再定義し、業界・自治体・旅行者がそれぞれの立場で持続可能な観光の担い手となることを強く求めている。国際認証制度については、その実践の第一歩となる「観光のパスポート」と位置づけ、認証取得が地域のブランド力向上にも寄与すると提言した。さらに、今後の観光政策や地域づくりにおいては、自治体においてもこれらの認証制度の導入を積極的に検討すべきであると訴えている。

### 3. 考察

#### (1) 観光の質的転換

- 「モノ消費」から「コト消費」、さらに「意味消費」へ移行しつつある。
- 観光は単なる移動や娯楽ではなく、知的・文化的体験として再定義されつつある。

#### (2) 地域観光の可能性

- 地域の歴史・文化・人々の暮らしを丁寧に伝えるコンテンツが高評価だった。
- 地元住民との交流を重視したプログラムが、観光満足度を高めているように感じた。

#### (3) ICT活用の重要性

- 観光DXの推進により、情報発信・予約・体験提供の効率化がますます進展している。
- 地方にこそ、デジタルツールを活用した多言語対応やアクセシビリティの改善が求められる。

### 4. 今後の展望と提言

#### (1) 地域観光施策への応用：

- 地域資源の棚卸と再編集による魅力発信
- 教育機関との連携による観光人材育成
- ICTを活用した観光教育の推進（GIGAスクール構想との接続も視野）

(2) インバウンド対応の強化：

- 多言語対応の案内整備
- 文化的背景を踏まえた体験型プログラムの開発
- 高付加価値・少人数制のツアー設計

(3) 持続可能な観光の実現：

- 地域住民との協働による観光資源の保全
- 環境負荷の少ない移動手段・宿泊施設の導入
- 観光による地域経済循環の促進
- 国際認証制度の導入検討

5. 研修を終えて

ツーリズムエキスポに参加して、まず非常に残念に思ったのは、鈴鹿市のブースが無かったことです。この祭典は、中部国際空港に隣接する愛知県国際展示場で開催され、私の想像をはるかに超える規模で行われていました。国内はもちろん、世界の主要国の参加はもとより、日本人にはあまり馴染みのない国々の出展も多くあり、各国の観光に対する強い意気込みを感じました。

もし本市がこの祭典に参加していれば、鈴鹿市が観光の目玉としているモータースポーツを世界に示す絶好の機会になったと思います。しかし残念ながら、鈴鹿市のブースは見当たらず、鈴鹿大学がアカデミーブースとして多くの大学と共に参加していたのが、せめての救いでした。

県内では四日市市をはじめ、多くの市町村が参加しており、それぞれのブースには多くの方々が訪れていました。その様子を見て、鈴鹿市がこの機会を活かさなかったことに、非常に残念な思いを抱きました。とりわけ、この祭典が鈴鹿市にとって大きなチャンスであったことを考えると、「残念」の一言に尽きます。

この祭典を通して、私が特に関心を持ったのは、市町村による子どもへの取り組みと教育ツーリズムでした。子どもに関する取り組みの報告セミナーでは、北海道の一般社団法人「十勝うらほろ楽舎」が行っている、子どもを核にした人口対策が紹介されました。プレゼンターの話は非常に興味深く、セミナー後に担当者の山内氏に面会させていただいた際、「実は私は四日市市の出身で

す」と言われ、「今でも生まれ故郷には協力したい気持ちはあるんですよ」と語られた言葉が印象的でした。

もう一つは、教育ツーリズム、いわゆる修学旅行です。岩手県盛岡市、徳島県、岐阜県高山市の取り組みが紹介され、最近の修学旅行がコロナ以降大きく変化していることを知りました。今でもディズニーランドへ行く学校は多くありますが、多くの自治体では新しい教育ツーリズムを目指して、子どもたちを受け入れる新しい計画が立案されていることがわかりました。

自治体の担当者が「修学旅行で訪れた子どもたちが、将来成長してから再びこの地を訪れてくれるような体験をしてもらいたい」と熱く語る姿には感動し、私自身も一度訪問してみたいと強く感じました。それと同時に、この会場に鈴鹿市の教育担当者の姿がなかったことに、寂しさも覚えました。

最後になりますが、このように鈴鹿市をアピールできるチャンスを、本市が知っていて参加しなかったのか、それとも知らずに参加しなかったのか—その点を一度、関係者に尋ねてみたいと思います。（河尻浩一）



（写真説明）会場には、本市出身で鉄道系 YouTuber として知られる ZAKI さんの姿も見られた。中でも、JR 東海や航空会社とのコラボレーション企画は来場者の大きな注目を集めていた（右）。自治体が地元ゆかりの人物に委嘱する「ふるさと大使」制度は、地域振興の有効な手段となっている。例えば滋賀県では、大使を務める歌手・西川貴教さんが琵琶湖畔で音楽祭を継続的に開催し、その累計経済効果は 100 億円を超えるとされる。本市においても、大使の人選を含め、制度のより効果的な運用に向けた取り組みが求められる。

本研修を通じて、観光業界が直面する構造的な変化と、それに対応するための戦略的な視点を得ることができた。今後は、地域観光の振興に資するため、研修で得た知見や築いたネットワークを活用し、具体的な提言につなげていきたい。一方で、開催地が愛知県であったにもかかわらず、本市からの出展がなかったことは非常に残念である。会場では、多くの地方都市が自らの魅力を発信し、経営資源の獲得に懸命に取り組んでいた。ある関係者からは「鈴鹿市は、私たちほど危機的な状況ではないからでしょう」との声も聞かれたが、東京都でさえこの展示会を「世界最大級の旅の祭典」と位置づけ、積極的に歴史や文化の紹介に努めていた。来年度は東京都での開催が予定されている。ぜひ本市としても、東京事務所の協力を得ながら、積極的な参加と情報発信に取り組むことを期待したい。(山中智博)

第3号様式

支 払 調 書

18

科 目	研修費
品名又は用件	研修参加費(9/27) ツーリズムEXPOジャパン
金 額	¥1,300
支 払 先	一般社団法人日本旅行業協会

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

領収書  
Receipt

No. 001065

2025年 9月 27日

To 新緑風会

様

下記のとおり領収いたしました

The undermentioned sum of money is duly received:

金額  
Paid Amount ¥ 1,300 -

但し  
Account of 代金

印紙税法5条  
の規定により  
非課税

税率	金額 (税抜・税込)	消費税額等
10%	1,300-	118-
8%		

扱者印  


一般社団法人 日本旅行業協会  
Japan Association of Travel Agents  
〒100-0013 東京都千代田区麹町3-3-3  
全日通商ビル4階  
TEL 03-5510-2004 登録番号: T1010005016700





# 世界中の旅が愛知に大集合!



見たことのない文化、味、出会いを体感できる日本最大級の旅の祭典がついに中部で初開催!

世界の国々と日本全国の地域と観光事業者が集結。

旅先の最新情報から話題の食、体験型ブースなどが盛りだくさん!!

## 会場で世界一周!

趣向を凝らした  
世界各地のブースで  
世界旅行気分を満喫!

## 日本各地の魅力を堪能!

国内各地の  
人気観光地が集結!  
最新情報を手に入れよう!!

## 楽しいゲームも盛りだくさん!

ご当地グッズや特別チケットなど、  
素敵な景品が貰えるミニゲームも!

## 大人気! 体験コーナー

小さなお子様でも楽しめる体験コンテンツや  
ご当地グルメの試食体験も!

9/28(日)

スペシャル・サポーター

瀬戸朝香さん

トークショー開催決定!

詳細は公式HPをご覧ください

日程 **9/27(土) 10:00-18:00**

**9/28(日) 10:00-17:00**

※9/25(木)、9/26(金)は業界関係者の商協会のため、  
一般の方は入場できません。

料金 前売入場券 **1,000円** / 当日入場券 **1,300円**

前売入場券発売中! 詳細は公式ホームページ・コンビニにて

会場 **Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)**

### アクセス

✦ 中部国際空港から徒歩約5分

✦ 名鉄空港線 中部国際空港駅から徒歩約5分

✦ 知多半島道路「セントレア東IC」から約3分

学生は  
**入場無料!**

事前に来場登録を行い、  
有効な学生証のご提示が  
必要です。

※交通とセットになったお得なチケットも販売中  
詳細は公式HPをご覧ください

イベント最新情報は **ツーリズムEXPO ジャパン公式ホームページ** で!▶



支払調書

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(10/15-10/16)N-Plus2025「フライングカーテクノロジー」 フード展2025「フードシステムソリューション」
金 額	¥43,557
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博


裏面に領収書添付

# 旅 費 計 算 書

出張日 自 令和7年10月15日  
至 令和7年10月16日 1泊 2日

行 先 東京都江東区

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏 名	受領印
26,420	14,737	2,400	43,557	加藤 公友	
合 計			43,557		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
10月15日(水)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	品川駅	6,380	4,920	JR東海道新幹線
	品川駅	新橋駅			JR横須賀線
	新橋駅	東京ビックサイト駅	390		ゆりかもめ
10月16日(木)	東京ビックサイト駅	新橋駅	390		ゆりかもめ
	新橋駅	東京駅	6,380		JR京浜東北線
	東京駅	名古屋駅		4,920	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				26,420	



**GUEST FOLIO**

Room No. : 0311  
 Arrival : 10-15-25  
 Departure : 10-18-25

加藤 公友 様,  
 Red dot Payment  
 38B North Canal Road  
 Singapore 059294

AR No. : R0003  
 Group / TA Code :  
 Company/Agent : SynXis  
 Account Contact :

Ariake Hospitality Kabushikigaisha  
 Registration No. : T7010001204195  
 Page No. : 1 of 1  
 Invoice No. :  
 Folio No. : 113000  
 Conf. No. : 552176851  
 Cashier ID. : XXXXXXXXXX  
 Date : 10-16-25

Booker Name :  
 Job/PO No. :  
 Vessel Name :

Date	Description	Charges JPY	Credits JPY
10-15-25	Cash - FO		100
10-15-25	Room only	14,637	
10-15-25	Room Charge - Accommodation Tax (¥100)	100	

Balance ¥ 14,637 JPY

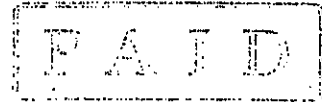
I hereby agree to be jointly and severally liable with the person, company or association as may be indicated on this folio for all charges incurred on all accounts which I may now or hereafter maintain within the hotel.

\*\*\*\*\* SUMMARY \*\*\*\*\*

Total Taxable Amount at 10%	13,307
Total Consumption Tax at 10%	1,330
Total Taxable Amount at 8%	0
Total Consumption Tax at 8%	0
Total Amount Non Taxable	0
Total Amount With Taxes	14,737

E & O.E.

Guest Signature \_\_\_\_\_



Please cross all cheques payable to Ariake Hospitality Kabushikigaisha.  
 Late Payment Penalty is levied at 1.5% per month on overdue accounts.

Please mail cheques to: 1-2-43 Ariake Koto-ku, Tokyo 135-0063 Japan (Attn: Finance - AR)  
 Far East Village Hotel Tokyo, Ariake by Far East Hospitality  
 1-2-43 Ariake Koto-ku, Tokyo 135-0063, Japan Tel: +81-(0)3-6271-0337 Fax: +81-(0)3-6271-0905  
 info.vhai@fareast-hotels.com

第2号様式

令和7年11月4日

鈴鹿市議会議長  
野間 芳実様

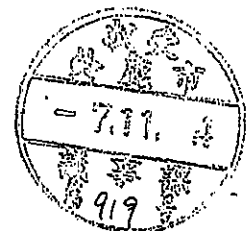
会派名 新緑風会  
代表者名 山中 智博

## 視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

### 記

- 1 実施日 令和7年10月15日(水) から 令和7年10月17日(金)
  
- 2 参加者氏名 加藤公友(10月15日・16日)  
水谷進、山中智博(10月16日・17日)
  
- 3 視察先及び事項  
「Food展2025」 (<https://www.food-exhibition.info/>)  
会場：東京ビッグサイト 東ホール  
主催：フードシステムソリューション/フードセーフティジャパン/  
フードファクトリー/フードディストリビューション/  
惣菜・デリカ JAPAN  
  
「N-Plus 製造開発技術展」 (<https://www.n-plus.biz/>)  
会場：東京ビッグサイト 東ホール  
主催：エヌプラス実行委員会/フライングカーテクノロジー実行委員会
  
- 4 別添の通り



別添① 報告者：山中 智博、加藤公友

## 1. 視察目的

### ・ Food 展 2025

食品産業の課題解決や地域の食育・給食環境の改善に向けて、最新の設備・技術・制度動向を把握するため『Food 展 2025』を視察。特に、デジタル化 (FOOD DX) や衛生管理、省人化技術など、自治体の施設運営や政策に活かせる情報収集を目的に実施しました。

### ・ N-Plus 製造開発技術展

空飛ぶクルマの技術開発や社会実装に向けた最新動向を把握し、官民連携による運航体制やパーティポート (離着陸場) 整備の可能性を探るために視察を実施。特に、災害対応や離島支援など公共性の高い活用事例を踏まえ、地域課題の解決に向けた政策検討の一助とすることを目的として実施しました。

## 2. 展示ブース概要

### ・ 「Food 展 2025」について

出展ブースでは、調理器具メーカーや食器メーカーなど多数の企業が参加し、最新の調理・給食関連技術を知ることができました。特別企画「学校給食特別展示」では、無駄の排除と効率化・省人化を目指した“未来型学校給食”の仕組みが紹介され、検収から下処理、調理、洗浄までの一連の工程がわかりやすく展示されていました。

特に、長野県須坂市の学校給食センターの先進的な取り組み紹介のパンフレットが印象的で、わかりやすい工程紹介やクイズなどを通じ、子どもたちに「食の知識」や「地産地消の意義」を楽しく伝える工夫がなされていました。

### ・ 「N-Plus 製造開発技術展」について

ものづくりにおける多様な課題解決からサステナビリティ、次世代モビリティ (空飛ぶクルマ) に至るまで、プラスチックの高機能化・軽量化・高強度化、接着・接合、サーキュラーエコノミー化、バイオプラスチック、新素材・代替材、生産・製造・開発 DX、フライングカーテクノロジーなど、計 18 の専門分野にわたる最新技術が紹介されていました。また、宮崎県延岡市の空飛ぶクルマは医療・防災分野に活用する先進的な取り組みが進められており、救急搬送や救援物資輸送の効率化、GIS クラウドや交付金を活用した防災システムの高度化など、「持続可能な地域づくり」の好例として紹介されていました。

### 3. セミナー

◆10月15日(水) 10:30~12:00 <パネルディスカッション>

#### 『企業が行う子どもたちへの食育』

学校給食に携わる企業が社会貢献として行う児童生徒に対する食育について実践報告。子どもたちにとってより効果的な食育とするため、企業、学校等に求められるものについて食育を担う栄養教諭との意見交換。

コーディネーター：田中 延子 氏【F-SYS 実行委員長】

アドバイザー：古田 恵 氏【岐阜県山県市立高富小学校 栄養教諭】

パネリスト：海老原 誠治 氏【三信化工(株)企画部】

富澤 香織 氏【(株)東洋食品 学校給食事業部】

平井 昌一 氏【協同組合関東給食会 理事長】

内容：

企業・学校が連携し、子どもたちの「食」への意識を高める取り組みの紹介。

#### ◆三信化工株式会社

国内約 60%のシェアを持つ食器メーカーで、社会貢献活動の一環として、子どもたちに「食の大切さ」や「日本の食文化」を伝える活動を実施。

主な取り組みとして、

- ・おせち料理を題材にしたペーパークラフト配布による伝統食文化の理解促進
- ・和食器やござの貸出による体験型学習の提供

これらを通じて、食への感謝や“おもてなしの心”を育むことを目的としています。

#### ◆株式会社東洋食品

全国で学校給食事業を展開し、自校給食・給食センターの運営を通じて多様な食育活動を推進。

(自校給食)

- ・行事や季節に合わせた特別給食の提供
- ・調理員による紙芝居などの教育活動

(給食センター)

- ・施設見学による体験型学習
- ・給食センター職員による出前授業(寸劇・レンジャーショー等)

これらを通じて、「食べ物を残さない」「感謝して食べる」意識づくりが進められており、これらの取り組みは、学校および栄養教諭との連携のもとで実施されており、子どもたちが「食べ物を残さない」「感謝して食べる」意識を自然に身につけることにつながっていると報告されました。

◆10月17日(金) 10:30~12:00 <シンポジウム>

#### みんなて語ろう給食愛

『~持続可能な学校給食のために、それぞれができること~』

生産者、納入者、調理従事者等の学校給食関係者は「子どもたちのために！」という愛情

や使命感を持って仕事をしている。しかし、近年は人手不足等で事業の継続に困難さを抱えている方がいます。その問題点を共有し、それぞれがどこを譲歩することで持続可能な学校給食となるのかを探る。

コーディネーター：田中 延子 氏【F-SYS 実行委員長】

シンポジスト：小笠原 和子 氏【寒川学校給食センター 調理員】

加藤 和彦 氏【協同組合関東給食会 副理事長】

菅野 幸 氏【中野区立江古田小学校 主幹栄養教諭】

高久 直輝 氏【全日本パン協同組合連合会 理事】

中庭 均 氏【(公財)茨城県学校給食会 事務局長】

内容：

栄養教諭、調理従事者、納入業者、生産者など、学校給食に関わる多様な立場から実践と課題が共有されました。教育・福祉・地域・産業が交差するこの分野において、持続可能な給食体制の構築に向けた具体的な提案が交わされました。

コーディネーターを務めた田中延子氏（F-SYS 実行委員長／元文部科学省 学校給食調査官）は、学校給食制度の歴史的背景と政策的課題を概説し、「人手不足で人員確保が難しい現状を踏まえ、制度の持続可能性を問い直す必要がある」との視点を提示されました。

シンポジストの加藤和彦氏（協同組合関東給食会 副理事長／株式会社コーゲツ 社長）は、静岡県を中心に展開する給食用食材の卸販売事業の現場から、納入品の時間指定に関する課題を報告され「高齢化と人手不足が進む中、限られた配送車と人員で対応しており、午前中は営業職も配送に回っている」と述べられました。また、空き箱の回収については「サービスとして行っているが、別途費用が発生している」と説明があり、理解が求められました。

中庭均氏（公益財団法人 茨城県学校給食会 事務局長）は、「茨城の子どもたちに学校給食が良い思い出として残るように」との理念のもと、県教育委員会と連携して物資の安定供給や食育に取り組んでいると紹介。納入作業時間の短縮や空き箱回収の課題については、「令和 5 年に『検収後の段ボール回収は学校側の責任』との依頼文を出し、以後は配送トラックによる回収を廃止した」と説明されました。

高久直輝氏（全日本パン協同組合連合会 理事）は、製パン業界の視点から報告。「ここ十数年で業者数は半減した一方、配送エリアは拡大し、一社あたりの負担が増している」と述べ、人手不足や物流課題の深刻化を指摘しました。田中氏も、全国的に見て給食の主食は米飯が週 3.6 回、麺・パンが 1.4 回と米飯中心に移行していることに触れ、「食数の減少により一食あたりの輸送量が増え、製造はできても配送が困難になる可能性がある」と、パン供給体制への懸念が示されました。

菅野幸氏（中野区立江古田小学校 主幹栄養教諭）は、学校現場での食育実践を紹介。「食は健康や人生につながるものであり、その基礎は子ども時代に築かれる」と語り、給食が命を学ぶ時間になると強調されました。納入時間の指定については、「学校給食衛生管理基準では当日納入が原則であるため、ご理解いただきたい」と述べられました。一方、田中氏は「多くの栄養教諭が前日納入は不可と誤解しているが、実際にはそう記されていない」と指摘し、「当日搬入できない場合は冷蔵庫等で適切に温度管理するなど、衛生管理に留意すれば前日納品も可能である」と補足されました。

寒川町では、かつて単独校方式で給食を提供していましたが、施設の老朽化や中学校給

食の開始に伴い、現在はセンター方式に移行しています。調理従事者の小笠原和子氏（寒川学校給食センター）は、「子どもたちから『おいしかった』『嫌いなものが食べられた』と言われることが世界一の幸せ」と語り、単独校方式の利点として子どもの声が直接届くことを挙げられました。現在のセンター方式では、食材の保管方法を工夫することで前日納品にも対応しており、「検品が十分にでき、計量などの準備もスムーズに進むようになっている」と報告されました。

このセッションを通じて、学校給食の未来を支えるのは、現場の知恵と多様な立場の対話であることが改めて示されました。子どもたちの人生を豊かにすべく、持続可能な「給食愛」を、本市においても育てていく必要性をあらためて感じました。

#### 「N-Plus 製造開発技術展 セミナー」

◆10月16日(水) 10:30~11:15

『官民連携した先進的な空飛ぶクルマ運航・パーティポートへの静岡県内での取り組み』

静岡県のeVTOL商用運航実現に向け、各フェーズごとの拠点整備と事業展開を機体開発メーカ・運航事業者・Vポート/駐車場事業者の視点から議論し、先進的な静岡モデルについて。

コーディネーター：大森 康至 氏【エアロトヨタ(株)エアモビリティ事業部事業部長】

パネリスト：海老原 誠治氏【三信化工(株)企画部】

富澤 香織 氏【(株)東洋食品 学校給食事業部】

平井 昌一 氏【協同組合関東給食会 理事長】

内容：

静岡県では、株式会社 SkyDrive、IHI 運搬機械株式会社、鈴与株式会社、エアロトヨタ株式会社などと連携し、パーティポート（Vポート）の整備や静岡空港周辺の土地活用（ホテル・道の駅・人材育成施設等）を含む、官民一体の先進的なプロジェクトが進められていることが紹介されました。

また、静岡県では「VIRTUAL SHIZUOKA（バーチャルしずおか）」が進められており、レーザースキャナなどで広範囲を測量し、取得した3次元点群データを蓄積・オープンデータ化することで、仮想空間上に実寸大の静岡県を再現する取り組みで、静岡県が全国に先駆けて整備し、エアロトヨタが計測・解析を担当しており、防災、観光PR、インフラ維持管理の効率化などを目的としたこの先進的な取り組みは、まちづくりや自動運転などにも活用が広がっており、同社はドローンのレベル4飛行や低高度航路設計など航空分野での安全確保にも活用しています。この取り組みは空飛ぶクルマ（eVTOL）の離着陸場や航路のシミュレーションなど、次世代エアモビリティ分野でのデジタルツイン技術の活用を推進しており、静岡県からの委託を受け実現可能性調査などを実施し、将来を見据えた取り組みが進められていました。

◆10月16日(木) 11:45~12:30

『PFASによる環境汚染とリスクをどう捉えていくか』

高度にフッ素化された有機物であるPFASはその特異な性質から様々な用途で利用されてきました。そのうちPFOS、PFOAによる環境汚染は世界各地で発覚し、低減、除去の必要性があり、PFASについての規制も進みつつある現状についてPFAS汚染や今後の課題解説。

講師：原田 浩二 氏【京都府立大学 食環境安全性学研究室 教授】

内容：

近年、国内外で注目が高まっている有機フッ素化合物（PFAS）による環境汚染と健康影響について、現状と今後の規制動向が紹介されました。

PFASは1940年代に米国3M社によって開発され、同社は2000年にPFOSおよびPFOAの生産を自主的に廃止しました。国内でもダイキン工業が2012年にPFOAの製造を終了しています。しかし、PFOS・PFOA以外のPFASは依然として使用されており、環境中に極めて残留しやすい特性から、地下水や土壌汚染が長期化しています。日本国内では、有機フッ素化合物が検出された地点のうち37地点で国の暫定目標値を超過しており、すでに各地で深刻な環境汚染が確認されています。

健康への影響としては、脂質異常症や甲状腺疾患、出生体重の低下、ワクチン接種後の抗体価の減少、一部ががん発症との関連が指摘されており、特に子どもの発育への懸念が示されています。アメリカでは11州がPFASを含む化学物質に対して飲料水の濃度制限を義務付け、また12州がガイドラインや通報制度を導入、15州では特定製品への使用を禁止するなど、州単位での規制が進んでいます。欧州においても同様に、エッセンシャル用途以外での使用廃止を進める動きが活発化しています。

これらの動きを踏まえると、PFAS問題は一部の産業分野に限られた課題ではなく、私たちの生活環境全体に影響を及ぼす長期的なリスクとして捉える必要があります。特に地下水汚染は一度発生すると除去が困難であり、継続的なモニタリングと対策の強化が不可欠です。また、産業活動の側面からも、代替物質の開発やPFASフリー製品への転換を支援していく仕組みづくりが求められています。

◆10月17日(金) 11:45~12:30

『空飛ぶクルマ最前線～ユースケース（防災、観光、物流）～』

2028年を目標とした事業化に向けて、特に防災、観光、物流などのユースケースについての進捗とMASCが行う、実証飛行（EH216-S、EH216-L、オートフライト）の成果についての報告。

講師：坂ノ上 博史 氏【(一社)MASC 理事・事務局長】

内容：

一般社団法人MASC（マスク）は岡山県倉敷市を拠点に、空飛ぶクルマやドローン物流の社会実装を目指す団体であり、瀬戸内・関西エリアをモデルに低空域経済圏の創出を推進されている。

セミナーでは、MASCが取り組む地域連携型の空モビリティ構想が紹介された。特に2025

年大阪・関西万博を契機としたパーティポート（離着陸場）整備、災害対応、離島支援などの実証事例が目撃された。能登半島地震の復興支援では、物資輸送用ドローンの試験飛行を実施し、空路による緊急支援の可能性を示されました。また、倉敷美観地区に開設された「空飛ぶクルマ展示場」では、EH216の実機展示やVR体験を通じて市民啓発を進めており、地域住民の理解促進と人材育成にも力を入れていました。

セミナーでは、空飛ぶクルマの社会受容性を高めるためには、自治体・企業・市民の三者連携が不可欠であることが強調された。MASCは、官民連携によるインフラ整備と教育普及を両輪に、持続可能な空の移動革命を地域から牽引している。今後は、観光・医療・物流など多分野への応用が期待されており、空モビリティを通じた地域課題の解決と新産業創出に向けた取り組みが加速する見通しであります。

今回の研修を通じて、空飛ぶクルマは単なる技術革新ではなく、地域社会の再構築や災害対応、持続可能な交通インフラ整備に資する可能性を秘めた重要分野であることを実感しました。MASCのような地域主導型の取り組みは、今後の政策形成や教育現場においても参考となるものであり、継続的な情報収集と連携が求められると考えます。

#### 4. まとめ

##### (1) 食と教育の視点

給食は単なる食事提供ではなく、食育・地域産業・教育をつなぐ社会基盤であることが改めて確認できました。

特に、民間企業と教育現場が協働し、子どもたちに「感謝して食べる」「文化を知る」体験を提供する姿勢は、地域の食文化継承にも寄与しています。

一方で、物流・人員不足・施設老朽化といった構造的課題が顕在化しており、給食の「質」と「持続性」を両立させる制度的支援が求められます。

##### (2) ものづくりと地域課題解決の視点

空飛ぶクルマやDX技術は、単なる技術革新にとどまらず、地域の安全・交通・防災・観光振興を一体的に支える社会インフラへと発展しつつある。

特に、デジタルツインや3Dデータを活用した仮想空間の整備は、都市計画・災害対策・教育分野でも応用が期待されます。

また、PFAS問題のような環境課題も、産業・生活双方の観点から早期に対策を講じる必要があり、自治体としての監視・周知・事業者支援が求められます。

#### 5. 考察

学校給食の分野では、省人化や効率化の進展とともに、食育の質をどう確保するかが大きな課題となっています。須坂市や企業の取組に見られるように、「食を通じた学び」や「地域農産物とのつながり」を重視する実践は、給食の教育的価値を再定義する重要な方向性であり、本市においても、給食センターの整備や衛生管理の高度化に加え、こどもたちが食の背景を理解できる教育的取り組みの充実が求められます。

また、現場の人手不足や物流課題に対しては、前日納品やセンター方式の柔軟運用、ICTによる検収・在庫管理の効率化など、現実的な改善策の検討が必要であります。

一方、「N-Plus 製造開発技術展」で見られた次世代モビリティとデジタルツイン技術の

融合は、まちづくり・防災・観光など幅広い分野に応用可能である。特に、静岡県や岡山県における官民連携による実証実験や人材育成の取組は、地方都市が先導的役割を果たす好例であり、本市としても産業集積やモータースポーツ文化を生かした独自の展開を検討する価値があります。

さらに、PFAS（有機フッ素化合物）による環境汚染問題は、産業活動と地域環境の共存を問う重要課題であり、行政が率先してモニタリング体制を整備し、予防的かつ持続的な環境政策を進める必要があります。

## 6. 今後の展望と提言

### (1) 学校給食と食育の深化

今後、学校給食は「食を通じた学びの場」としての機能を一層高めることが求められます。地域農業との連携を強化し、地場産物を活用した献立づくりや生産者との交流を通じて、子どもたちが「食の循環」を実感できる環境を整えることが重要であります。また、現場の人手不足や物流課題に対応するため、前日納品やセンター方式の柔軟運用、ICTを活用した効率化など、実態に即した制度改善を進める必要があります。

### (2) 次世代モビリティを軸とした地域産業の進化

空飛ぶクルマをはじめとする次世代モビリティは、防災・観光・医療など幅広い分野での活用が期待されます。本市としても、モータースポーツ文化やものづくり産業の蓄積を活かし、官民連携による実証フィールドの整備や人材育成を推進することが望ましいと考えられます。

さらに、デジタルツイン等の先端技術を活用し、災害時の情報共有や交通最適化を図ることで、安全で持続可能なまちづくりの実現につなげるべきであります。

### (3) 環境リスクへの先手対応と産業支援

PFAS（有機フッ素化合物）をはじめとする環境汚染のリスクについては、早期の調査・監視体制の確立が急務であります。地下水や排水の定期検査、事業者への情報提供を進めるとともに、PFASフリー製品への転換支援など、企業と地域が共に持続可能な産業構造へ移行できる仕組みを整えることが重要であります。

## 7. 所感

◆今回の視察を通じて、各分野で「持続可能性」と「地域との連携」をキーワードに、今後のまちづくりの方向性を考える多くの示唆を得ました。

まず、学校給食の現場では、「効率化・省人化」とともに「子どもたちへの食育の深化」が重要なテーマであることを実感しました。特別展示では、検収から調理、洗浄までの工程が可視化され、無駄のない給食提供体制を知ることができました。長野県須坂市の学校給食センターのパンフレットでは、食の安全・安心の確保に加え、工程の見える化やクイズ形式の体験を通して、子どもたちに「食の知識」や「地産地消の大切さ」を楽しくわかりやすく伝える工夫がなされており、非常に印象的でした。また、企業による食育活動では、学校や栄養教諭と連携し、「食べ物を残さない」「感謝して食べる」心を育む取組が進められていました。これらは単なる給食提供にとどまらず、食を通じた心の教育として

重要であり、鈴鹿市においても、企業・学校・行政が連携した体験型の食育活動を推進していくことが求められると感じました。

ものづくり分野の視察では、「サステナビリティ」と「次世代モビリティ」が今後の産業発展における重要なキーワードであると強く感じました。展示ブースでは、プラスチックの高機能化やバイオ素材の開発、サーキュラーエコノミーの実現に向けた技術など、環境負荷を軽減しながら付加価値を高める取組が多数紹介されており、鈴鹿市のものづくり産業の持続可能な発展にも大いに参考となりました。さらに、セミナーで紹介された空飛ぶクルマ（eVTOL）の社会実装に向けた官民連携の取組や、静岡県「パーチャルしずおか」に代表されるデジタルツイン技術の活用、防災・観光・インフラ管理への応用事例などは、地域課題の解決にテクノロジーを結びつける先進的な取り組みとして関心を持ちました。鈴鹿市においても、こうした技術動向を産業振興や地域防災計画に生かし、企業・大学・行政の連携を強化しながら、未来志向のまちづくりを進めていくことが重要と感じました。

PFAS 問題については、全国的に汚染が拡大する中で、目に見えにくく静かに進行する環境リスクであることを改めて認識しました。鈴鹿市においても、過去に使用された物質の地下水や土壌への残留が懸念されることから、早期の現状把握と継続的なモニタリング体制の構築が必要です。国や県の動向を注視しつつ、地域の実情に即した調査・対策を計画的に進め、市民の健康と安全を守るために、行政として先手を打った対応と、事業者・住民との情報共有による意識啓発を図ることが重要であると感じました。（加藤公友）

◆「フード展 2025」では、学校給食の持続可能性に関する多面的な課題と、今後の展望について理解を深めることができました。特に、人手不足や予算制約、災害対応、原材料高騰といった現場の切実な声が共有され、給食体制の継続には構造的な見直しが必要であることが明らかになりました。調理員や配送スタッフの高齢化が進む一方で、若年層の定着率は低く、早朝勤務や業務負担の重さが離職の要因となっています。こうした状況に対し、AI や ICT を活用した業務支援システムの導入や、再加熱カート・衛生管理機器の活用による効率化が進められており、委託給食や調理方式の見直し、外国人や高齢者の雇用促進など、多様な人材確保策も模索されています。また、自治体・学校・民間事業者・業界団体がそれぞれの立場から連携の可能性と課題を共有し、公平性や継続性、教育的妥当性を確保する官民協働の重要性が強調されました。今後は、現場の声を丁寧にすくい上げ、制度設計や政策提言に反映させていくことが求められていると強く感じました。このため、展示内容とシンポジウムでの学びを現場に還元すべく、持続可能で教育的価値の高い給食体制の構築に寄与していきたいと思えます。

「フライングカーテクノロジー」展示会では、空飛ぶクルマに関する最新技術と社会実装の可能性が多角的に紹介されました。機体メーカー、高等教育機関、素材・部品メーカー、自治体などが出展し、技術的な課題に加え、制度や規制への対応についても具体的な取り組みが示されていました。中でも注目されたのは、パーティポート（離着陸場）の整備を中心とした、空の移動を支える地域インフラの構築に向けた提案です。

さらに、2025 年の大阪・関西万博を契機として、空飛ぶクルマの実証飛行や観光、災害

対応、医療搬送などへの応用が進む見通しが示されており、万博後の社会実装フェーズを見据えた自治体の役割が改めて問われています。鈴鹿市のような中核都市においても、災害時の物資輸送や観光資源との連携、医療アクセスの補完など、地域課題の解決手段として空モビリティの活用を検討する必要性を強く感じました。

市政への提言としては、空の移動インフラを未来の都市計画や交通政策に組み込む視点を持ち、早期からの情報収集と関係機関との連携を進めることが重要です。空飛ぶクルマを「遠い未来の技術」としてではなく、「地域の課題解決に資する現実的な選択肢」として捉える姿勢が、今後のまちづくりにおいても求められていると感じます。(山中 智博)



以上

## 1. 概要

世界的に注目を集める“空の移動革命”をテーマに、空飛ぶクルマの技術開発・制度整備・社会受容性の向上を総合的に支援することを目的として開催された。国土交通省および経済産業省が掲げる「空の移動革命に向けたロードマップ」に基づき、2025年大阪・関西万博での実用運航開始、さらには2030年代に全国展開を目指す動きが加速している中で、官民・学が一体となって情報を共有する場として位置づけられている。

また、セミナーでは技術開発の成果を発表する場だけではなく、「安全性」、「社会的受容」、「地域との共生」を重視し、法制度・インフラ整備・運航管理など、社会実装に不可欠な要素を包括的に説明が行われた。

## 2. セミナー

### ① 「パーティポート最前線：日本と世界の動向と未来予想図」

- ・登壇者…オリックス株式会社 杉山良氏、兼松株式会社 古川裕和氏、Skypor 株式会社 樽田匡史氏、一般社団法人 MASC 保坂淳一氏
- ・アンカー…エアロファシリティ株式会社 海老澤力一氏
- ・内容…講演では、空飛ぶクルマ業界の大きなマイルストーンであった大阪・関西万博の経験を基に、パーティポート（Vポート）のフロントランナーであるオリックス社、兼松社、Skypor社がそれぞれ、空飛ぶモビリティの未来をインフラの視点から自社の取り組みを紹介する内容であった。

### ② 「空を駆けるビジネス ～大阪発、都市型モビリティの新時代～」

- ・講師…大阪府 商工労働部 成長産業振興室 産業創造課 参事の林氏
- ・内容…大阪・関西万博における空飛ぶクルマの運航実績やパーティポート（離着陸場）の整備状況、今後の産業振興戦略について説明がされた。今後の重点分野として「観光分野での社会実装」を掲げているところなどの話であった。また、大阪・関西万博で実施された空飛ぶクルマの運航状況について紹介し、実物を展示し来場者の注目を集めた。

さらに「こうしたデモフライトなどを通じて、多くの人に“空飛ぶクルマ”を実際に見ていただけたことは非常に意義深い」との話でした。

大阪市内で進むパーティポート整備について、大阪メトロが「大阪港パーティポート」を整備中であり、大阪市此花区の「大阪ヘリポート」でeVTOL対応の格納庫が新たに設けられている。

これらの施設は今後の商用運航や観光ルート実現に向けた基盤となるものであり、府としても整備支援を継続していく方針が示された。

大阪府は、万博後の空飛ぶクルマ産業の成長戦略として「観光分野」をメインターゲットに掲げている。

「関西には世界に誇る多彩な観光資源がある。まずは観光分野からビジネ

ス化をめざし、関西一円での運航ネットワーク形成に向けて各府県と連携していく」と述べた。

さらに、今年度は「観光商品の開発」「ルート実現に必要な実現可能性調査」「商用運航に向けた実証」などをテーマにした事業予算を組んでおり、来年度にはバーティポート設置に関する新規予算も計画している。

“空飛ぶクルマのビジネスなら大阪”と言われるよう取り組んでいく」と述べた。

### ③「空飛ぶクルマ最前線 ～ユースケース（防災、観光、物流）～」

・講師…一社 MASC 保坂淳一氏

・内容…一社 MASC は国内での空飛ぶクルマの実証・事業化を積極的に進めており、試験飛行・機体導入・地域連携プロジェクトを並行して展開。

取り組みの目的は、離島間・内陸部のアクセス改善（交通弱者対策）、観光振興（瀬戸内観光の新たな移動手段）、訪問医療や物流の効率化、地域の人材・産業育成である。

2025年夏には、能登での物資輸送用・復興支援についての試験飛行を行った。また、瀬戸内エリア（牛窓～小豆島、宇野～直島、直島～豊島等を含むルート想定）での社会実装を目指し、2028年頃の事業開始を目標にルート開拓・インフラ整備・社会受容性向上を進める計画である。

観光周遊（遊覧）、訪問医療、離島物流などを主要ユースケースに想定している。

## 3. 鈴鹿市への意見

### ①地域特性を活かした導入可能性の検討

鈴鹿市は内陸・沿岸・山間部を併せ持つ地形的多様性を有している。

空飛ぶクルマは、こうした地理的条件を活かし、災害時の緊急輸送、山間地域での医療搬送、三重県内観光ルートの移動など、多面的な活用が見込まれる。

### ②産学官連携による情報共有・人材育成

空飛ぶクルマの実用化には、機体開発だけでなく、操縦・運航・整備・安全管理など幅広い専門人材が必要となる。

鈴鹿市は工業都市としての基盤を活かし、地元大学や企業と連携した次世代モビリティ人材育成プログラムの検討が期待される。

### ③防災・医療分野での実証事業への参画

近年、災害時の孤立集落への物資輸送、医療物資搬送など、空飛ぶクルマを用いた公的支援の実証が全国で進んでいる。

鈴鹿市も、防災分野のモデル実証地域としての参画を国や県に働きかけることで、地域の安全性の向上と新産業の創出を両立できる可能性がある。

#### ④広域連携による将来的な運航ネットワーク

鈴鹿市単独ではなく、三重県内の伊勢・津・四日市など周辺都市と連携し、観光・医療・産業輸送などを結ぶ広域モビリティネットワーク構想の検討を今後の課題として考えられます。

#### 4. 所 感

今回、3会場のセミナーを公聴させていただき、空飛ぶクルマの開発・導入が「未来の構想」から「実現段階」へと進んでいることを強く実感しました。

特に、国の支援制度のもとで実証飛行が各地で始まり、機体性能の向上とともに、自治体が地域交通・防災・観光の視点で参画し始めていることが印象的であった。また、行政や民間の取り組みについては、安全性確保や住民理解を重視する姿勢が顕著であり、社会全体として“空を共有する交通”への意識が高まりつつある。一方で、法制度・空域管理・操縦者資格・充電インフラなど、まだ確立途上の課題も多く、今後は技術と制度を並行して整備していくことが求められると考えます。

今回のセミナー受講を通して、「新しい移動の形」をどのように地域の課題解決に結びつけていくかを考える上で大変参考となる研修でありました。



以上

第3号様式

支払調書

20

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(10/16-10/17)N-Plus2025「フライングカーテクノロジー」 フード展2025「フードシステムソリューション」
金 額	¥90,750
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博



裏面に領収書添付

## 旅費計算書

出張日 自 令和7年10月16日  
至 令和7年10月17日 1泊 2日

行先 東京都江東区

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏名	受領印
26,620	16,610	2,400	45,630	山中 智博	
26,620	16,100	2,400	45,120	水谷 進	
合 計			90,750		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
10月16日(木)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	品川駅	6,380	4,920	JR東海道新幹線
	品川駅	新橋駅			JR横須賀線
	新橋駅	東京ビックサイト駅	390		ゆりかもめ
10月17日(金)	東京ビックサイト駅	新橋駅	390		ゆりかもめ
	新橋駅	東京駅	6,380		JR京浜東北線
	東京駅	名古屋駅		5,120	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				26,620	

領収書兼利用明細書  
 新緑園会 水谷 進様

領収金額		¥16,100
宿泊代	宿泊代のみ	¥16,000
**宿泊税		¥100
小計		¥16,100
(10%対象	¥16,000	内消費税 ¥1,454)
(8%対象	¥0	内消費税 ¥0)
宿泊税		¥100
合計		¥16,100

\* 軽減税率適用 \*\* 課税対象外

クレジットカード ¥16,100

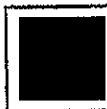
宿泊期間: 2025/10/16 - 2025/10/17

アパホテル<浅草 雷門>

〒111-0034  
 東京都台東区雷門2丁目14-1  
 TEL:(03)5830-9411  
 FAX:(03)5830-9412

アパホテル株式会社  
 登録番号: T4010401043403  
 取引番号: 251016000281104

担当者



収入印紙

・本領収書は再発行できません。2025/10/16

360-

領収書兼利用明細書  
 新緑園会 水谷 進様

領収金額		¥16,100
宿泊代	宿泊代のみ	¥16,000
**宿泊税		¥100
小計		¥16,100
(10%対象	¥16,000	内消費税 ¥1,454)
(8%対象	¥0	内消費税 ¥0)
宿泊税		¥100
合計		¥16,100

\* 軽減税率適用 \*\* 課税対象外

クレジットカード ¥16,100

宿泊期間: 2025/10/16 - 2025/10/17

アパホテル<浅草 雷門>

〒111-0034  
 東京都台東区雷門2丁目14-1  
 TEL:(03)5830-9411  
 FAX:(03)5830-9412

アパホテル株式会社  
 登録番号: T4010401043403  
 取引番号: 251016000281104

担当者



収入印紙

・本領収書は再発行できません。2025/10/16



住所：  
Agoda International Japan株式会社  
東京都渋谷区  
恵比寿南1-7-8  
恵比寿サウスワン8階

予約番号 1659542285  
支払日 October 15,  
2025

### 領収書

宿泊者氏名 & 住所	
名前	鈴鹿市議会 新緑風会 山中智博
請求書送付先	
Eメールアドレス	

記述		合計
ホテル名	Diamond Hotel Tokyo	
期間	October 16, 2025 - October 17, 2025 (泊数: 1泊)	
部屋タイプ	Single Room Non-Smoking 宿泊代のみ	
部屋数	1	
エクストラベッド数	0	
客室合計金額		USD 108.07
エクストラベッド合計金額		USD 0.00
	総合金額	USD 108.07
	合計お支払い金額	JPY 16,410 (USD 108.07)

この領収書は自動的に作成されています。



No 042971

領 収 証 RECEIPT 2025年10月16日

To. 新緑風会 様

下記の金額正に領収いたしました The undermentioned sum of money is duly received

Y 200 PAID

10%対象	消費税
8%対象	消費税
課税対象外	

収 入  
印 紙

取扱者  
[Redacted]

但し

宿 泊

税AMOND  
HOTEL

株式会社ダイヤモンドホテル

東京都千代田区麹町1-10-3

電話(03)3263-2211

登録番号:T2010001026347



金額訂正のものは無効です。

第3号様式

支払調書

21

科目	資料購入費
品名又は用件	書籍（こころとからだのけんこう学校給食）
金額	¥1,000
支払先	全国学校給食協会

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

領収証

金徳市議会 新緑風会様 2025年10月17日

71,000

但 専務代として 多トル「こつとが」の(たの)学校給食)  
上記正に領収いたしました

全国学校給食協会

〒102-0074 東京都千代田区九段南(旧)10号1F

内訳

税抜金額

消費税額等 (10%)

TEL 03(326)2081

FAX 03(3262)0717

登録番号 T1010002011704

●特集

## 栄養教諭の学び方



第3号様式

支 払 調 書

22

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(10/24)令和の地方議員に求められる議員力アップ研修
金 額	¥26,460
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博


裏面に領収書添付

## 旅費計算書

出張日 自 令和7年10月24日  
至 令和7年10月24日 0泊 1日

行先 東京都新宿区

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏名	受領印
26,460			26,460	松葉谷光由	
合計			26,460		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
10月24日(金)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	5,120	JR東海道新幹線
	東京駅	西新宿駅	210		東京メトロ
	西新宿駅	東京駅	210		東京メトロ
	東京駅	名古屋駅	6,380	5,120	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				26,460	

令和7年11月25日

鈴鹿市議会議員

野間 芳実 様

会派名 新緑風会

代表者名 山中 智博

## 視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

### 記

1 実施日 令和7年10月24日

2 参加者氏名 松葉谷 光由

3 視察先及び事項

- (1) 視察先 リファレンス西新宿大京ビル  
(東京都新宿区西新宿7丁目21-3 西新宿大京ビル)
- (2) 事項 生成AIを活用した議員活動の基礎  
生成AIを活用した議員質問の基礎

4 目的・内容

(1) 目的

今回は、地方議員研究会主催の研修へ参加した。

生成AIは、近年爆発的に普及し、社会やビジネスに大きな影響を与えている人工知能の一種である。生成AIのメリットとして、作業効率の向上、コスト削減、人為的なミスの防止などのメリットがあり、未来の情報社会において欠かせないインフラ技術となりつつある。しかしその活用には、正しい理解や適切な使い方、リスクへの対処が必要不可欠である。この新しい技術を議員活動に活かし、向き合っていくのかという目的のもと受講した。

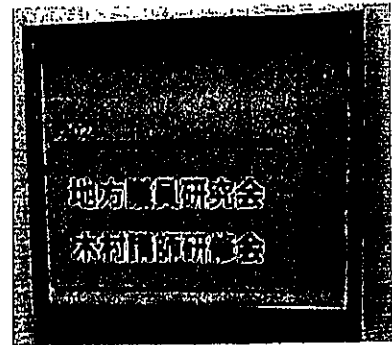
講師の木村亮太氏は、元枚方市市議会議員である。木村氏は、2011年に枚方市市議会議員選挙にて新人ながらトップ当選され、2023年に任期満了された。現在は、官

民連携支援、政策アドバイザー、不登校生支援をしているフリースクールや通信制高校のサポートをする一般社団法人の代表理事、政治と若者をつなぐ NPO 法人の理事などを務められている。

## (2) 内容

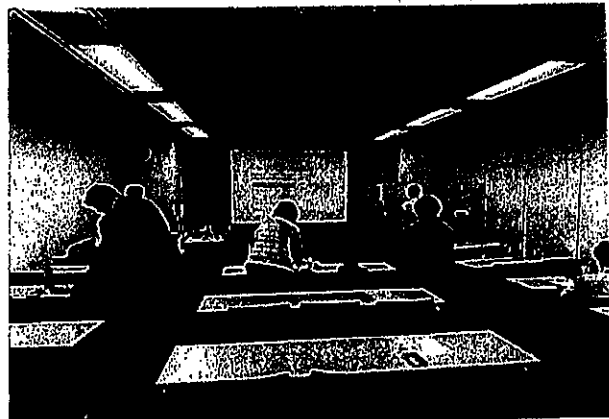
### ア 生成 AI を活用した議員活動の基礎

- (ア) 生成 AI とは何か
- (イ) 生成 AI でできること
- (ウ) 政策実現のために基本的な使い方
- (エ) ブログ、広報での活用方法
- (オ) 生成 AI 時代の議員がすべき役割と働き方



### イ 生成 AI を活用した議員質問の基礎

- (ア) 生成 AI における質問作成のフロー
- (イ) 議員質問／発言とは何か (議員発言の必須の事項と政策を実現させるためには)
- (ウ) 財政分析での使い方 (財政資料を生成 AI で分析)
- (エ) 事業分析での使い方 (事業評価を生成 AI で分析)



## 5 成果・所感

今回、「生成 AI を活用した議員活動の基礎」セミナーを受講し、1 期目議員である私にとって非常に有意義な研修となった。講師である元枚方市議会議員の木村亮太氏からは、生成 AI を適切に活用することで、議会質問の準備や調査、文章作成などの負担を大幅に軽減でき、その分、市民の声を聴く時間や現場活動により注力できると教授いただいた。

議員の発信力が強く求められる昨今、生成 AI を活用し、一般質問の論点整理や他自治体の事例収集や政策比較など、これまで膨大な時間をかけて行っていた調査や準備のプロセスを効率的に行うことができるようになり、議員はより多くの市民との会話や議論の質を高めることに集中できるようになるという点に大いに共感した。

また生成 AI を活用した議員質問の基礎では、具体的な手法を学んだ。課題の整理、論

点の抽出、質問案の壁打ちなど、これまで手作業で行っていたプロセスを生成 AI とともに進めることで、論理の精度を高めながら効率的に質問を組み立てられる点は非常に実践的であった。しかしながら、生成 AI はあくまで“道具”であり、政策を実現するためには、生成 AI に頼るのではなく、議員自ら現場を訪れ、市民一人ひとりの暮らしや想いと  
いった声を聴くことや地域の空気や価値観をどう汲み取るのかが不可欠であるとの指摘も改めて胸に刻んだ。

今回の研修で得た学びや知識は、今後の議員活動において必ず活きると確信している。生成 AI を単なる便利な道具として捉えるのではなく、政策立案や発信力向上につなげる「議員力の強化ツール」として活用し、より質の高い市政活動を行っていけるよう、今後も研鑽を続けていきたい。

支 払 調 書

科 目	研修費
品名又は用件	研修参加費(10/24)令和地方議員に求められる議員力アップ研修(振込手数料550円含む)
金 額	¥30,550
支 払 先	地方議員研究会

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

領収証

2025年10月24日

鈴鹿市議会 新緑風会 松野光由 様

★ ¥30,000

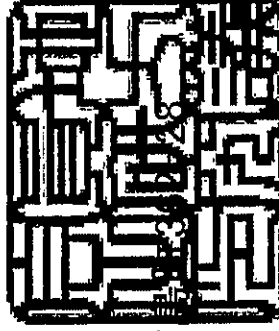
但 2025年10月24日(金)10時～木村講師【東京】生成AI(チャットGPT)を活用した議員活動の基礎  
2025年10月24日(金)13時半～木村講師【東京】生成AI(チャットGPT)を活用した議会質問の作り方  
研修会受講代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区浦

TEL 050-1089-9835



760-

### 百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取 引 通 番
7-10-6	301	82	2839
銀行番号	支店番号	口座番号	振替
0155	0301		
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		30,000	
お取扱できないとき		お 取 引 後 残 高 円	
お取引時刻	ご利用手数料 円		
9:48	550		
お振込明細またはご案内			
住信 SBI ネット銀行			
法人 第一支店			
普通			
カ) イチスリーオー 様			
ス) カシ 様			
お電話			
照会番号 000-10039			

印紙税申告納	
付につき様	<input checked="" type="checkbox"/> 百五銀行
税務署承認済	

### 百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取 引 通 番
7-10-6	301	82	2839
銀行番号	支店番号	口座番号	振替
0155	0301		
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		30,000	
お取扱できないとき		お 取 引 後 残 高 円	
お取引時刻	ご利用手数料 円		
9:48	550		
お振込明細またはご案内			
住信 SBI ネット銀行			
法人 第一支店			
普通			
カ) イチスリーオー 様			
ス) カシ 様			
お電話			
照会番号 000-10039			

印紙税申告納	
付につき様	<input checked="" type="checkbox"/> 百五銀行
税務署承認済	

支 払 調 書

科 目	調査研究費
品名又は用件	視察旅費(11/11-11/13)静岡県浜松市、東京都多摩市、福島県喜多方市
金 額	¥138,570 ✓
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博



裏面に領収書添付

## 旅費計算書

出張日 自 令和7年11月11日  
至 令和7年11月13日 2泊 3日

行先 静岡県浜松市、東京都多摩市、福島県喜多方市

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏名	受領印
45,520	18,965	4,800	69,285	山口 善之	
45,520	18,965	4,800	69,285	松葉谷光由	
合計			138,570		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
11月11日(火)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	浜松駅	1,980	3,060	東海道新幹線
	浜松駅	かじ町	150		遠州鉄道
	かじ町	浜松駅	150		遠州鉄道
	浜松駅	橋本駅	4,510	3,930	東海道新幹線、JR東日本
	橋本駅	京王永山駅	210		京王電鉄
11月12日(水)	京王永山駅	新宿駅	360		京王電鉄
	新宿駅	大宮駅	5,500		JR東日本
	大宮駅	郡山駅		2,970	東北新幹線
	郡山駅	会津若松駅		330	JR東日本
	会津若松駅	喜多方駅			JR東日本
喜多方駅	会津若松駅			JR東日本	
11月13日(木)	会津若松駅	郡山駅	10,010	330	JR東日本
	郡山駅	東京駅		4,070	東北新幹線
	東京駅	名古屋駅		4,920	東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅		1,000	520
	合 計				45,520

領収証 新緑風会様 No.

★ 77,480-

但本代

1/15

2012年11月2日 登録番号: T8330001018582

収入印紙

金額(税込)	77,480
消費税額	1,320
金額(税別)	76,160
消費税額	

静岡県喜多方市字2丁目4664  
喜多方グリーンホテル  
代表取締役 青山 榮

F966-0818 TEL (0241) 22-0011

領収証 新緑風会様 No.

★ 77,480-

但本代

1/15

2012年11月2日 登録番号: T8330001018582

収入印紙

金額(税込)	77,480
消費税額	1,320
金額(税別)	76,160
消費税額	

静岡県喜多方市字2丁目4664  
喜多方グリーンホテル  
代表取締役 青山 榮

F966-0818 TEL (0241) 22-0011

ご利用明細書  
BILL STATEMENT



〒206-0034 東京都多摩市鶴牧3-5-3  
TEL : 042-307-7720  
URL : <https://link-forest.jp/>  
事業者名 KDDIラーニング株式会社  
登録番号 T6012401035130

お部屋番号 ROOM No. 527 お名前 NAME 新緑風会様 山口善久

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
11/11	11/12	1	25/11/11	

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 DESCRIPTION	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残高 BALANCE
11/11	527	ご宿泊料	12,650		
11/11	527	宿泊税100円	100		
11/11	527	ポイント利用	-1,265		
11/11	527	現金		11,485	
		課税対象外	¥-1,165		
		10%対象	¥12,650		
		(内消費税)	¥1,150		



※は軽減税率対象品目

お預り金 DEPOSIT	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND	内宿泊税 ACCOMMODATION TAX
11,485	0	0	100

ご署名  
SIGNATURE

会社名  
COMPANY NAME

020498-DP  
001

ご住所  
ADDRESS

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you for staying with us. We look forward to the pleasure of serving you again.

ご利用明細書  
BILL STATEMENT



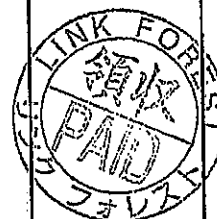
1/1

〒206-0034 東京都多摩市鶴牧3-5-3  
TEL : 042-307-7720  
URL : <https://link-forest.jp/>  
事業者名 KDDIラーニング株式会社  
登録番号 T6012401035130

お部屋番号 526 お名前 新緑風会様 松葉谷 幸由

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
11/11	11/12	1	25/11/11'	

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 DESCRIPTION	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	残高 BALANCE
11/11	526	ご宿泊料	12,650		
11/11	526	宿泊税100円	100		
11/11	526	ポイント利用	-1,265		
11/11	526	現金		11,485	
課税対象外			¥-1,165		
10%対象			¥12,650		
(内消費税)			¥1,150		



※は軽減税率対象品目

お預り金 DEPOSIT	ご請求金額 BALANCE DUE	ご返金額 REFUND	内宿泊税 ACCOMMODATION TAX
11,485	0	0	100

ご署名  
SIGNATURE

会社名  
COMPANY NAME

ご住所  
ADDRESS

020497-DP  
001



ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。  
Thank you for staying with us. We look forward to the pleasure of serving you again.

令和7年12月8日

鈴鹿市議会議長  
野間 芳実 様

会派名 新緑風会

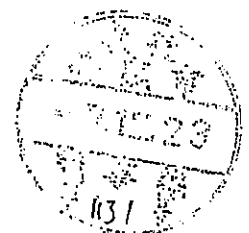
代表者名 山中 智博

### 視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

#### 記

- 1 実施日 令和7年 11月 11日から 11月 13日
- 2 参加者氏名 山口 善之、松葉谷 光由
- 3 視察先及び事項  
視察先：浜松こども館  
(浜松市中央区鍛冶町 100-1)  
事 項：浜松こども館について  
  
視察先：ベルブ永山  
(東京都多摩市永山一丁目 5 番地)  
事 項：複合施設を活用した地域活性化について  
  
視察先：喜多方市役所  
(福島県喜多方市字御清水東 7244-2)  
事 項：小学校農業科について
- 4 目的・内容 次頁以降
- 5 成果・所感 次頁以降



## 浜松こども館 視察報告

### 1. 視察目的

浜松市における子ども・子育て支援施策の中核施設である「浜松こども館」の運営体制、施設機能、利用実績および財政状況を把握し、今後の鈴鹿市における児童館・体験型遊戯施設整備に向けた検討資料とすることを目的に視察を実施した。

### 2. 視察内容

#### 【浜松市】

子ども家庭部こども若者政策課 課長 園田 俊士 氏  
子ども家庭部こども若者政策課 管理・育成グループ主任 和田 裕哉 氏  
浜松こども館館長 指定管理者（遠鉄アシスト株式会社） 原田 益美 氏  
より、施設案内および事業説明を受けた。

#### (1)施設概要

浜松こども館は、子どもに健全な遊びと創造的な体験および交流の場を提供し、児童の健全育成と子育て支援を目的として設置された公共施設である。設置者は浜松市、運営は指定管理者制度により民間事業者である遠鉄アシスト株式会社に委託されている。

#### 【指定管理期間】

令和6年4月1日～令和11年3月31日

遠鉄アシスト株式会社は、施設の管理運営、遊具の保守点検、イベントの企画運営、来館者対応、子育て支援に関するサービス提供など、業務全般を担当している。

#### ① 基本コンセプト

- ・子どもの「創造力・挑戦心・興味関心」を引き出すこと
- ・保護者と子どもが安心して遊び・学び・交流できる場を提供すること
- ・地域の子育て支援の拠点となること

以上を基本理念として、施設の設計・運営が行われている。

#### ② 施設構成

施設内には、大型遊具、創作スペース、乳幼児専用遊び場、学習体験エリアなどが設置され、幅広い年齢層の子どもが利用可能な多機能型施設となっている。

### ③ 建物概要

- ・延床面積：約 3,004 m<sup>2</sup>
- ・構造：鉄骨鉄筋コンクリート造 (SRC 造)
- ・竣工年：2001 年 (平成 13 年)

### ④ 維持費・運営費

維持費・人件費を含む管理運営事業費の年度予算例は、以下のとおりである。

- ・管理運営事業費：287,041 千円 (約 2.87 億円)
- ・遊具更新費：161,600 千円 (約 1.62 億円)

### ⑤ 年間来館者数

直近 3 か年の入館者数は次のとおりである。

- ・令和 4 年度：194,946 人
- ・令和 5 年度：242,566 人
- ・令和 6 年度：244,293 人

令和 5 年度以降は年間 24 万人を超える水準で推移しており、来館者数は増加傾向にある。

### ⑥ 収益状況 (入館料収入)

入館料は次のとおり設定されている。

- ・大人：200 円
- ・小・中・高校生：100 円
- ・未就学児：無料

令和 5 年度の有料入館者数を基にした試算結果は次のとおりである。

- ・大人 89,899 人 × 200 円 = 約 17,980,000 円
- ・子ども 30,315 人 × 100 円 = 約 3,031,500 円

推定入館料収入合計は、約 21,000,000 円 (約 2,100 万円) である。

### ⑦ 施設評価

浜松こども館は、地域の主要な子育て支援拠点として高い利用実績を有しており、年間 24 万人以上が来館するなど、安定した需要が確認できる。建設費や維持費の詳細な内訳は未公表の部分もあるが、更新事業費および管理運営費の規模から、市による相応の財政支援を前提とした運営であると認められる。

利用者数の増加傾向から、施設として一定の評価と支持を得ており、今後も子育て施策の中核拠点として重要な役割を果たす施設であると考えられる。

### 3. 成果・所感

#### 【山口善之】

鈴鹿市で浜松こども館のような大規模児童館・体験型遊戯施設を整備する場合、課題として初期建設費の高額化：大規模屋内遊具、耐震構造、空調設備、安全設備等の導入で数十億規模になる可能性があり現実的ではなく、また市街地での十分な面積の確保が難しく、商業施設内に入れる場合はテナント料や契約要件も課題である。浜松こども館型の施設は魅力的だが、鈴鹿市では「財政負担の大きさ」「需要規模」「運営人材の確保」が最大の課題となる。効果的に整備するためには、既存施設との統合や段階的整備、民間活力の活用などを検討する必要がある。

#### 【松葉谷光由】

浜松こども館は、子どもの遊びと学びを融合させた先進的な施設であり、子育て支援拠点として大きな成果を上げている好例である。しかし、同様の規模・機能を鈴鹿市において新設する場合、大型屋内遊具や耐震構造、空調設備、安全対策等の整備が不可欠となり、初期整備費は極めて高額となることが想定される。

また、市街地において十分な敷地確保を行うことは容易ではなく、仮に商業施設内への立地を検討する場合でも、賃借条件や契約面での制約が課題となる。あわせて、専門性の高い運営体制を継続的に維持するための人材確保も、長期的視点では重要な検討事項である。

本市の実情を踏まえると、大規模施設の単独新設を目指すのではなく、既存施設の機能強化や統合的活用、段階的な整備手法の検討、さらには指定管理制度等を活用した民間ノウハウ導入など、現実的かつ持続可能な形で整備を進めていく必要があると考える。



## ベルブ永山 視察報告

### 1. 視察目的

本視察は、多摩市における複合型公共施設を活用した地域活性化の取組を調査し、今後の鈴鹿市における公共施設の在り方及び既存施設の統合や複合化の可能性について検討するための基礎資料とすることを目的として実施した。

当該施設であるベルブ永山は駅前立地にあり、公民館及び多目的利用施設を主体とする公共機能と、新都市開発による民間機能が併存し、それぞれ概ね半分ずつを所有する官民連携型の複合施設である。公共資産の有効活用と地域の賑わい創出を両立させている本施設の運営手法を把握することは、今後本市が公共施設再編や複合化を進める上で重要な参考事例となることから、視察を行った。

### 2. 視察内容

【多摩市教育委員会】

公民館長 伊藤 麻衣子 氏  
運営・事業部 担当主査 曾山 のぞみ 氏  
公民館運営事業 担当主査 近藤 俊彦 氏

より、施設案内および事業の運営状況について説明を受けた。

#### (1)施設概要

ベルブ永山は、公民館・図書館・消費生活センターを中核とする複合公共施設であり、多摩市と民間事業者の共同整備事業として、平成9年（1997年）4月に開館している。

施設の基本コンセプトは、次の3点である。

- ・誰もが気軽に立ち寄り、利用できる施設
- ・市民の多様な活動を支え、交流の輪を広げる施設
- ・地域の活性化に寄与する拠点施設

受付窓口の集約、各階機能の混在配置、公民館・消費生活センター・図書館の連携運営により、市民が目的を変えながら施設を継続利用できる動線が形成されている点が、大きな特徴である。

#### (2)連携運営の取組

公民館と消費生活センターは受付を一元化し、施設予約や各種手続きをまとめて実施し

ている。各諸室の配置は3階から5階にかけて機能を分散配置しており、利用者にとって施設の垣根を感じさせない空間構成となっている。さらに、永山フェスティバルや消費生活センターフォーラムなど、全館を活用した共同イベントを定期的を開催し、学習・交流・相談機能を横断的につなぐ運営が行われている。

### (3)利用状況

公民館・図書館等の各施設の年間利用率は、概ね50～80%台で推移しており、高い稼働率を維持している。複数機能を併用する来館者も多く、図書館の利用後に学習室を活用したり、市民ロビー等で休憩・交流を行う姿が日常的に見られるなど、来館者の滞在時間が長時間化している点が特徴である。

### (4)運営上の課題と対応

利用率の向上に伴い、一部でスペース不足や予約集中が発生しているものの、大きな運営上の支障は生じていない。施設利用ルールについては、公民館と消費生活センターで予約開始時期が異なることから、市民にとって分かりにくいとの声も寄せられている。現在は同一窓口で丁寧な説明を行い、理解を得ながら運用しており、今後は制度改正や施設改修の機会を捉えた管理体制の一元化も検討されている。

### (5)市民意見の反映

各諸室利用時には毎回「施設使用報告書」を提出してもらい、施設に対する要望や意見を収集している。設備不具合等については、その都度迅速に対応する体制が整えられている。さらに、年1回の利用者懇談会を開催し、直接の意見交換を通じて、施設運営の改善や事業内容の充実につなげている。

### (6)防災機能

ベルブ永山は、多摩市防災計画において一時滞在施設（帰宅困難者受入拠点）として指定されている。災害発生時には、駅周辺の滞留者や市内外からの帰宅困難者の受入れを担うこととなっている。平常時の市民交流拠点としての役割に加え、非常時には防災拠点として機能する点は、複合型公共施設が有する大きな意義である。

### (7)維持管理・更新の考え方

専有部分については、必要に応じた随時修繕を実施している。共用部分については、管理組合による共同負担を基本とし、大規模修繕や外壁改修など多額を要する工事については、長期修繕計画に基づく修繕積立方式を導入して、財政負担の平準化を図っている。このような計画的更新体制により、建物の老朽化への対応を継続的に行っている。

### (8)地域活性化の取組

駅前立地を活かし、公民館・消費生活センター・図書館・民間商業施設・市民団体が連携し、永山フェスティバルなどの地域活性化イベントを毎年開催している。また、公民館主催による「こいのぼり掲揚」や「クリスマスイルミネーション点灯」などの季節行事にも取り組み、年間を通じた賑わい創出を図っている。

### 3. 成果・所感

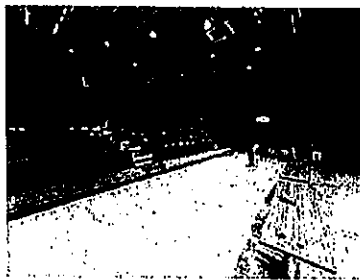
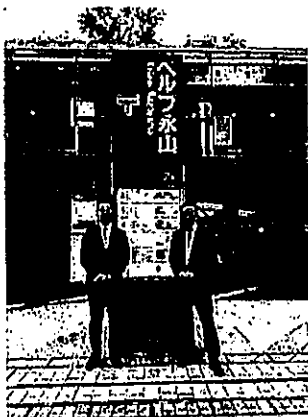
#### 【山口善之】

鈴鹿市へベルブ永山型の複合拠点を導入する構想には、大きな魅力と現実的な検討課題がある。駅前の賑わい創出や多世代交流の拠点づくりには大きく寄与する一方、財政負担や既存施設との整合、車社会に合わせた導線設計など、丁寧な調整が不可欠である。鈴鹿市の多拠点型のまち構造を踏まえ、文化・学習・行政・子育て支援を無理なく統合した鈴鹿版ハイブリッド拠点として設計できれば、日常的に市民が集まり、地域の質を高める象徴的な施設になる可能性が高いと考える。

#### 【松葉谷光由】

ベルブ永山は、複数の公共機能を単に併設するのではなく、「連携・循環」を意識した運営により、市民が日常的に自然と集う拠点として確立している。受付の一元化、部署横断イベントの企画、市民意見を反映する仕組みの継続など、施設を「使われ続ける場」として育てる姿勢が随所に見られた。また、防災拠点としての役割を合わせ持つことで、平常時の賑わい創出と災害対応力の双方を高めており、公共施設の多機能化の好事例である。

鈴鹿市においても、単一施設の施策にとどまらず、既存公共施設の複合化・機能統合を進めることで、運営コスト抑制と市民サービス向上の両立を図るべきである。その際には、窓口集約による利便性向上、市民参加型運営、防災機能の組込み、長期的な維持管理計画の策定を軸とした施設づくりが重要であり、ベルブ永山の取組は極めて参考となる視察対象であった。



## 1. 視察目的

喜多方市が全国に先駆けて導入している「小学校農業科」について、制度設計、教育効果、運営体制および地域との連携の実態を把握し、鈴鹿市における今後の食育、体験型学習、郷土学習の在り方や、学校教育を通じた地域活性化施策を検討するための参考資料とすることを目的に、視察を実施した。当日は、喜多方市教育委員会 学校教育課 学校経営アドバイザー 高橋 弘悦 氏より、事業全体の説明を受けた。

## 2. 制度概要

喜多方市小学校農業科は、国の構造改革特別区域制度の認定を受け、全国で初めて「教科」として農業を位置付けた取組である。平成18年に農業教育特区の認定を受けて以降、市内全小学校で本格的な実践が継続されている。

本事業の根本理念は、「農業を教える」のではなく「農業で教える」ことにより、作物の栽培体験を通して、生命・共生・思いやり・環境意識を育むことにある。

### (1)教育内容と学習構成

農業科は「総合的な学習の時間」に位置付けられており、年間70時間のうち、おおむね35時間を農業科として実施している。

#### 【学年別ねらい】

- ・3年生：土に親しむ
- ・4年生：農業に親しむ
- ・5年生：食と健康の関係を学ぶ
- ・6年生：自然と人間の共生について考察する

※単なる作業体験にとどまらず、

- ・問題に気付く力 (Aware)
- ・情報収集・分析力 (Gather)
- ・再構築力・表現力 (Re-construct)
- ・実践力・協働力 (Improve)

を育成する探究学習型プログラムとして構成されている。

### (2)年間活動

年間を通して、児童が自ら農作業に従事し、

- ・土づくり
- ・種まき・苗植え
- ・田植え
- ・除草・水管理
- ・夏野菜の収穫
- ・稲刈り
- ・収穫祭

まで、一貫した栽培体験を行っている。収穫物は、学校給食への活用や地域イベントへの出品などにつなげ、食と地域とを結び付ける循環型学習として実践されている。

### (3)支援体制

教育委員会が事業全体を統括し、地域農業関係者や保護者等を「農業科支援員」として委嘱している。支援員は、技術指導、安全管理、作業準備、現地サポートなど多岐にわたり協力し、基本的にはボランティアとして活動している。また、有識者から助言を得る「農業科研修会」、教員と支援員による情報共有の場である「農業科支援員交流会」を定期的に開催し、運営内容の改善と事業の質向上を図っている。

### (4)財政及び運営

農業科はすべて一般財源で実施されており、令和6年度の予算額は約1,460千円（消耗品費、支援員謝礼等を含む）である。支援員は原則としてボランティアで対応しており、市は保険加入費用や必要経費を負担するのみで、比較的低コストで持続可能な運営体制が確立されている。

### (5)学校給食との連携

農業科で生産された農産物を学校給食に活用する「喜多方方式」を導入している。市産農産物の給食使用率は約63%と高く、地産地消の推進と実践的食育が一体的に進められている点が、本取組の大きな特徴である。

## 3. 教育効果

農業科の実施により、以下の効果が確認されている。

### (1) 児童の変化

- ・作物や食への感謝の心の育成
- ・協働作業を通じたコミュニケーション能力の向上
- ・自ら調べ、考え、表現する主体性の向上
- ・生命や自然への理解の深化

### (2) 家庭・地域への波及

- ・家庭における会話や食育意識の活性化
- ・祖父母世代との交流促進
- ・地域農業への関心向上

など、学校教育を起点とした世代間交流と地域連携の再構築につながっている。

#### 4. 成果・所感

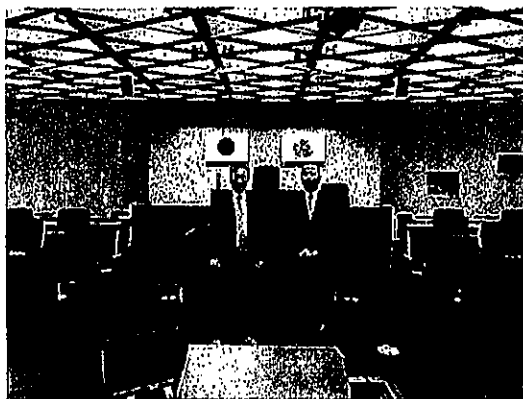
##### 【山口善之】

鈴鹿市に農業科を導入することは、「体験を通して学ぶ教育」を確立し、子どもたちの主体性や協働性を引き出す非常に有効な施策だと感じます。農作物を育て収穫し、食べるまでを経験することは、命や自然、地域への理解を深めるだけでなく、環境教育・キャリア教育にも直結します。地域農家や企業との連携も促進され、学校と地域の関係性を再構築する契機となるでしょう。鈴鹿市の強みである農業・ものづくり文化と調和し、子どもたちの“生きる力”を育む新しい教育モデルになると考えます。

##### 【松葉谷光由】

喜多方市の小学校農業科は、単なる食育にとどまらず、「教育 × 地域 × 農業」を融合させた完成度の高い地域教育モデルであると感じた。農業を実体験として学ばせることにより、生命や自然への敬意、協働作業から生まれる社会性、そして目標達成に向け努力する主体性が多面的に育まれている。特に、地域農業関係者が教育に直接携わることで、学校が「地域の学びの拠点」となり、次世代と地域を結ぶ教育インフラとして機能している点に大きな意義を感じた。また、比較的少額予算で事業が継続されており、行政施策としての費用対効果も極めて高い取組である。他自治体への横展開も十分可能な事例であると評価できる。

鈴鹿市においても、食育施策、環境教育、郷土学習、キャリア教育を有機的に結び付けた教育モデルとして本事例を参考にしながら、教科横断型の体験学習の構築と地域人材の積極的な活用を軸とした教育施策の推進を検討すべきであると強く感じた。



第3号様式

支払調書

25

科 目	研修費
品名又は用件	途切れのない支援学習会(10/28)講師代
金 額	¥60,000
支 払 先	志村浩二

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

領収書  
新緑風会

様

領収書 No.	2
発行日	令和7年10月28日

60,000 円

(内訳:税抜金額 \_\_\_\_\_ 円/消費税 \_\_\_\_\_ 円)

但、講師料 として

上記正に領収いたしました。

収入  
印紙

(社名)  
(住所)  
(TEL)

志村 浩二

支払調書

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(10/29-10/30)・第4回 地域× Tech 関西・第2回 こども×Tech 関西
金 額	¥35,680
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博



裏面に領収書添付

## 旅費計算書

出張日 自 令和7年10月29日  
至 令和7年10月30日  
0泊 2日

行先 京都府京都市

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏名	受領印
17,840			17,840	山中 智博	
17,840			17,840	加藤 公友	
合 計			35,680		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
10月29日(水)	鈴鹿市駅	京都駅	2,560	1,640	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線、近鉄大阪線、近鉄橿原線、近鉄京都線
	京都駅	東山駅	260		京都地下鉄烏丸線、京都地下鉄東西線
	東山駅	京都駅	260		京都地下鉄烏丸線、京都地下鉄東西線
	京都駅	鈴鹿市駅	2,560	1,640	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線、近鉄大阪線、近鉄橿原線、近鉄京都線
10月30日(木)	鈴鹿市駅	京都駅	2,560	1,640	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線、近鉄大阪線、近鉄橿原線、近鉄京都線
	京都駅	東山駅	260		京都地下鉄烏丸線、京都地下鉄東西線
	東山駅	京都駅	260		京都地下鉄烏丸線、京都地下鉄東西線
	京都駅	鈴鹿市駅	2,560	1,640	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線、近鉄大阪線、近鉄橿原線、近鉄京都線
合 計				17,840	

第2号様式

令和7年11月6日

鈴鹿市議会議長  
野間 芳実様

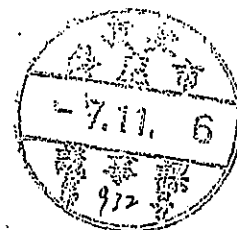
会派名 新緑風会  
代表者名 山中 智博

## 視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

### 記

- 1 実施日 令和7年10月29日(水) から 令和7年10月30日(木)
- 2 参加者氏名 山中智博、加藤公友
- 3 視察先及び事項  
「第2回子ども×Tech 関西」 (<https://kodomotech.jp/kyoto/>)  
会場：京都市勧業館 みやこめっせ  
主催：主催：(株)あわえ  
協力：京都銀行  
後援：京都府 京都市 京都商工会議所 京都知恵産業創造の森  
  
「第4回地域×Tech 関西」 (<https://localtech.jp/kyoto/>)  
会場：京都市勧業館 みやこめっせ  
主催：(株)あわえ  
協力：京都銀行  
後援：京都府 京都市 京都商工会議所 京都知恵産業創造の森
- 4 別添の通り



## 1. 視察目的

・「第4回 地域×Tech 関西」および「第2回 こども×Tech 関西」の展示会、セミナーは、地方自治体が抱えるさまざまな課題に対して、最新のテクノロジーやサービスを活用した解決策を提示する場として開催されました。特に、自治体 DX の推進、子育て支援、教育・保育現場の ICT 化といった分野において、先進的な事例や実用的なソリューションを学ぶことを目的として参加しました。

## 2. 概要

### ・第2回こども×Tech 関西

「学校」「子育て」「保育」の3つの分野を支援する最新技術とサービスを地域に届けることを目的とした専門展示会。

地方自治体のこども・子育て支援担当部署や教育委員会、地方議員、小中高校の関係者、保育施設の運営者などを主な来場対象者としています。

展示内容は、学校教育支援システム、子育て支援サービス、保育園・幼稚園向けソリューション、教育 ICT、子どもの安全・セキュリティなど、子どもに関わる幅広い分野を網羅していました。具体的には、学校 ICT 環境の整備支援、保育施設向けの業務効率化システム、子どもの安全管理ツール、保護者との連絡システムなどが紹介され、教育現場が抱える課題に対するソリューションが多数紹介されていました。

### 第4回地域×Tech 関西 概要

持続可能な地域づくりに必要な最新テクノロジーとサービスを地域に直接届けることを目的とした総合展示会。

地域課題を抱える地方自治体と地域貢献を目指す企業とのマッチングの場として、会場では自治体 DX、産業振興、防災・減災、環境・エネルギー、観光・地域活性化、ヘルスケア・福祉、教育・人材育成、インフラ・交通の8つの専門ゾーンに分かれており、自治体が抱える多様な課題に対して横断的なアプローチが可能となっていました。展示内容は、自治体業務のデジタル化とDX推進を大きなテーマとし、窓口業務のペーパーレス化、電子請求書・インボイス対応、ワークフロー改善システム、生成 AI の業務応用、AI 音声文字起こしなどの AI 活用による業務効率化支援、さらに人材不足への対応、関係人口の創出、インフラマネジメント、防災・減災システムといった地域が直面する具体的な課題に対するソリューションが多数紹介されました。

### 3. 展示ブース

#### ①プラスチックカード印刷の専門店「バズ・プランニング」

株式会社バズ・プランニング（本社：名古屋市）は、教育現場のデジタル化を支援する企業として、全国の中学校・高等学校に向けて「カード型生徒証明書」の導入を推進しています。従来の冊子型生徒手帳に代わるこのカードは、軽量で耐久性に優れ、財布やパスケースに収まりやすいサイズで設計されており、生徒が日常的に携帯しやすくなっています。これにより、通学定期券の購入や学割証明など、身分証明書としての活用が広がり、実際に導入した学校では生徒の利用率が向上しています。

カードには氏名・学校名・学年などの基本情報に加え、QRコードを印刷することで、校則や緊急連絡先、学校ホームページなどへの即時アクセスが可能です。紙媒体では難しかった情報更新やリンク機能を実現し、学校と生徒のコミュニケーションの質を高めています。顔写真の有無や学年ごとの色分けなど、学校ごとのニーズに応じたカスタマイズにも柔軟に対応しています。

また、冊子型手帳に比べて印刷・製本・配送のコストを抑えられるため、経費削減にもつながります。再発行も容易で、教職員の管理業務の効率化にも貢献。さらに、デジタル版との併用により紙の使用量を削減し、環境負荷の軽減にも寄与しています。こうした取り組みは、教育現場の持続可能性と財政健全化を両立させる新たな選択肢として注目されています。

#### ②二地域居住の普及を目指す「あわえ」

株式会社あわえ（本社：徳島県美波町）は、地方創生と都市との関係構築を軸に、地域と都市をつなぐ多様な事業を展開しています。特に「二地域居住」の普及に力を入れており、自治体と連携して促進計画の策定支援を行うことで、地域の実情に即した居住環境の整備や関係人口の創出を後押ししています。

その中核となるのが、「デュアルスクール（多地域就学）」制度の導入支援です。これは、子どもが都市と地方の複数の学校を行き来しながら学ぶ仕組みで、住民票を移さずに地方校へ短期通学できる「体験入学型」など、柔軟な制度設計が可能です。都市部の家庭が地方での暮らしを試す際、教育環境への不安を軽減し、移住への心理的ハードルを下げる効果が期待されています。徳島県や山形県高畠町などで導入が進み、地域の子どもたちとの交流や多様な価値観の育成にもつながっています。

また、地域の空き家や遊休施設を活用したサテライトオフィスの誘致支援も重要な柱です。美波町ではこれまでに28社以上の企業誘致を実現しており、地域雇用の創出や新たな産業の展開に寄与しています。こうした取り組みにより、親が地方で働きながら子どもがデュアルスクールに通うといった「家族単

位の「地域居住」が現実的な選択肢として広がりつつあります。

教育・仕事・暮らしの三位一体で地域と都市をつなぐあわえの事業は、持続可能な地域社会の構築に向けた実践的なモデルとして注目されています。自治体との協働を通じて、地域課題に応じた柔軟な仕組みづくりを支援し、地域の可能性を引き出す伴走型の支援を展開しています。

### ③日本最大級の保育・教育施設向け ICT 業務支援システム「コドモン」

株式会社コドモン（本社：東京都）は、保育園・幼稚園・認定こども園・学童保育・小中学校などの施設運営を支援するクラウド型サービスを提供しており、登降園管理、保護者連絡、保育記録、キャッシュレス決済など多岐にわたる機能を備えています。これにより、職員の業務負担を軽減し、保育の質向上と働き方改革を同時に実現します。

2025年10月時点で、全国23,000以上の施設に導入されており、自治体契約数は658件を超えています。導入施設数・自治体数ともに国内最多であり、特に公立保育所・認定こども園での導入が進んでいます。職員の約3人に1人がコドモンを利用しているというデータもあり、現場での定着率の高さがうかがえます。

また、コドモンはデジタル庁が発行する「デジタル実装の優良事例を支えるサービス/システムのカタログ」において、保育 ICT（情報通信技術）分野で「標準推奨システム認定」および「スタートアップ加点对象事業者」の両方に認定された唯一の事業者です。これは、自治体が交付金を活用して導入する際の加点对象となるもので、導入促進の大きな後押しとなっています。

さらに、LGWAN（総合行政ネットワーク）対応や高いセキュリティ基準、午睡センサーとの連携など、保育 AI の活用にも積極的で、継続利用率は99.8%と非常に高い水準を維持しています。自治体や施設の声を反映した機能改善も年間300件以上行われており、現場ニーズに即した柔軟な運用が可能です。

### ④ヤマトシステム開発の公金収納支援サービス

ヤマトシステム開発株式会社（本社：東京都）によるこのサービスは、住民税や国民健康保険料などの公金支払いに関する口座振替手続きを、スマートフォンやパソコンから24時間365日いつでも行える仕組みを提供しています。従来の紙による申請や窓口対応が不要となり、印鑑も不要で即時登録が可能です。これにより、納付者は市役所や金融機関へ出向く手間を省け、自治体側も郵送費や事務処理の負担を軽減できます。

クラウド型の受付サイトを活用することで、自治体は専用システムの構築をせ

ずに短期間・低予算で導入できる点も特長です。導入自治体は2025年4月時点で全国166団体にのぼり、藤沢市や尼崎市などでは徴収率の向上や残業時間の削減といった成果が報告されています。特に、申請手続きの利便性向上が若年層や共働き世帯の利用促進につながっており、住民サービスの質的向上にも寄与しています。

#### 4. セミナー

◆10月29日(水) 11:10~11:50

『ICT環境整備で児童・生徒に起きた変化とは? ~アクティブラーニング教室彦根モデルの取組み~』

講演者: 滋賀県彦根市教育委員会 学校ICT推進課 主査 宮川 隆行氏

滋賀県彦根市立の小・中学校で進められている「アクティブラーニング教室」モデルの導入経緯と成果が紹介されました。彦根市では、GIGAスクール構想による1人1台端末環境を活用し、ICTを「学びを支える道具」として効果的に取り入れており、授業では、児童・生徒がタブレット端末を使って意見を共有したり、グループごとに調べた内容をまとめて発表したりするなど、主体的に学び合う姿が見られるようになったようです。

これまでの一斉授業中心の学びから、子どもたち自身が考え、話し合い、協力して課題を解決する「共同的な学び」へと発展していき、発表の機会が増えたことで、自分の意見を言える子どもが増え、友達の考えを聞きながら学びを深める姿勢が育ってきているとのことでした。また、日常的にICTを使うことで、端末が特別なものではなく、文具のように自然に使う「当たり前」の学びの環境となっている点も印象的でした。

さらに、彦根市では3市合同で教員のICT研修を実施することで、新たな気づきを得ながらスキルアップを図っており、こうした交流を重ねることで、教員同士が学び合い、教育の質を高めていく体制が整いつつあると報告されました。

アクティブラーニング教室は、児童生徒が自ら課題を見つけ、仲間と協力して解決を目指す力を育む場であり、ICTを通じて「考える力」「つながる力」「発言する力」を伸ばす実践が進められています。これらの取組は、ICTの活用を通じて子どもたちの学びをより深め、未来を創造する力を育てる非常に有意義なものであると感じました。

◆10月29日(水) 13:30~16:10

「地域循環共生圏を創り出そう ~環境保全、社会課題解決、経済成長を同時に実現~」

講演者：環境省 大臣官房地域政策課 地域循環共生圏推進室長 植竹 朋子氏

環境省が提唱する「地域循環共生圏」は、地域資源を最大限に活用しながら、環境保全・社会課題の解決・経済成長を同時に実現することを目指す新しい地域づくりの概念です。セミナーでは、環境省の植竹氏が登壇し、地域の多様な主体が連携しながら持続可能な未来を描くための実践的なアプローチが紹介されました。

植竹氏は、地域循環共生圏が第六次環境基本計画（2024年）において、「ウェルビーイング（高い生活の質）」の実現に向けた成長の場として位置づけられたことを説明し、環境政策を「守る」から「創る」へと転換する必要性を強調しました。その実現には、自治体、企業、市民団体、大学などが協働する「地域プラットフォーム」の形成が不可欠であり、環境省は制度設計だけでなく、専門家派遣やモデル事業などを通じて伴走支援を行っています。

また、地域の価値観や課題を共有し、持続可能なビジョンを形成する手法として「地域マングラ」が紹介されました。これは、地域の環境・経済・社会資源を視覚的に整理し、住民や関係者が対話を通じて共通理解を深めるためのツールです。ワークショップ形式で活用することで、分野横断的な協働や地域の未来像の構築が促進されます。

事例として、長崎県対馬市では、食害魚の駆除と藻場再生に取り組み、駆除魚を未利用資源として活用することで、環境保全と地域経済の循環を両立させています。佐賀県鹿島市では、干潟の自然環境を活かしたエコツーリズムや棚田米による酒造りなど、地域資源を活かした「鹿島モデル」が展開されています。滋賀県東近江市では、地域経済循環分析の視点を取り入れ、地域資源の可視化や人材育成を通じて持続可能なまちづくりが進められています。

これらの取り組みに共通するのは、地域のさまざまなプレイヤーが主体的に活動を生み出し続け、それが課題の解決につながる“循環”を形成している点です。外部からの支援に依存するのではなく、地域自身が問いを立て、資源を見つめ直し、協働の場を育てながら、持続可能な仕組みを自ら築いていくことが求められています。地域循環共生圏は、そうした自律的な地域づくりを支える枠組みとして、今後も重要な役割を果たしていくと考えられます。

◆10月29日(水) 15:50~16:30

「『働く』も『子育て』も応援するまちへ ~あまがさき子ども・子育てアクションプラン~」

講演者：兵庫県 尼崎市長 松本 眞氏

尼崎市では、近年のファミリー世帯の転出を課題として捉え、「働くことも、子育ても応援するまち」を目指した全庁的な取り組みを進めています。その一環として、3年間で40の具体的施策を集中的に実施する「あまがさき子ども・子育てアクションプラン」を策定されました。

同プランは、子育て世帯が抱える「経済的負担」「時間的負担」「心理的負担」の軽減を3つの柱としています。経済的負担の軽減では、保育料の引き下げやフリースクール利用への補助、子ども医療費助成の拡大を実施。時間的負担の軽減では、訪問型一時保育、児童ホームの開所時間延長、昼食配送支援などを導入。心理的負担の軽減では、産後ケア事業の拡充、医療的ケア児の受け入れ環境整備、学びの多様化への対応を進められています。

また、市全体のデジタル化を推進するため「あまがさき共創DXプラン」を策定し、市民と職員がともに創る”共創型スマートシティ”の実現を目指しています。ウェブアンケートによる市民ニーズの把握、AI・OCRの導入による業務効率化、データ分析結果の見える化を推進するとともに、職員の意識改革やセキュリティ強化にも取り組まれています。

子ども支援分野では、関係部門の情報を一元管理できるシステムを導入し、迅速な情報共有を実現しました。令和6年8月からは市立中学校・高等学校に「デジタル採点システム」を導入し、教員の事務負担軽減と生徒と向き合う時間の確保を図っています。さらに、Google Classroomによる保護者との連携強化、登下校管理システム「ミマモルメ」やオートロック式校門の導入、学校徴収金のネットバンキング対応など、安全性と利便性の向上にも力を入れています。

これらの取り組みは、「デジタル」と「子育て支援」を両輪としたまちづくりとして位置づけられており、ファミリー世帯が安心して暮らせる都市環境を目指す先進的な事例が紹介されました。

◆10月30日(木) 10:30~11:15

「高齢者の7割以上がスマホで予約 ～菰野町 MaaS『おでかけこもの』から学ぶ利用者目線の地域交通～」

講演者：三重県 菰野町 総務課 安全安心対策室 地域自治振興係 係長  
伊関 航祐氏

三重県菰野町が導入した地域 MaaS「おでかけこもの」の取組について紹介がありました。公共交通の縮小が進む中、高齢者を含む誰もが移動しやすい環境を整えることを目的に、スマートフォンや電話で簡単に予約できるデマンド型交通システムが導入されています。

菰野町では「公共交通で気軽におでかけしたくなるまち」を基本方針に掲げ、26名で構成される「地域公共交通会議」を年3~4回開催しています。会議では、①高齢者が車を使わず外出できる、②児童生徒が安全に通学できる、③来訪者が安心して移動できる、④誰もが安全に出かけられる、⑤持続可能な交通体系を構築する、の5つの目標を設定しています。

町内では、コミュニティバス・ロープウェイ・鉄道・タクシー・乗合タクシー・路線バスの6種類の公共交通が運行されています。平成16年に運行を開始したコミュニティバスは、現在4台体制で年間約5万人が利用。無料Wi-FiやUSBコンセント付き車両の導入、地元高校生が手掛けた車両デザインなど、地域と連携した工夫も行われています。

2019年にはコミュニティバスの路線再編を行い、支線部を廃止し幹線系統に集約、AIオンデマンド乗合タクシーで補完することで、利便性を高めました。この乗合タクシーはAIが最適な経路を自動計算し、午前8時から午後5時まで運行。町内308か所の乗降場所を設け、利用者の約8割がWeb予約を活用するなど、高齢者のスマホ利用も定着しています。

これらを支えるのが、町独自の地域 MaaS アプリ「おでかけこもの」です。NTTドコモと連携して開発され、複数の交通機関を組み合わせた経路検索や、乗合タクシーの予約・決済、リアルタイム運行確認、デジタルチケットの購入などが可能です。町ではスマホ教室や窓口での操作支援を行い、誰もが利用できる環境づくりを進めています。

これらの取組により、菰野町は「公共交通の維持」と「住民の移動支援」を両立させ、高齢者にもやさしい地域交通の先進的なモデルとして紹介されました。

◆企業セミナー「『JCLaaS』 持続可能なまちづくり」

(西日本旅客鉄道株式会社)

西日本旅客鉄道株式会社 (JR 西日本) が展開する「JCLaaS (ジェイクラス)」は、地域インフラの維持管理を官民連携で支える新しい枠組みとして注目されています。セミナーでは、人口減少や財政難、インフラの老朽化といった全国の自治体が直面する課題に対し、JCLaaS がどのような支援を提供しているかが紹介されました。

JCLaaS は、鉄道事業で培った長期的なインフラ管理の知見を活かし、民間企業や地域事業者と連携して、道路・橋梁・水道などの公共インフラを持続的に管理する仕組みです。特徴的なのは、単なる委託ではなく、地域の実情に応じた計画策定から実行までを伴走型で支援する点です。福知山市では水道事業の包括委託、広島市では橋梁点検の効率化など、複数の自治体で実証が進んでいます。

セミナーでは、インフラ管理の DX (デジタルトランスフォーメーション) による省人化や予防保全の重要性が強調されました。IoT (モノのインターネット) や AI (人工知能) を活用することで、突発的な修繕を減らし、長期的な財政負担を軽減する効果が期待されています。また、地域の中小企業が点検や保守に関わることで、地元雇用の創出にもつながるとされ、単なる効率化ではなく、地域経済との接続も意識された設計となっています。

JCLaaS は、自治体・民間・住民が役割を分担しながら、地域インフラを持続可能な形で守るための一つの選択肢として、今後の展開が注目されています。企業主導ではなく、地域主体の協働を前提とした仕組みであることが、制度設計上の大きな特徴です。

◆10月30日(木) 14:40~15:20

『「DX で防災・減災の迅速化と省力化を実現 ~防災まちづくりを支えるデジタルツインプロジェクト~」』

講演者： 和歌山県 田辺市 建築課 調査計画係長 田上 健太郎氏

防災・減災分野におけるデジタルツイン技術の活用事例について紹介がありました。デジタルツインとは、ドローンなどで取得した画像や測量データをもとに、現実の都市空間を 3 次元で仮想空間上に再現する技術であり、災害時には被災地域の状況や避難経路、避難者の有無などをリアルタイムで可視化し、関係機関が迅速かつ的確に対応することを可能にします。

平常時においても、津波や洪水の浸水想定をシミュレーションすることで、避難経路や避難所の配置を検証でき、市内の中学校では、デジタルツインの分析

結果をもとに「水平避難」から「垂直避難」へと避難計画を見直した事例が紹介されました。

3D デジタルツインを活用して高台移転の可能性調査や造成計画を庁内で内製化するなど、地域防災計画への応用も進められています。また、令和6年5月には、内閣府が被害認定の基準を改定し、ドローンによる3Dモデルを活用した調査が正式に認められたことで、災害時の被害認定や支援金支給の迅速化も期待されています。

さらに、消防活動のDX化や仮設住宅用地の確保、危険空き家の調査、AIによる地表面計測、CADデータの出力など、都市計画や土木分野への展開も進んでいます。今後は、ドローン映像をリアルタイムで配信するシステム構築も進められており、災害時に現場へ立ち入ることなく被害状況を即時に把握できる体制が整えていきます。

デジタルツインは、平時・災害時を問わず（フェーズフリー）に活用できる技術であり、防災DXの推進が地域の強靱化と行政の効率化、さらには住民の安心・安全の確保につながることを改めて実感する機会となりました。

## 5. まとめ

今回の「地域×Tech 関西」「こども×Tech 関西」では、自治体DX、教育・保育分野のICT活用、地域循環共生の推進など、行政・教育・福祉の連携を支える多様な取り組みが紹介されました。展示では、保育業務支援システム「コドモン」や公金収納のオンライン化、カード型生徒証明書など、現場の課題を具体的に解決する仕組みが多く見られました。セミナーでは、彦根市のICT教育による主体的学びの促進、環境省による地域循環共生圏の実践事例、尼崎市の子育て・DX一体改革などが報告され、テクノロジーを手段として活かす政策展開が進んでいることを確認できました。自治体・学校・企業がそれぞれの強みを活かし、連携によって課題解決を図る動きが加速している点が印象的でした。

## 6. 考察

少子化や人材不足が進む中、自治体には「効率化」だけでなく「持続可能性」と「住民満足度」を両立する仕組みづくりが求められています。展示・講演に共通していたのは、ICTやAIを活用しながらも「人を中心とした設計」を重視している点です。特に教育・保育現場では、単なる業務効率化ではなく、子ども一人ひとりの学びや成長を支える環境整備が重要視されていました。また、地域循環共生圏のように、環境・経済・社会のつながりを再構築する動きは、今後の地域政策の基盤となると考えます。行政のデジタル化は目的ではなく、市民の利便性と地域の豊かさを高めるための“共創”の手段として進める必要があると考えます。

## 7. 所感

◆今回の研修を通じて、テクノロジーを活用した行政運営の可能性、そして地域・保育・教育分野における持続可能な仕組みづくりの重要性を、あらためて実感することができました。

環境省・植竹朋子氏による講演では、「環境保全・社会課題の解決・経済成長を同時に実現する」という「地域循環共生圏」の理念が、理想論にとどまらず、全国各地で具体的な実践として形になりつつあることが示されました。地域の資源や人のつながりを見つめ直し、自治体・企業・市民が協働して自律的な循環を生み出すことこそが、地域の持続力につながるという視点は非常に印象的でした。

展示ブースでは、保育・教育分野におけるデジタル化の進展を肌で感じる事ができました。コドモンをはじめとする ICT の活用は、保育現場の働き方改革と保育の質向上を両立する仕組みとして高く評価されており、カード型生徒証明書や公金収納支援サービスなども、教育・行政分野における DX の有効な事例として注目されていました。いずれも、日常の不便を解消しながら環境負荷や業務負担を軽減する点で共通しており、現場のニーズに寄り添った設計が印象に残りました。

さらに、「二地域居住」や「デュアルスクール」の取り組みは、教育・仕事・暮らしを一体で捉える地域循環共生圏の具体的な姿として、都市と地方が支え合う新しい関係性の可能性を感じました。地域づくりも子育ても、単独の施策ではなく、「人・技術・環境・経済」がつながる総合的な仕組みとして考えることの大切さを学びました。

今後は、自らの業務や地域活動においても、テクノロジーを単なる効率化の手段としてではなく、共創と循環を支える基盤として位置づけ、地域の多様な主体とともに持続可能な社会づくりを進めていきたいと思えます。

(山中 智博)

◆今回の視察では、自治体 DX や教育・保育分野の ICT 化、地域交通、防災など、自治体が直面する課題に対してテクノロジーを活用した多様な解決策を学ぶことができました。特に印象的だったのは、どの分野においても「人を中心としたデジタル活用」が進んでいる点です。滋賀県彦根市の「アクティブラーニング教室」では、端末を文具のように使いこなす児童の姿が紹介され、ICT を単なる効率化ツールではなく、子どもの主体的な学びを支える道具として活かすことの重要性を感じました。また、教員同士の研修を通じた学び合いの仕組みづくりも参考になりました。

尼崎市の「あまがさき子ども・子育てアクションプラン」では、「経済的・時間的・心理的負担の軽減」を軸に、デジタルと子育て支援を両輪とするまちづくりが進められており、AI やデータ分析を活用して市民の声を政策に反映する姿勢が印象的でした。こうしたDXの推進は、業務効率化のみならず、子どもや家庭の安心につながる支援体制の構築にも直結していると感じました。

また、菟野町の地域 MaaS「おでかけこもの」は、スマホ予約を活用して高齢者の外出機会を支える好例であり、テクノロジーを「誰もが使える地域交通」に変えていく取り組みであり。さらに、田辺市の「デジタルツイン」活用による防災・減災対策は、平時・災害時を問わず行政の判断を支える基盤技術として非常に有効であり、被害認定の迅速化や避難計画の改善に直結するものでした。

これらの事例から、デジタル化の目的は単なる省力化ではなく、「地域の暮らしを支える仕組みづくり」にあることを再認識しました。本市においても、現場の課題や住民の声を起点とし、テクノロジーを手段として活かす“人中心のDX”を推進していきたいと思えます。（加藤 公友）



以上

支払調書

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(10/31-11/2)・LIN-NET 第1回政策ラボ「高齢者の権利を守る社会へ」・みつむらeduセッション2025・福祉の未来会議2025
金 額	¥66,000
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博


裏面に領収書添付

## 旅 費 計 算 書

出張日 自 令和7年10月31日  
至 令和7年11月2日 2泊 3日

行 先 東京都江東区、東京都千代田区

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏 名	受領印
26,610	34,590	4,800	66,000	山口 善之	
合 計			66,000		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
10月31日(金)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	5,120	JR東海道新幹線
	東京駅	東陽駅	180		東京メトロ丸ノ内線、東京メトロ東西線
11月1日(土)	東陽駅	末広町駅	210		東京メトロ東西線、東京メトロ銀座線
	末広町駅	神田駅	180		東京メトロ銀座線
11月2日(日)	神田駅	東京駅	6,380		JR東日本山手線
	東京駅	名古屋駅		5,120	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				26,610	

領収書兼利用明細書

領収金額 新緑風会様 ¥23,190  
 宿泊代のみ ¥22,990  
 \*\*宿泊税 ¥200  
 小計 ¥23,190  
 10%対象 ¥22,990 内消費税 ¥2,090  
 宿泊税 ¥200  
 合計 ¥23,190  
 \*\* 非課税対象  
 d払い ¥23,190

部屋番号 : 1010  
 宿泊期間 : 2025/11/01 - 2025/11/02

アパホテル〈蒲田駅東〉  
 TEL 03-3733-8833

アオキ株式会社

登録番号:T7020001081601  
 取引番号:043001C110103777 2025/11/01 19:37  
 ・本領収書は再発行できません。

領収書

RECEIPT

発行日 2025/10/31  
 ISSUED

ビル番号 08738  
 BILL NO

ワシントンR&Bホテル東京蒲田町  
 東京都江東区東砂2-1-5  
 Tel:0336885-2020  
 2-1-5 WASHINGTON KOTO-KU, TOKYO, JAPAN  
 ワシントンホテル株式会社  
 発行事業者登録番号:T3180001042070

お名前 新緑風会様 山口善久  
 NAME

部屋番号 ROOM NO.	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	宿泊人数 PERSONS
711	25/10/31	25/11/01	1

領収金額 RECEIVED THE SUM OF ¥11,400 宿泊代のみ

(内消費税 TAX ¥1,027)

ありがとうございました。  
 またのご利用をお待ち申し上げます。  
 Thank you for your patronage.  
 We look forward to serving you again.

税務署承認済  
 付につき千種  
 印紙税申告納

名古屋市中港区内山9-23-5

日付 DATE	摘要 DESCRIPTION	単価 PRICE	数量 QTY	金額 AMOUNT
25/10/31	現金	11,400	1	11,400
	ご宿泊代	11,300	1	11,300
	宿泊税			100
	(10% 税対象額)	11,300		
	(10% 消費税)	1,027		
	(宿泊税)	100		

※軽減税率対象明細

ご利用合計 AMOUNT TOTAL	お支払合計 PAID TOTAL	ご請求残高 BALANCE DUE
11,400	11,400	0

入室後は各ドアに表示してある非常口  
 2方向の避難経路をご確認下さい。

領収書 兼 利用明細書

領収金額 新緑風会様 ¥23,190  
 宿泊代のみ ¥22,990  
 \*\*宿泊税 ¥200  
 小計 ¥23,190  
 10%対象 ¥22,990 内消費税 ¥2,090  
 宿泊税 ¥200  
 合計 ¥23,190  
 \*\* 非課税対象  
 d払い ¥23,190

部屋番号 : 1010  
 宿泊期間 : 2025/11/01 - 2025/11/02

アパホテル〈蒲田駅東〉  
 TEL 03-3733-8833

アオキ株式会社

登録番号:T7020001081601  
 取引番号:043001C10103777 2025/11/01 19:37  
 ・本領収書は再発行できません。

領収書  
 RECEIPT

発行日 2025/10/31  
 ISSUED

ワシントンR&Sホテル東京蒲田町  
 東京都江東区蒲田2-1-5  
 TEL(03)5585-2020  
 2-1-5 WASHINGTON, KOTO-KU, TOKYO, JAPAN  
 ワシントンホテル株式会社  
 発行事業者登録番号:T3180001042070

お名前 新緑風会様 山田善久  
 NAME

部屋番号 ROOM NO.	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	宿泊人数 PERSONS
711	25/10/31	25/11/01	1

領収金額 RECEIVED THE SUM OF ¥11,400 宿泊代のみ

(内消費税 TAX ¥1,027)

ありがとうございました。  
 またのご利用をお待ち申し上げます。  
 Thank you for your patronage.  
 We look forward to serving you again.

印紙税申告納  
 付につき千種  
 税務署承認済

名古屋市中港区内山9-29-6

日付 DATE	摘要 DESCRIPTION	単価 PRICE	数量 Q'TY	金額 AMOUNT
26/10/31	現金	11,400	1	11,400
	ご宿泊代	11,300	1	11,300
	宿泊税			100
	(10% 税対象額)	11,300		
	(10% 消費税)	1,027		
	(宿泊税)	100		

※軽減税率対象明細

ご利用合計 AMOUNT TOTAL	お支払合計 PAID TOTAL	ご請求残高 BALANCE DUE
11,400	11,400	0

入室後は客下アに表示してある非常口  
 2方向の避難経路をご確認ください。

第2号様式

令和7年11月6日

鈴鹿市議会議長

野間 芳実様

会派名 新緑風会

代表者名 山中智博

視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

記

1 実施日 令和7年10月31日～11月2日

2 参加氏名 山口 善之

3 視察先及び事項

○高齢者の権利を守る社会へ

江東区文化センター（東京都江東区東陽4-11-3）

○みつむら edu セッション2025

秋葉原UDXシアター（東京都千代田区外神田4-14-1）

○福祉の未来会議2025

ベルサール神田（東京都千代田区神田美土代町7



#### 4 目的・内容

10月31日（金）

江東区文化センターにて高齢者の権利を守る社会と題して、元成年後見制度利用促進専門官川端伸子氏、弁護士吉野智氏、元地域包括支援センター職員下江佳代子氏から講義があった。

1. 高齢者虐待の防止について、高齢者がその尊厳・権利を損なわれることのないよう、虐待（身体的・心理的・経済的・放置など）を防ぐ取り組みが重要とし、高齢者の権利を守る社会へというタイトルからも、高齢者自身が『権利の主体』として位置づけられるべきという観点が重要である。虐待防止法、例えば高齢者虐待防止法的な制度の理解を深める必要がある。

2. 成年後見制度および権利擁護制度のこれからとして、高齢者が判断能力の低下等によって不利な契約や金銭管理などのリスクに直面するケースを想定し、成年後見制度の活用・支援が議論されている。制度への「不信」「課題」があるという指摘もあり、たとえば、「制度を使いづらい」「透明性・信頼性をどう高めるか」といった事が課題である。また、身寄りのない高齢者・支援のネットワークが十分でない高齢者の視点もある。

3, 制度改革・社会システムとしての支援のあり方として、単に制度を知るだけでなく、どう社会として支えていくか（地域・行政・民間）例えば「誰もが住み慣れた地域で自らの意思をもって暮らせるように」「高齢になっても社会参加できるように」が課題。また、制度を使う・使われるという関係ではなく、高齢者が「権利を主体的に行使できる」ような社会づくりが問われている。

4, 参加型・実践的な視点として、告知には「正しい理解を深め」「法改正の動向もふまえながら」「社会のあり方を考えましょう」という表現があり、座学だけでなく、意見交換が必要でありそのため、行政・福祉・法律・地域支援など幅広いステークホルダーが対象となる。

## 5 成果・所感

高齢者支援における「権利」の視点を定着させることであり、単に支援をしてあげるではなく、高齢者自身が自分の意思で選択・契約・生活できる環境をどう整えるかが必要である。

成年後見制度や虐待防止制度には、利用手続きの煩雑さ・コスト・制度の理解・支援者の配置など多くの課題が指摘されており、これを洗い出し、改善案を議論する必要がある。

地域・社会全体の仕組みとして考えることとして、支援対象である高齢者だけではなく、地域・行政・民間・NPO・ボランティアがどう関わるか、制度・制度外支援・地域づくりをどう統合するかが今後の課題である。



#### 4 目的・内容

11月1日(土)

秋葉原UDXシアターにてみつむら edu セッション2025と題してドキュメンタリー映画「小学校～それは小さな社会」の上映及び山崎エマ監督、学校経営専門赤坂真二氏によるセッションがあった。概要として、東京都世田谷区立塚戸小学校を舞台に、1年生と6年生の学校生活を春・夏・秋・冬(1年間)にわたって追ったドキ

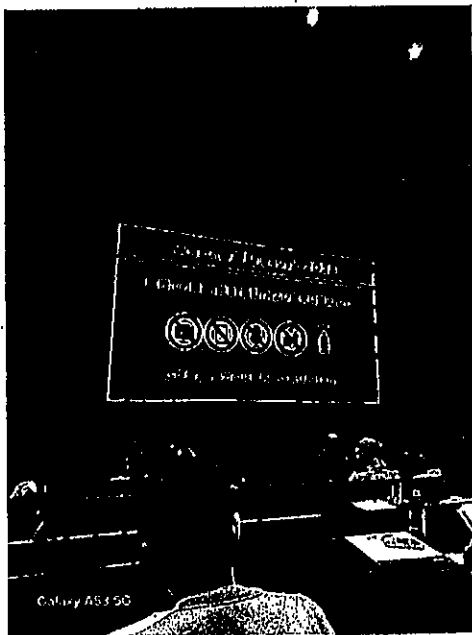
ドキュメンタリー映画であった。監督は山崎エマ。英国人の父と日本人の母を持ち、自身も日本の公立小学校を卒業後、インターナショナルスクール・米大学を卒業。撮影日数は約150日、取材時間4000時間と膨大な学校現場の記録映画である。内容としては普通の小学校の日常を映し、日本ならではの教育制度・学校文化・集団生活のあり方を映し出している。1年生：小学校入学直後の子どもたちが、挙手や廊下の歩き方、掃除、給食当番など「集団生活の一員としての学び」を始める様子。6年生：小学校の最終学年として、1年生を支えたり、自分自身の役割を意識し始めたりする様子また

学校・教師の視点ではコロナ禍という特殊な状況下で、学校行事の実施可否をめぐる議論、安全と学びのバランス、教師たちの苦悩が描かれている。日本式の掃除、給食配膳、委員会活動など、児童自身が学校運営や集団生活に参画する仕組みが紹介され、海外からも注目されている。学校という集団生活を通じて、文化的・社会的な価値観が育まれていくという内容であった。映画が「入学」「掃除」「給食当番」「委員会」「運動会」など、小学校の日常を通じて「役割」「規則」「集団参画」を描いたことを踏まえ、「子どもたちは何を学び、どんな社会性を育てているか」を問い直す内容であった。セッションでは赤坂先生の専門である「学級経営」から、子どもたちがどのようにクラスや学校という集団の中で主体的に参画・成長

していけるか、教員・学校がどう支援・設計すべきか、という観点。山崎監督の国際的な視点や、映画が海外で話題となった背景を踏まえ「日本の小学校で当たり前になっていること」が、海外からどのように見え、また日本国内で改めてどう考え直すべきか。掃除、配膳、並ぶ、挙手など普通の日常行為を通じて、「なぜこれをするのか」「これが果たして子どもの成長にどんな意味を持つのか」「過剰になっていないか」などの視点からのセッションであった。

## 5 成果・所感

子どもたちの挙手したり掃除したり一見地味な行為が社会性の芽を育てていると感じ、学級・学校とは、ただ知識を教える場ではなく、子どもが社会の一員と感じられる構造をつくる場であると感じた。日本と海外の比較において、海外の教育文化が個を伸ばすことを強調する中、日本の学校が集団・役割・共生をまず育むというスタイルは、長所である一方、変革が求められる部分もあると感じた。



## 4 目的・内容

11月2日（日）

ベルサール神田にて福祉の未来会議2025「本物の福祉とは」と題して野澤和弘（植草学園大学 副学長）、又村あおい（全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事）片桐公彦（社会福祉法人みんなでいきる 常務理事）田中正博（独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 理事長）等の講演者からそれぞれの分野においてセッションがあった。

登壇者：野澤和弘（植草学園大学副学長）からは「制度を守ること」と「人を支えること」は同じではなく福祉は人の生き方を支える文化であり、法律や行政の外にある関係の倫理を伴い、支援の対象を「困っている人」ではなく、「共に生きる人」と捉える視点が

必要であり現場で制度遵守に追われる中、支援の本質が後回しになっており効率や採算よりも、「人の尊厳」を支える仕組みづくりが必要であるとのこと。

登壇者：又村あおい（全国手をつなぐ育成会連合会 政策委員）等から「最低限のルールの範囲 vs 生活全般の福祉」と題し「最低基準を満たせば良い」という発想は支援の停滞を招く。利用者本人の生活を“制度の枠内”で考えるのではなく、人生全体で捉えることが

本物の福祉。現場職員が「制度の翻訳者」として機能する必要がある。行政指導と現場判断のギャップ。「支援の記録」は管理目的ではなく“対話の記録”であるべき。「利用者中心」の言葉を実践に落とすため、支援計画づくりの手法そのものを再考。制度の“解釈力”を磨く研修・ネットワークづくりが必要。入所中心の1980年代から地域生活への移行を進めてきた歴史を再確認し、地域で暮らすとは単に家を借りることではなく、関係性を築くことであり「孤立しない地域福祉」の実現には、支援者と住民双方の意識転換が必要。グループホーム運営の現実を経営面と生活支援の板挟み。地域の理解よりも“地域の関係性”をどう育むかが課題。地域福祉＝共に生きる場づくり”として、制度を超えた民間・行政連携が必要。障害福祉を「地域コミュニティ形成の担い手」として再定義する必要がある。療育・保育・遊び・教育・家庭支援では、子どもの発達支援はできることを伸ばすだけでなく、「安心できる関係」を築くことが出発点である。遊びを通じた非言語的支援、家庭との連携、地域とのつながりが不可欠。療育の標準化が進む一方で、子ども一人ひとりの個性やペースが軽視されがちになっており「発達支援＝指導」ではなく「共に育ち合う関係」への転換が必要との意見。また現場の人材不足の本質は人数ではなく関係性であり、チーム力を高めることで、職員の幸福度と支援の質が同時に向上する。上司・部下関係の固定的構造が福祉現場を疲弊させている。原因としては

感情の共有とケアの文化の欠如である。職場を「支え合う福祉コミュニティ」として再設計する必要があるとの講演があった。

## 5 成果・所感

本物の福祉とは何かを、現場で体現してきた登壇者から感ずることができた。登壇者の紹介の中で、「支援が画一化・形骸化している現実がある」とし、制度上の枠組み・最低基準を満たすことだけではなく「暮らし全体を支える姿勢」が求められるとの発言は現場の率直な意見と感じる。また『障害があっても、自分らしく生きられる社会の実現』との発言もあり、社会全体で支えていくしくみの構築が必要であると強く感じた。



科 目	研修費
品名又は用件	研修参加費(10/31)LIN-NET 第1回政策ラボ 「高齢者の権利を守る社会へ」
金 額	¥800
支 払 先	LIN-Net

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

領収データ - LIN-Net 第1回政策ラボ「高齢者の権利を守る社会へ -虐待防止と成年後見のこれから-」(会場参加あり)

発行日	2025年11月3日
宛名	<u>ヤマグチ ヨシユキ</u>
合計	¥800
但し	<u>チケット代金</u>
注文日	2025年10月20日
注文番号	32722549
主催者	LIN-Net (Local Initiative Network (LIN-Net) )
イベント名	LIN-Net 第1回政策ラボ「高齢者の権利を守る社会へ -虐待防止と成年後見のこれから-」(会場参加あり)





LIN-Netとは LIN-Netの政策

メルマガに登録する

賛同人になる

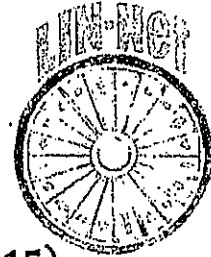
寄付する

# 【第1回政策ラボ】10/31(金) 「高齢者の権利を守る社会へ—虐待防止と成年後見のこれから—」

LIN-Net 第1回政策ラボ

## 高齢者の権利を守る社会へ —虐待防止と成年後見のこれから—

講師 川端伸子さん(元 成年後見制度利用促進専門官)  
吉野 智さん(弁護士・東葉法律事務所)  
下江佳代子さん(元 地域包括支援センター職員)  
司会 まにわ尚之(江東区議会議員/LIN-Net運営委員)



**10/31(金) 18:30~20:00 (開場18:15)**  
@江東区文化センター & オンライン

参加費:議員 800円(当日1,000円) 一般500円 LIN-Net会員無料

参加申込→



LIN-Net 第1回政策ラボ

高齢者の権利を守る社会へ

—虐待防止と成年後見のこれから—

成年後見をはじめとした権利擁護の制度への不信をおおる動きが広がっています。本講座では、虐待防止法や成年後見制度の正しい理解を深め、身寄りのない高齢者支援や法改正の動向もふまえながら、高齢者の権利を守る社会のあり方を考えます。

■講師：川端伸子さん(元 成年後見制度利用促進専門官)

吉野 智さん(弁護士・東葉法律事務所)

下江佳代子さん(元 地域包括支援センター職員)

■司会：まにわ尚之(江東区議会議員/LIN-Net運営委員)



LIN-Netとは LIN-Netの政策

メルマガに登録する

賛同人になる

寄付する

■会場：江東区文化センター 3階 第1・2研修室 東陽町駅徒歩5分

<https://www.kcf.or.jp/koto/access/>

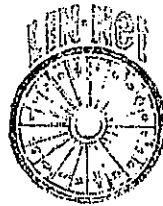
& オンライン

■参加費：議員 800円（当日1,000円） 一般500円 \*LIN-Net会員無料

参加申込はこちらから <https://lin-netpolicylab2.peatix.com/>

お問合せフォーム（会員申込もこちらから） <https://forms.gle/kycd42DGKRX8JCzq9>

「政策ラボ」はLIN-Net政策部会が具体的な課題を掘り下げ、現場の声と知見を持ち寄って政策を検討する実践的な場です。



[ホーム](#) | [Facebook](#) | [X \(旧Twitter\)](#) | [お問い合わせ](#)

©2023 Local Initiative Network

第3号様式

支払調書

29

科 目	研修費
品名又は用件	研修参加費(11/1)みつむらeduセッション 2025
金 額	¥2,000
支 払 先	光村図書出版株式会社

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)


山中 智博

裏面に領収書添付

領収データ - みつむらeduセッション 2025【対面参加用申し込みページ】 \ 映画『小学校  
～それは小さな社会～』上映！ /

発行日	2025年11月3日
宛名	ヤマグチ ヨシユキ
合計	¥2,330
但し	チケット代金
注文日	2025年10月20日
注文番号	32722818
主催者	光村図書出版株式会社 (光村図書出版株式会社 みつむらeduセッション事務局)
イベント名	みつむらeduセッション 2025【対面参加用申し込みページ】 \ 映画『小学校～それは小さな社会～』上映！ /





# みつむら eduセッション 2025

テーマ：“学校”ってなんだろう

今年の「みつむらeduセッション」は、映画監督の山崎エマさん、学級経営がご専門の赤坂真二先生をお招きします。山崎さんが監督されたドキュメンタリー映画『小学校～それは小さな社会～』は、日本の小学校の日常を克明に描き出したことで注目を集め、短編版が第97回アカデミー賞にノミネートされました。世界的に話題となった本作を参加者みんなで鑑賞し、「学校」について語り合いませんか。

## 当日の概要

日時：2025年11月1日（土）13:00～16:30

形式：対面&オンライン開催

会場：秋葉原UDXシアター 四 （東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX 4F）

料金：2,000円（対面）／1,500円（オンライン）

定員：150名（対面）／500名（オンライン）

対象：どなたでも参加できます ※先生方や、小学生の保護者の方にもおすすめ！



光村図書

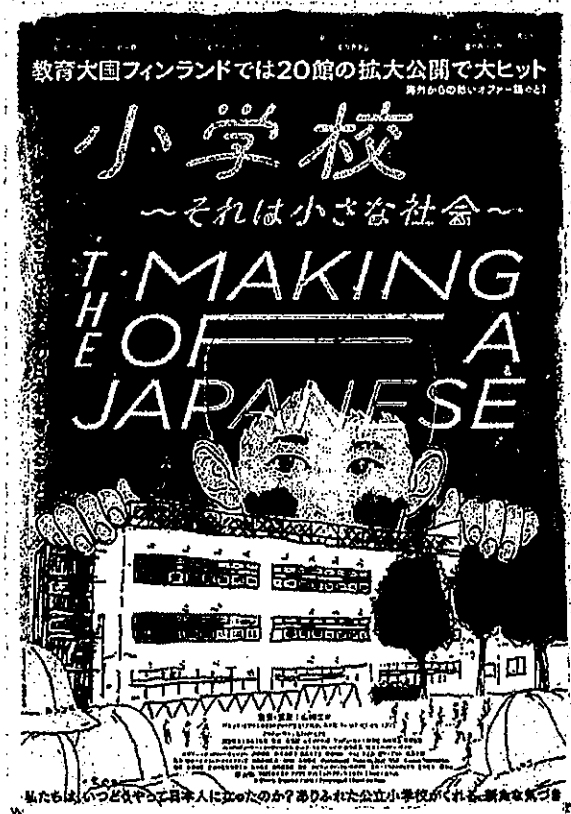
13:00～13:05

開会

セッション1 【映画上映】

映画『小学校～それは小さな社会～』上映

日本の公立小学校の日常を映し出し、海外でも大きな反響を呼んだドキュメンタリー映画『小学校～それは小さな社会～』を上映します。  
 ※オンライン参加の方には、当日鑑賞専用のURLをご案内いたします。



13:05～14:45

『小学校～それは小さな社会～』

© Cineric Creative / NHK / Pystymetsä / Point du Jour

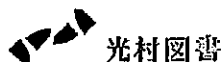
監督・編集：山崎エマ

2023年/日本・アメリカ・フィンランド・フランス/カラー/99分/5.1ch

※本作から生まれた短編作品『Instruments of a Beating Heart』は、第97回米アカデミー賞にノミネートされました！

14:45～15:00

休憩



## セッション2 【対談】

15:00~16:25

「みんなで考える “学校”ってなんだろう」

山崎エマさん（映画監督）×赤坂真二先生（上越教育大学教授）

700時間に及ぶ撮影で小学校に密着した山崎監督と、学級経営の専門家である赤坂先生に、映画の内容をふまえながら、日本の学校の現状や海外との違いなど多面的にお話いただきます。

16:25~16:30

閉会

## 講師情報

## 山崎 エマ

## 映画監督

神戸生まれ。日本人の母とイギリス人の父を持つ。大阪の公立小学校を卒業後、中・高は神戸のインターナショナルスクールに通った。19歳で渡米し、ニューヨーク大学映画制作学部を卒業。主な作品に、「モンキービジネス：おさるのジョージ著者の大冒険」「甲子園：フィールド・オブ・ドリームス」など。

## 赤坂 真二

## 上越教育大学教授

19年間の小学校勤務を経て、2008年より現所属。専門は、学級経営、協働的な学びを中心にした教科指導、生徒指導、教育相談。光村図書小・中学校「道徳」編集委員。

## 参加申し込み

お申し込みは、下記のイベントフォーム（Peatix）よりお願いいたします。

支 払 調 書

科 目	研修費
品名又は用件	研修参加費(11/2)福祉の未来会議2025
金 額	¥5,000
支 払 先	社会福祉法人フラット

令和7年10月28日

経理責任者 松葉谷 光由

支払確認(会派代表者) 山中 智博

裏面に領収書添付

領収書 - 福祉の未来会議2025 ~本物の福祉とは?~

変更を保存する

発行日 2025年11月3日

宛名

山田善之

合計

小計 (10%対象) ¥4,545

消費税 (10%) ¥455

合計 ¥5,000

但し

参加費

申込日

2025年10月20日

注文番号

32722977

イベント名

福祉の未来会議2025 ~本物の福祉とは?~

開催日

2025年11月2日

主催者

社会福祉法人フラット

〒270-1431

千葉県 白井市根 200-37

登録番号: T2040005018973





11月2日 福祉の未来会議2025 ～本物の福祉とは？～  
イベントは終了です | (日) 9:30 | 東京都千代田区 | By 福祉の未来会議実行委員会

- 社会貢献/地域活性
- 社会課題
- 社会貢献
- 福祉
- 障害
- コミュニティ

🎫 チケット

第一部  
¥5000 販売終了

第二部  
¥10000 販売終了

📅 日時

2025/11/2 (日)  
9:30 - 21:00 GMT+09:00  
カレンダーに追加

📍 場所

ベルサール神田 ([https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/tokyo/bs\\_kanda](https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/tokyo/bs_kanda))  
千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル 2F・3F  
Japan  
[地図を見る](#)

本来、福祉とは人の暮らしや人生に寄り添い、その人らしい生き方を支える営みです。制度上の枠組みや最低基準を満たすことだけではなく、その人にとっての「幸せ」や「安心」を共に考え、暮らし全体を支える姿勢が求められます。しかし現在、参入事業者の加速によりサービスを受けられる人は増えている一方で、本質的な制度理解をせず最低限の対応にとどまり、利益や効率を優先するような福祉事業所の存在が増え、支援が画一化・形骸化している現実があります。こうした中で、私たちは改めて「本物の福祉」とは何かを問い直す必要があります。

今回のイベントは、その「本物の福祉」とは何か？を現場で体験してきた登壇者の皆さんとともに、見つめ直し、仲間と出会い、つながり、これからの福祉の未来をともに築いていく新たな出発点の第一歩にしたい、そんな想いを胸に、私たちはこのイベントを開催します。

■概要

- ◇ 日程：2025年11月2日 (日) 9:30 - 21:00
- ◇ 場所：ベルサール神田 (東京都千代田区神田美土代町7住友不動産神田ビル2・3F)
- ◇ 内容：第一部 本編 (各種講演) | 9:30 - 18:30 (入退場自由)  
第二部 講師陣を囲むディナーセッション | 19:00 - 21:00

■参加対象者

障害児・者の支援にかかわるすべての方  
※福祉サービス従事者、行政・医療・学校職員・関係者、保護者、当事者、福祉に興味関心のある学生など

■参加費

第一部 5,000円  
第二部 10,000円

支 払 調 書

科 目	事務費
品名又は用件	9月分コピー代 (振込手数料220円含む)
金 額	¥4,023
支 払 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和7年10月28日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませすようにお願い申し上げます。

取振日	7-10-9	取振店	301	振替	81	取引通番	6549
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		振込					
お取引金額		3,803					
お取引時刻		9:24					
ご利用手数料		220					

お振込明細またはご案内  
 百五銀行 津駅西口支店  
 当座 富士フィルムビジネスインベーションジャ  
 ス カシキ カイリョクフウカイ 様  
 お電話 照会番号\* 000-10009

印刷申告納付につきは 百五銀行 税務番号認済

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませすようにお願い申し上げます。

取振日	7-10-9	取振店	301	振替	81	取引通番	6549
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		振込					
お取引金額		3,803					
お取引時刻		9:24					
ご利用手数料		220					

お振込明細またはご案内  
 百五銀行 津駅西口支店  
 当座 富士フィルムビジネスインベーションジャ  
 ス カシキ カイリョクフウカイ 様  
 お電話 照会番号\* 000-10009

印刷申告納付につきは 百五銀行 税務番号認済

260-

請求書

発行日: 2025年10月02日  
 請求書番号: 851001-0288640

鈴鹿市議会会派 新緑風会

富士フィルムビジネスインベーションジャパン

今回ご請求額 3,803円

登録番号: T1011101015050

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、郵便名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合せ番号: T300714265 電話: 0120-069-840

【お願い】11月1日から11月9日まで弊社基幹システム切替のため請求書到着時期が従来と異なる場合がございます。詳細は公式サイト [ JMFAQ ] をWEB検索しご確認ください。 fujifilm.com/fb/support/callcenter/seikyuu

お支払約束日	2025年10月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスインベーションジャパン株式会社

品名	期間/製品NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
トータルサービス料金	2025/09/01-2025/09/30				3458
黒色トナー	1000以上	655	2.00	1310	
フルカラー	1000以上	179	12.00	2148	
使用合計		834			
代金/料金合計					3458
消費税および地方消費税(10%)					345
今回ご請求額					3803
*ご利用機種/機種番号: Apeos 02061 PFS-IT 119476					
今回	前回	テスト	ミス	2025/09/01-2025/09/30	
1 (2853)	2 (2196)	0	2	設置先: 鈴鹿市議会会派 新緑風会	
2 (1204)	1 (1021)	0	1		

35600 22000 3307808409 90 1020 0C9  
 A-034803 0000 T300714265 510 1NK 0000 12201070

31 備考:

第3号様式

支 払 調 書

32

科 目

事務費

品名又は用件

10月分コピー代 (振込手数料220円含む)

金 額

¥3,223

支 払 先

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和7年11月26日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付



科 目	調査研究費
品名又は用件	視察土産代(11/11-11/13)静岡県浜松市、東京都多摩市、福島県喜多方市
金 額	¥9,000
支 払 先	太問通商株式会社

令和7年11月26日

経理責任者 松葉谷 光由

支払確認(会派代表者) 山中 智博

裏面に領収書添付

No. \_\_\_\_\_

2026年1月6日

# 領 収 書

鈴 鹿 市 議 会

新 緑 風 会 様

¥9,000-

但し 鈴鹿抹茶菓子詰合 代金として  
浜松市議会事務局、多摩市議会事務局  
喜多方市議会事務局 送付分  
上記正に領収いたしました

内訳

8%	税抜金額	消費税額
	¥8,334	¥666
10%	税抜金額	消費税額

〒513-0827

三重県鈴鹿市大池2丁目20番19

太門通商株式会社

TEL: 059-370-0878

登録番号: T9190001005178



印 収

紙 入

科 目	事務費
品名又は用件	11月分コピー代 (振込手数料220円含む)
金 額	¥3,025
支 払 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和7年12月18日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませすようにお願い申し上げます。

コピー

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませすようにお願い申し上げます。

取引日	7-12-18	取引店	301	機番	81	取引通番	2678
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号		種別	
お取引内容		振込		お取引金額		2,805	
お取引できないとき				お取引後残高			
お取引時刻		10:04		ご利用手数料		220	
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 〒210-0801 神奈川県横浜市中区津2-1-1 フジ・フィルムビジネスイノベーションジャパン ス・カシキ カイリョクフウカイ 様 お電話 照会番号 * 000-10017							

印紙税申告  
付につきは  百五銀行  
税務署承認済

取引日	7-12-18	取引店	301	機番	81	取引通番	2678
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号		種別	
お取引内容		振込		お取引金額		2,805	
お取引できないとき				お取引後残高			
お取引時刻		10:04		ご利用手数料		220	
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 〒210-0801 神奈川県横浜市中区津2-1-1 フジ・フィルムビジネスイノベーションジャパン ス・カシキ カイリョクフウカイ 様 お電話 照会番号 * 000-10017							

印紙税申告  
付につきは  百五銀行  
税務署承認済

請求書

鈴鹿市議会会派 新緑風会

発行日: 2025年12月02日  
請求書番号: 851201-0252154

今回ご請求額 2,805円

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお間違い、ご請求の住所、郵便名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

登録番号: T1011101015050

お問合せ番号: T300714265 電話: 0120-069-840

【ご案内】請求・支払いについてのお問い合わせやご依頼をWEBで受付しています。"JMFAQ"で検索するとアクセスいただけますので、ぜひご利用ください。  
<https://www.fujifilm.com/fb/support/callcenter/seikyuu>

お支払約束手日	2025年12月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [ ]
指定口座名	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

1	料金額目/品名	期間/通話N.O	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
1	トータルサービス料金	2025/11/01-2025/11/30				2550
2	黒色ド	1カット以上	374	2.00	748	
3	フルカラー	1カット以上	89	12.00	1068	
4	最低価格料金				2550	
5	ご使用合計		463			
7	【代金/料金合計】					2550
8	【消費税および地方消費税(10%)】					255
9	【今回ご請求額】					2805
11	*ご利用機種/機械番号: Apeos C2061 PFS-IT 119476					
12	2025/11/01-2025/11/30					
13	1 ( 3876 ) ( 3500 ) ( 0 ) ( 2 )	設置先: 鈴鹿市議会会派 新緑風会				
14	2 ( ) ( ) ( ) ( )					
15	3 ( 1412 ) ( 1322 ) ( 0 ) ( 1 )					

35600 22000 3307808409 30 1219 0C9  
A-033233 0000 T300714265 510 INX 0000 12201070

31備考:

NIF003

第3号様式

支払調書

35

科 目	事務費
品名又は用件	12月分コピー代 (振込手数料220円含む)
金 額	¥3,025
支 払 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和8年1月29日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認 (会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうようにお願い申し上げます。

取扱日	8-1-29	取扱店	306	振番	54	取引通番	1744
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		振込					
お取引金額		2,805					
お取引時刻		16:53		ご利用手数料		220	
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店							
当座 [REDACTED]							
フジ・フィルムビジネスインノベーション・ソリューションズ							
スチカシキカイリョクフウカイ 様							
お電話番号 * [REDACTED]							
照会番号 * 000-20006 A							
印紙税申告書 付につきは <input checked="" type="checkbox"/> 百五銀行 税務署承認済							

160-

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうようにお願い申し上げます。

取扱日	8-1-29	取扱店	306	振番	54	取引通番	1744
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		振込					
お取引金額		2,805					
お取引時刻		16:53		ご利用手数料		220	
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店							
当座 [REDACTED]							
フジ・フィルムビジネスインノベーション・ソリューションズ							
スチカシキカイリョクフウカイ 様							
お電話番号 * [REDACTED]							
照会番号 * 000-20006 A							
印紙税申告書 付につきは <input checked="" type="checkbox"/> 百五銀行 税務署承認済							

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

発行日：2026年01月06日  
請求書番号：860105-0220677

今回ご請求額 2,805円

富士フイルムビジネスインノベーションジャパン

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、都府県名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合せ番号：T300714265 電話：0120-069-840

登録番号：T1011101015050

【ご案内】請求・支払いについてのお問い合わせやご依頼をWEBで受付しています。"JMFAQ"で検索するとアクセスいただけますので、ぜひご利用ください。  
<https://www.fujifilm.com/fb/support/callcenter/seikyuu>

お支払約束日	2026年01月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 [REDACTED]
指定口座名	富士フイルムビジネスインノベーションジャパン株式会社

品名	期	数量	単価	小計(円)	合計(円)
トータルサービス料金	2025/12/01-2025/12/31				2550
黒色シート	102以上	427	2.00	854	
フルカラー	1カット以上	60	12.00	720	
最低コピー料金				2550	
ご使用合計		487			
【代金/料金合計】					2550
消費税および地方消費税(10%)					255
【今回ご請求額】					2805
*ご利用機種/機種番号:Apeos C2061 PFS-1T 119476					
※今回(前回) (テスト) (ミス) 2025/12/01-2025/12/31 設置先: 鈴鹿市議会会派 新緑風会					
1 (4305) (3876) (0) (2)					
2 (1473) (1412) (0) (1)					

35600 22000 3307308409 31 0120 0C9  
A-022002 0000 T300714265 510 1NX 0000 12201070

31 備考:

HF003

第3号様式

支 払 調 書

36

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(2/16-2/17)データと実践で切り拓く地方議会の未来in東京
金 額	¥42,760
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和8年1月30日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博


裏面に領収書添付

## 旅費計算書

出張日 自 令和8年2月16日  
至 令和8年2月17日 1泊 2日

行先 東京都新宿区

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏名	受領印
25,660	14,700	2,400	42,760	水谷 進	
合 計			42,760		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
2月16日(月)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	4,720	JR東海道新幹線
	東京駅	西新宿駅	210		東京メトロ
2月17日(火)	西新宿駅	東京駅	210		東京メトロ
	東京駅	名古屋駅	6,380	4,720	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				25,660	

ご請求明細書  
STATEMENT

お名前 水谷 進

様

西鉄イン新宿

NISHITETSU INN SHINJUKU

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-23-2

7-23-2 Nishishinjuku, Shinjuku-Ku, Tokyo JAPAN

TEL:03-3367-5454 FAX:03-3367-5456

事業者登録番号:T8290001019391

お部屋番号 712 ご人数 1

ご到着 2026/02/16 ご出発 2026/02/17

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
02/16	◇宿泊代	712	14,700		1

ご請求金額

14,700

(内 宿泊税等: 100)

10%対象

14,600

(消費税

1,327)

◇仕入税額控除対象  
■控除対象外(非課税等)  
その他

発行番号 021606144823 J 1 16 A PA AL  
26/02/16 16:10 171757

ご署名

領 収 書

お名前 新緑風会水谷進

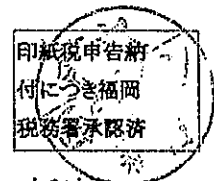
様

2026/02/16 021606144823

金額 ¥14,700-

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。



西鉄イン新宿

本社(作成場所)株式会社西鉄ホテルズ

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-16-1

事業者登録番号:T8290001019391

第2号様式

令和8年3月9日

鈴鹿市議会議長  
野間 芳実 様

会派名 新緑風会  
代表者名

山中智博

## 視察研修等報告書

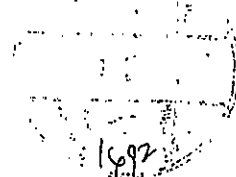
下記の通り実施いたしましたので報告致します。

### 記

- 1 実施日 令和8年2月16日(月) から 2月17日(火)
- 2 参加者氏名 水谷 進
- 3 視察先 東京都新宿区西新宿7-21-3  
「リファレンス西新宿大京ビル」  
—データと実践で切り拓く地方議会の未来—
- 4 研修・内容  
2月16日(月)  
「人口維持・増加を目指す実践事例」  
① 地方創生の過去・現在・未来  
② 自然増を目指す取り組み  
③ 社会増を目指す取り組み  
2月17日(火)  
「持続可能な地域をつくるシティプロモーション」  
① シティプロモーションとは何か  
② 失敗するシティプロモーションの共通点  
③ 進化するシティプロモーション

- ◎ 「人口維持・増加を目指す実践事例」
- ① 地方創生の過去・現在・未来
  - ② 自然増を目指す取り組み
  - ③ 社会増を目指す取り組み

日本の人口の推移について、2050年には人口が1億人を割り込み、2060年には約8,600万人となり、また、最も悲観的なシナリオでは、2100年には約4,000万人に減るという将来人口推計がある。



現在の人口増加率が将来もつづくという仮定で推計すると、2144年には日本の人口がゼロになると予測されている。

もし、今後の人口増加を最大限見込んでも、3584年には日本全国から誰もいなくなる。

現在2040年の日本の人口は1億727万6,000人と推計されている。2010年の総人口で比べると30年間で2078万1,000人の減少となる。

都道府県別の人口で最も多いのは東京で、1,230万8,000人である。2位神奈川、3位大阪、4位名古屋と現在の順位と変わらない。人口が最も少ない県は鳥取県で、44万1,000人と推計される。

その反面、2040年は全ての都道府県で減少となり、最も減少の大きい県は秋田県の35.6%、続いて青森県の32.1%となる。

人口減少時代の中の政策づくりについて、この時代に、自治体はどのように勝ち残っていくか、今日、多くの自治体が人口維持や増加、減少速度を落とすことを前提とした政策づくりが進んでいる。それは、少なくなる人口を奪い合う競争でもあります。

自然動態とは、「一定期間における出生死亡に伴う人口の動き」と定義している。

出生数の増加について、出生数の増加のためには、2つの視点がある。

第1に、夫婦に現状よりも一子以上多く生んでもらう。(希望者)

第2に、独身者に結婚をしてもらおう。2020年、夫婦の最終的な子ども数とみなされる「完結出生児数」は1.90人となっている。

完結出生児数は、結婚から15から19年の期間の夫婦の平均出生子ども数が、1.90人を意味している。

死亡数の減少については、第1に、高齢者に元気で長生きしてもらうことが考えられるが、長生きは死亡時期を遅らせるだけであり限界が来る。

第2に、死亡の原因は、老衰による「自然死」だけでなく、例えば5歳から14歳では「不慮の事故」と「悪性新生物」が死因の原因となっている。また、15歳以上は自殺も増えてくる。不慮の事故や悪性新生物、自殺等を少なくしていくことも、自然増の可能性を高めることにつながる。

自然増の限界について、例えば数年のうちに人口置換え水準2.07を達成したとしても、彼ら彼女らが結婚期に入るまでは人口は減少し続ける。

また、いま成功しても数十年間は人口が減り続ける。成果が出るには長期的のスパンが必要である。また、1自治体で2.07を達成したとしても、その自治体に永続的に留まらせることは難しい。どこかの時点で他の自治体への転出の可能性はある。

社会動態とは、「一定期間における転入・転出に伴う人口の動き」と定義している。

一定期間において、転入者が転出者を上回った場合は「社会増」、逆に転入者数より転出者数が多いと「社会減」と捉える。

自分の自治体への転入者の増加は、他自治体にとっては転出者の増加である、「ゼロ・サム」を意味する。

ゼロ・サムとは、一方の利益が他方の損失になることであり、勝ち組がいれば負け組も出てくることを意味する。

社会増の視点として、基本的な視点として、「既存住民を対象に転出を抑制する」、「潜在住民を対象に転入を促進する」の2つのみである。

転入増加に向けた事例について、戸田市や流山市では、他自治体より住民を「奪う」取り組みをしている。

戸田市においては「奪う地域」、流山市では「奪う対象」を明確にしている。

奪う地域の明確化についての取り組み事例について。

戸田市では、住民基本台帳をデータベース化し、引越ししてくる地域を絞り、その地域の中の駅に自分の自治体ポスターを貼ったり、その地域のタウン誌に自分の自治体の住宅情報を掲載している。

流山市では、国勢調査の結果を利用して、自分の自治体の良さを積極的にアピールをして効果を出している。

メインターゲット「対象層」を決定することが、人口を継続的に増加させる第一歩である。既存の政策の多くは、老若男女すべてを対象としていることが多いため効果が出ない。

人口の増加を考える場合は、既存住民に加え潜在住民の獲得が重要である。

つまり、どこから持ってくるかの「対象地域」を明確化する。

重要な事は、行政資源の選択と集中である。そのためには民間企業のようにメインターゲット戦略が求められている。

外国人労働者の限界について、「外国人労働者」に価値を見出すこともある。

日本人の労働力人口は、2040年にかけて1400万人減少する。

しかし、このすべてを外国人労働者に依存するのは法整備が追いついていない現状では不可能である。

近年は、外国人労働者の移入が停滞し、日本人が海外に出稼ぎに行く傾向もある。

中長期的には、国力が衰えていくため、外国人労働者にとって、日本は魅力的でなくなり、日本を選んでくれなくなる。

#### ◎「持続可能な地域をつくるシティプロモーション」

- ① シティプロモーションとは何か
- ② 失敗するシティプロモーションの共通点
- ③ 進化するシティプロモーション

シティプロモーションとは、自治体が地域の魅力を内外に発信し、知名度やイメージを向上させることで、ヒト・モノ・カネ（観光客・移住者・企業など）を呼び込み、地域経済の活性化や持続可能な街づくりを目指す「地域マーケティング」活動の継承。

また、単なる宣伝にとどまらず、地域への愛着形成やブランド化を目指す。

都市・地域の売り込みの手法としてシティプロモーションを行う。

売り込むためには、「誰」対象層を設定しなくてはならない。そして、「誰」に対して「何」（コンテンツ）を売り込むのかを考えるところ。

その「誰」は、どの「地域」に多いのか。

その「誰」は、どのようなメディアを見ているのか。

この「誰」の持つ特徴をしっかりと把握しなければならない。（戦略性が求められる）

誰・何（コンテンツ）・地域・メディアの明確化が大切である。

シティプロモーションの政策目標は多様であるが、目指す方向は11点に絞られる。

- ・手段…地域ブランド・シティプロモーション・シティセールス
- ・目標…認知度拡大（自治体名向上）・情報交流人口増加・交流人口増大・定住人口獲得  
シビックプライド醸成・スタッフプライド育成・協働人口拡大・人口遷流実現  
関係人口開拓・企業誘致進展・地域活性化 など

シティプロモーションは、手段と目的の関係を間違わないことが大事である。  
例えば、定住人口の獲得が目的であるならば、それを達成する手段は様々ある。シティプロモーションに固辞するのは危険である。  
目標も優先順位をつけるべきである。限られた地域資源を戦略的（選択と集中）に活かしていかなければ成果は導出されない。  
プロモーションは、「手段」であり、「目標・目的」ではない。

シティプロモーションの第一歩は、認知度がなければ始まらない。  
認知度拡大は重要と考える。例えば「鈴鹿市」という存在を知ってもらわないと、まず誰も選んでくれない。  
認知度向上は、地域ブランドづくりと密着にかかわっている。例えば、餃子といえど…

#### AIDMAの法則

AIDMA（アイドマ）の法則では、消費者がある商品を知って購入に至るまでに次のような段階があるとされている。

- 1. Attention 認知
- 2. Interest 関心
- 3. Desire 欲求
- 4. Memory 記憶
- 5. Action 購買行動

#### AISASの法則

ネットでの購入行動のプロセスモデルとして、AIDMAに対比されるものとして、AISAS（エーサス、アイサス）というモデルが提唱された。

- 1. Attention 認知
- 2. Interest 関心
- 3. Search 検索
- 4. Action 購買行動
- 5. Share 共有、商品評価をネット上で共有しあう

シティプロモーションは、まずは、認知を大きくすることを考える。  
そのためには、一番を目指していく必要がある。一番でなければ認知してくれない。  
三重県では一番とか、三重県で初めてとか、+αで一番や初めてを追記していくことが大事である。

シティプロモーションの所管組織の有無について、全国的に見て所管する組織が「担当者のみ」が20.2%、「係相当での担当」が42.5%で、合計して62.7%の自治体が係相当以下でシティプロモーションを実施している。

シティプロモーションの関する事業は増加傾向にある。議会対応もあり事務は多い。しかし、担当職員は少なく事務が多い状態では何かに絞り込まないと結果は出ない。

経営学では、セールスプロモーションの前には、ブランド構築が必須と説かれている。何を売るかという商品（財やサービス）のブランドに加え、企業のイメージブランドもある。ところが、今日の自治体のシティプロモーションは、ブランドが構築されていない状態でのセールスプロモーションとなっている。

その結果、多くの自治体が初期の目標を達成できずにいる。

ブランドとセールスプロモーションを一体に考える必要があるが、自治体の現状は別々に考えている状況が少なくない。その要因は縦割り行政にある。

「紋切型のシティプロモーションは失敗する。これは、「他自治体を実施しているから」という思想が当てはまる。

数あるシティプロモーションの中で生き残っていくためには、「模倣化」ではなく、「差別化」が求められる。

シティプロモーションを推進することにより恩恵を受けているのは、当該自治体とは無関係の委託会社という現状が見受けられる。

ブランドメッセージの畏について、既存のブランドメッセージを確認すると、多くの場合は「自分たちが伝えたいこと」や「自分たちの強み」を凝縮し語源化している。

例えば、「生活に喜び」とか「人にやさしい」とか「歴史ある」などが該当する。

一見、正しいように思われるが、根本的な間違いをしている。ここには「メインターゲット」という思考が欠如している。

多くのブランドメッセージは、「自分の自治体はこんなにもいい地域資源がある」といい、「顧客目線」になっていない。

メインターゲットを設定し、彼ら彼女らだけに共感されるブランドメッセージを用意していく必要がある。

シティプロモーションの見極めについて、先進事例と成功事例はイコールではない。

全国に数多くのシティプロモーションがあり、その実態は玉石混淆であり、成功例と失敗例がある。その差はいろいろあるが、あえて一つを挙げるとすれば「戦略がない」と指摘ができる。当事者の言う戦略は、独りよがりの戦略性、自己満足の戦略性といえる。

複数の成功事例から共通項を見出すことが大切である。

ターゲットが分かりやすいイメージ

川越市 「子供と親と地域がともに育ち支えあうまち川越」

流山市 「母（父）になるなら流山市」

ターゲットが分かりにくいイメージ

富津市 「いいじゃないか！ふつつ」

米沢市 「好きなこと思いっきり米沢」

富士市 「いただきへの、はじまり 富士市」

## 5 成果・所感

### ◎「人口維持・増加を目指す実践事例」

今回の研修を通して、人口減少は避けられない現実であり、単に出生率を上げる施策だけでは短期的で人口維持にはつながらないという点が強く印象に残った。

特に自然増については、仮に出生率が改善したとしても人口に反映されるまで数十年の時間が必要であり、自治体レベルで短期間に成果を出すことは極めて困難である。

そのため、現実的には社会動態、すなわち転出を減らし転入を増やす政策が重要であると感じた。

また多くの自治体が「すべての住民を対象とした政策」を行っているが、これでは政策の効果が分散してしまうという指摘は非常に示唆に富むものであった。

民間企業のマーケティングのように誰を対象にするのかどこから人を呼び込むのかを明確にすることが人口政策には不可欠である。

さらに人口政策は、住宅、雇用、教育、子育て、都市イメージなど複数の政策が連動して初めて効果を発揮するため、単独の施策ではなく総合的な戦略が必要であると感じた。

提言として、現在の人口政策は比較的幅広い層を対象としているが、人口増加を目指すにはメインターゲットを明確にすることが重要である。

「奪う地域」の明確化、流山市や戸田市の事例のように、どの地域から人口を呼び込むのかを明確にすることが重要である。

鈴鹿市の場合、名古屋市、四日市市、津市、亀山市、首都圏などがターゲット地域となり得る。

その地域に向けた住宅情報や生活情報の発信を強化することで転入促進につながると考える。

#### ◎「持続可能な地域をつくるシティプロモーション」

今回の研修を通して、シティプロモーションは単なる観光PRではなく、自治体の将来を左右する重要な政策であると感じた。

特に印象に残った点は、ターゲットを明確にしないプロモーションは効果が出ないという指摘である。

多くの自治体では、すべての人を対象とした広いメッセージを発信しているが、それでは誰の心にも強く響かない。

民間企業のマーケティングと同様に、誰に、何を、どの媒体で伝えるのかを明確にする必要がある。

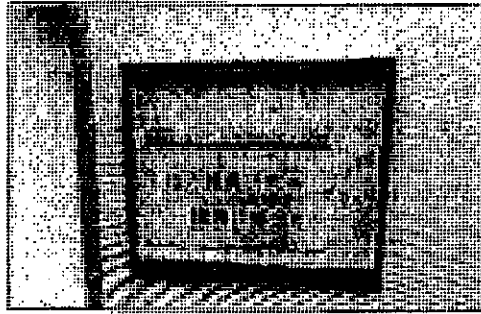
また、シティプロモーションは単独で成果が出るものではなく、住宅政策、子育て政策、雇用政策などと連動して初めて成果につながるという点も重要である。

自治体がブランドを構築する際には、「自分たちが伝えたいこと」ではなく、市民や移住希望者が何を求めているのかという視点に立つ必要があると感じた。

提言として、人口減少社会において、自治体が持続的に発展していくためには、地域の魅力を戦略的に発信するシティプロモーションが重要である。

しかし、シティプロモーションは目的ではなく、あくまで手段である。

そのためターゲットの明確化、ブランド構築、施策の選択と集中を進めることで、鈴鹿市の魅力を効果的に発信し、持続可能なまちづくりにつなげていく必要がある。



◎2月16日(月)

地方議員研究会

人口維持・増加を目指す  
実践事例

関東学院大学法学部地域創生学科  
牧瀬 稔  
makise@kanto-gakuin.ac.jp  
<http://makise.biz/>

◎2月17日(火)

地方議員研究会

持続可能な地域をつくる  
シティプロモーション

関東学院大学法学部地域創生学科  
牧瀬 稔  
makise@kanto-gakuin.ac.jp  
<http://www.makise.biz>

支 払 調 書

科 目	研修費
品名又は用件	研修参加費(2/16-2/17)地方議員セミナー (振込手数料660円含む)
金 額	¥30,660
支 払 先	地方議員研究会

令和8年1月30日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

領収証

2026 年 2 月 16 日

新緑風会 水谷進

様

新緑風会



¥30,000

但 2026/2/16(月)13時半～牧瀬講師【東京】人口維持・増加を目指す実践事例  
2026/2/17(火)10時～牧瀬講師【東京】持続可能な地域をつくるシティプローション

研修会受講代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042  
神奈川県横浜市神奈川区浦島町  
TEL 050-1089-9835



百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうように  
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取引通番
8- 2- 4	301	67	561
銀行番号	支店番号	口座番号	通番
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		30,000	
お取扱できないとき		お取引後残高 円	
		0	
お取引時刻	ご利用手数料 円		
11:43	660		
お振込明細またはご案内			
住信 SBI ネット銀行			
法人第一支店			
普通			
カ) イチスリーオー 様			
ミス タニ スム 様			
お電話			
照会番号 000-10058			

印紙税申告納  
付につきは  
税務署承認済

百五銀行

360

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうように  
お願い申し上げます。

取 扱 日	取 扱 店	機 番	取引通番
8- 2- 4	301	67	561
銀行番号	支店番号	口座番号	通番
お取引内容		お取引金額 円	
振 込		30,000	
お取扱できないとき		お取引後残高 円	
		0	
お取引時刻	ご利用手数料 円		
11:43	660		
お振込明細またはご案内			
住信 SBI ネット銀行			
法人第一支店			
普通			
カ) イチスリーオー 様			
ミス タニ スム 様			
お電話			
照会番号 000-10058			

印紙税申告納  
付につきは  
税務署承認済

百五銀行

科 目	研修費
品名又は用件	途切れのない支援学習会(2/5)講師代(利息分2,459円充当)
金 額	¥57,541
支 払 先	志村浩二

令和8年2月5日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

# 領収書

新緑園会

様

領収書 No.	3
発行日	令和8年2月3日

60,000 円

(内訳:税抜金額 \_\_\_\_\_ 円/消費税 \_\_\_\_\_ 円):

但、

として

上記正に領収いたしました。

収入  
印紙

(社名) 志村 浩二

(住所)

(TEL)

第3号様式

支払調書

39

科 目	事務費
品名又は用件	1月分コピー代 (振込手数料220円含む)
金 額	¥3,025
支 払 先	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和8年2月20日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうようにお願い申し上げます。

取扱日	8-2-20	取扱店	301	機番	82	取引通番	227
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		お取引金額円					
振込		2,805					
お取扱できないとき		お取引後残高円					
[REDACTED]		[REDACTED]					
お取引時刻	12:41	ご利用手数料円		220			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店							
当座 百五銀行 津駅西口支店							
フジフィルムビジネスイノベーションジャパン							
スチカシキ カイリヨクワカシ							
お電話番号 * 000-10110							

印紙税申告書  
付につき様  百五銀行  
税務署承認済

260-

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうようにお願い申し上げます。

取扱日	8-2-20	取扱店	301	機番	82	取引通番	227
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		お取引金額円					
振込		2,805					
お取扱できないとき		お取引後残高円					
[REDACTED]		[REDACTED]					
お取引時刻	12:41	ご利用手数料円		220			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店							
当座 百五銀行 津駅西口支店							
フジフィルムビジネスイノベーションジャパン							
スチカシキ カイリヨクワカシ							
お電話番号 * 000-10110							

印紙税申告書  
付につき様  百五銀行  
税務署承認済

請求書

発行日：2026年02月03日  
請求書番号：860202-0346993

鈴鹿市議会会派 新緑風会

様

今回請求額 2,805円

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン



毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお間違い、ご請求の住所、都県名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ番号：T300714265 電話：0120-069-840

【ご案内】請求・支払いについてのお問い合わせやご依頼をWEBで受付しています。"JMFAQ"で検索するとアクセスいただけますので、ぜひご利用ください。  
<https://www.fujifilm.com/fb/support/callcenter/seikyu>

登録番号：T1011101015050

お支払約束手日	2026年02月24日
お支払方法	お振込
金額機番名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

1	料金項目 / 品名	期間 / 商品 No.	枚数 / 数量	単価	小計 (円)	合計 (円)
1	トータルサービス料金	2026/01/01-2026/01/31				2550
2	黒色フルカラー	1972以上	168	2.00	336	
3	フルカラー	1972以上	84	12.00	1008	
4	最低料金				2550	
6	ご使用合計		252			
7	【代金/料金合計】					2550
8	【消費税および地方消費税(10%)】					255
9	【今回ご請求額】					2805
11	※ご利用機種/機番: Apeos C2061 PFS-1T 119476					
12	今回	前回	未入力	未入力	2026/01/01-2026/01/31	
13	1 (4474)	(4305)	(0)	(1)	設置先: 鈴鹿市議会会派 新緑風会	
14	2					
15	3 (1558)	(1473)	(0)	(1)		

35600 22000 3307808409 31 0220 0C9  
A-032554 0000 T300714265 510 INK 0000 12201070

31備考:

MIF003

第3号様式

支払調書

40

科 目

事務費

品名又は用件

2月分コピー代（振込手数料220円含む）

金 額

¥3,025

支 払 先

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和8年3月23日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

取扱日	8-3-23	取扱店	301	機番	82	取引通番	942
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		振込					
お取引金額円		2,805					
お取引できないとき		お取引後残高円					
お取引時刻		15:23		ご利用手数料円		220	
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 フジ・フィルム ビジネスイノベーション・ソリューション ジャパン株式会社 スカシキ カイリヨクフウカイ 様 お電話番号 * [REDACTED] 照会番号 * 000-20012 A							

印紙税申告  
付につきは  百五銀行  
税務署承認済

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますように  
お願い申し上げます。

取扱日	8-3-23	取扱店	301	機番	82	取引通番	942
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容		振込					
お取引金額円		2,805					
お取引できないとき		お取引後残高円					
お取引時刻		15:23		ご利用手数料円		220	
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 フジ・フィルム ビジネスイノベーション・ソリューション ジャパン株式会社 スカシキ カイリヨクフウカイ 様 お電話番号 * [REDACTED] 照会番号 * 000-20012 A							

印紙税申告  
付につきは  百五銀行  
税務署承認済

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

発行日：2026年03月03日  
請求書番号：860302-0334754

今回請求額 2,805円

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。  
ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、郵便名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合せ番号：T300714265 電話：0120-069-840

【ご案内】請求・支払いについてのお問い合わせやご依頼を  
WEBで受付しています。"JMFAQ"で検索するとアクセスいた  
だけますので、ぜひご利用ください。  
<https://www.fujifilm.com/jb/support/callcenter/seikyuu>

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン



登録番号：T1011101015050

お支払約束日	2026年03月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フイルムビジネスイノベーション ジャパン株式会社

品名	数量	単価	小計(円)	合計(円)
トータルサービス料金				2550
黒色ド フルカラー 焼印コピー料金 ご使用合計	505 1772以上 65 570	2.00 12.00	1010 780	2550
【代金/料金合計】				2550
【消費税および地方消費税(10%)】				255
【今回ご請求額】				2805
*ご利用機種/機械番号:Apeos C2061 PFS-1T 119476				
2026/02/01-2026/02/28				
1 (4981) (4474) (0) (2)	設置先：鈴鹿市議会会派 新緑風会			
2 ( ) ( ) ( ) ( )				
3 (1624) (1558) (0) (1)				

35600 22000 3307808409 28 0319 0C9  
A-036545 0000 T300714265 510 1NK 0000 12201070

31 備考：

第3号様式

支 払 調 書

41

科 目	研修費
品名又は用件	研修旅費(3/17-3/18)第25回スマートエネルギーWeek [春]
金 額	¥47,060
支 払 先	別紙計算書のとおり

令和8年3月25日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博


裏面に領収書添付

## 旅費計算書

出張日 自 令和8年3月17日  
至 令和8年3月18日 1泊 2日

行先 東京都江東区

(円)

交通費	宿泊費	宿泊手当	計	氏名	受領印
26,420	18,240	2,400	47,060	加藤 公友	
合 計			47,060		

※1 交通費については、別途交通費計算書を添付する。

※2 交通費の計算は、視察先の最寄駅までとする。

※3 宿泊費については、領収書を添付の上、1泊につき「鈴鹿市議会政務活動費の交付に関する内規」別表①の宿泊費基準額を上限として実費精算とする。(ただし、食事代は除く)

## 交通費計算書

(1人当たり)

月日(曜日)	乗車駅	降車駅	運賃(円)	特別料金(円)	使用路線(特別料金)等
3月17日(火)	鈴鹿市駅	近鉄名古屋駅	1,000	520	近鉄鈴鹿線、近鉄名古屋線
	名古屋駅	東京駅	6,380	4,920	JR東海道新幹線
	東京駅	新橋駅			JR山手線
	新橋駅	東京ビックサイト駅	390		ゆりかもめ
3月18日(水)	東京ビックサイト駅	新橋駅	390		ゆりかもめ
	新橋駅	品川駅	6,380		JR上野東京ライン
	品川駅	名古屋駅		4,920	JR東海道新幹線
	近鉄名古屋駅	鈴鹿市駅	1,000	520	近鉄名古屋線、近鉄鈴鹿線
合 計				26,420	



**GUEST FOLIO**

Room No. : 1003  
 Arrival : 03-17-26  
 Departure : 03-18-26

Kato, Koyu  
 Red dot Payment  
 38B North Canal Road  
 Singapore 059294

AR No. : R0003  
 Group / TA Code :  
 Company/Agent : SynXis  
 Account Contact :

Ariake Hospitality Kabushikigaisha  
 Registration No. : T7010001204195  
 Page No. : 1 of 1  
 Invoice No. :  
 Folio No. : 151092  
 Conf. No. : 556636940  
 Cashier ID. :  
 Date : 03-18-26

Booker Name :  
 Job/PO No. :  
 Vessel Name :

Date	Description	Charges JPY	Credits JPY
03-17-26	JCB Card - FO		200
03-17-26	Room only	18,040	
03-17-26	Room Charge - Accommodation Tax (#200)	200	

**Balance ¥ 18,040 JPY**

I hereby agree to be jointly and severally liable with the person, company or association as may be indicated on this folio for all charges incurred on all accounts which I may now or hereafter maintain within the hotel.

\*\*\*\*\* SUMMARY \*\*\*\*\*

Total Taxable Amount at 10%	16,400
Total Consumption Tax at 10%	1,640
Total Taxable Amount at 8%	0
Total Consumption Tax at 8%	0
Total Amount Non Taxable	0
Total Amount With Taxes ¥	18,240
E & O.E.	

Guest Signature \_\_\_\_\_

FAR EAST VILLAGE HOTEL ARIAKE  
 1-2-43 ARIAKE KOTO-KU, TOKYO 135-0063 JAPAN

Please cross all cheques payable to Ariake Hospitality Kabushikigaisha.  
 Late Payment Penalty is levied at 1.5% per month on overdue accounts.  
 Please mail cheques to: 1-2-43 Ariake Koto-ku, Tokyo 135-0063 Japan (Attn: Finance - AR)  
 Far East Village Hotel Tokyo, Ariake by Far East Hospitality  
 1-2-43 Ariake Koto-ku, Tokyo 135-0063, Japan Tel: +81-(0)3-6271-0337 Fax: +81-(0)3-6271-0905  
 info.vhai@fareast-hotels.com

第2号様式

令和8年3月25日

鈴鹿市議会議長  
野間 芳実様

会派名 新緑風会  
代表者名 山中 智博

## 視察研修等報告書

下記のとおり実施いたしましたので報告いたします。

### 記

1 実施日 令和8年3月17日(火) から 令和8年3月18日(水)

2 参加者氏名 加藤公友

3 視察先及び概要

『第25回 スマートエネルギーWeek [春]』

(<https://www.wsew.jp/spring/ja-jp.html>)

会場：東京ビッグサイト

主催：RX Japan 株式会社

本展示会は、水素・燃料電池、太陽光発電、二次電池、スマートグリッド脱炭素・GX（グリーントランスフォーメーション）関連技術など、次世代エネルギー分野の最新技術や取り組みが一堂に会する日本最大級のエネルギー総合展示会である。エネルギー政策の転換やカーボンニュートラルの実現に向けた国内外の最新動向、企業や研究機関の技術開発の状況を把握する場である。

4 別添の通り

## 1. 視察目的

近年、国においては 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、GX（グリーン・トランスフォーメーション）を軸としたエネルギー政策の転換が進められている。自治体においても、再生可能エネルギーの導入促進、省エネルギーの推進、災害時のエネルギー確保など、地域の実情に応じたエネルギー政策の推進が求められている。

本視察では、次世代エネルギー技術やエネルギーマネジメントの最新動向を把握するとともに、自治体における GX 推進、地域脱炭素、産業振興、防災・レジリエンス強化などの施策にどのように活用できるかを学び、今後の政策提案や議会活動に生かす。

## 2. 展示ブース

### (1) 太陽光発電 PPA モデルの活用

関西電力による太陽光発電の PPA（電力購入契約）モデルについて説明を受けた。本モデルは、初期投資を必要とせず、設備の設置及び維持管理を事業者が担う仕組みであり、需要家は長期契約のもとで発電された電力を購入するものである。電力単価を長期的に固定できることから、エネルギー価格の変動リスクを抑制できる点が大きな特徴であり、全国の公共施設においても導入が進みつつある。脱炭素化の推進とあわせ、財政負担の平準化にも資する手法として、今後の導入検討が重要であると認識した。

本市においてはこれまで一般質問等を通じて導入を提案してきたが、現時点では導入に至っていない状況である。エネルギーを取り巻く不確実性が高まる中、初期投資を伴わず導入可能な本手法は有効性が高く、早期の具体化が必要であると考ええる。

### (2) リユースバッテリーを活用した EV 充電インフラ

三菱ふそうトラック・バスの電動小型トラック「eCanter」の使用済みバッテリーを再利用した蓄電システムと EV 急速充電ステーションの実証事業について説明を受けた。本取組は、リユースバッテリーを活用することで導入コストを抑えつつ、夜間等の比較的安価な電力を蓄電・活用することにより、契約電力の抑制や電力コストの低減が可能となるものである。また、停電時にも充電機能を維持できることから、BCP（事業継続計画）対策としての有効性も期待されている。現在は京都府向日市において実証が進められており、今後の実用化により、地域における EV インフラ整備や災害対応の強化に資する取組として注目できると考える。

リユースバッテリーの活用は資源の有効利用による環境負荷の低減にも寄与するものであり、脱炭素の観点からも意義が大きい。本市においても、今後の EV 普及の進展を見据え、急速充電インフラの整備は重要な課題であることから

コスト面・防災面の両面において有効性の高い本取組について、導入可能性を検討していく必要があると考える。

### (3) 災害対策の公共・産業用蓄電システム

ニチコン株式会社による公共・産業用蓄電システムについて説明を受けた。近年、全国的に避難所となる公共施設において、大容量の産業用蓄電池の導入が進められており、停電時においても空調設備や照明等の稼働を維持できる体制整備が進んでいる。また、EVと連携したV2Xの仕組みにより、車両から建物へ電力供給を行うことも可能となり、平時・災害時の双方におけるエネルギー活用の高度化が図られる。他自治体では国の補助制度も活用しながら導入が進んでおり、避難所機能の強化に向けた重要な取組であると認識した。

本市においては、避難所となる学校体育館等への空調整備が完了しているが災害時に停電が発生した場合、これらの設備が十分に機能しない可能性がある。こうした状況を踏まえ、太陽光発電や蓄電池を組み合わせた自立型の電源確保は不可欠であり、避難所機能を実効性あるものとするためにも、導入に向けた検討を進める必要があると考える。

## 3. 講演

◆03月17日(火) 10:30～11:15

『エネルギーを巡る環境変化と日本のGX戦略』

講師：経済産業省 小林 大和氏

【資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 部長】

### 講演内容

日本のエネルギー政策の基本的な考え方として、S(安全性)+3E(安定供給・経済効率性・環境適合性)の重要性が示された。安全性を大前提に、安定供給、経済性、環境配慮をいかに両立させるかが、政策の基本軸となっている。

その中で、日本のエネルギー自給率は約16.4%(2024年度)とOECD諸国の中でも低水準にあり、化石燃料の多くを海外に依存している現状が示された。特に、原油の中東依存度は9割以上と極めて高く、エネルギー安全保障上の大きな課題となっている。

また、化石燃料の輸入額は年間約24兆円規模に達しており、我が国において外貨の多くがエネルギー調達に充てられている構造となっている。こうした状況から、エネルギー自給率の低さが経済に与える影響の大きさを改めて認識した。

こうした状況を踏まえ、エネルギーの安定確保と脱炭素の両立が不可欠であ

るとの認識のもと、国はエネルギー安全保障と脱炭素の両立に向け、特定の電源に依存しない「バランスの取れた電源構成（ベストミックス）」の実現を目指している。

また、DX・GXの進展やAI・半導体産業の成長に伴い、今後は電力需要の増加が見込まれており、脱炭素電源の確保は経済成長にも直結する重要な課題と位置づけられている。

2040年に向けた電源構成については、再生可能エネルギーを4~5割程度まで引き上げるとともに、原子力を2割程度、火力を3~4割程度とする方向性が示され、多様な電源を組み合わせた安定的な供給体制の構築が図られている。さらに、GXは脱炭素と産業競争力の強化を同時に実現する国家戦略とされ、官民投資によるエネルギー転換の推進が求められている。

また、再生可能エネルギーの導入拡大にあたっては、地域との共生が不可欠であり、適切なルール整備の必要性についても言及があった。加えて、ペロブスカイト太陽電池や洋上風力、水素、地熱といった新たなエネルギー分野についても、日本の技術力を生かした取組が進められていることが紹介された。

本講義を通じ、エネルギー政策は国の枠組みにとどまらず、地域の産業振興・防災、環境政策と密接に関わる重要な分野であることを改めて認識した。特に電力需要の増加やエネルギーコストの変動といった環境変化を踏まえると、自治体においても主体的にエネルギー政策を検討していく必要があると感じた。

今後は、公共施設への再生可能エネルギー導入や、地域と調和した再エネ導入のあり方の検討、さらには災害時におけるエネルギー確保の視点など、地域の実情を踏まえた取組を着実かつ積極的に推進すべきである。

◆03月18日（水）10:30～11:30

### 『次世代電力システムの構築』

講師：経済産業省 添田 隆秀氏

【資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 電力基盤整備課長】

内容：

本講演では、電力システム改革の現状と課題、並びに次世代電力システムの方向性が示された。

電力システム改革はこれまで、①安定供給の確保、②電気料金の最大限の抑制、③需要家の選択肢や事業機会の拡大を目的として進められてきたが、近年、電力を取り巻く環境は大きく変化している。DXの進展やデータセンター、半導体工場の新設により、これまで減少傾向にあった電力需要は増加に転じ、2035年には需要増が見込まれている。また、カーボンニュートラルへの対応の加速

や地政学的リスクの高まりに伴う燃料価格の変動は、電力コストの上昇要因となっている。

電源構成については、東日本大震災以降、火力発電への依存度が高まったものの、再生可能エネルギーの導入拡大により、その比率は徐々に低下している。一方で、依然として火力発電が大きな割合を占めており、今後は設備の老朽化や脱炭素化の進展により廃止が新設を上回る見通しとされ、供給力の確保は喫緊の課題となっている。

さらに、再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、出力変動への対応や系統制約といった課題が顕在化しており、送配電ネットワークの増強・高度化が不可欠である。加えて、災害の激甚化や設備の老朽化を踏まえ、電力インフラの強靱化の必要性も示された。

これらを踏まえ、今後の電力システムは、安定供給と脱炭素の両立を図りつつ、価格上昇の影響を抑制し、需要家に対して安定した価格水準で電力を供給できる仕組みへの転換が求められている。また、これらの課題は相互に関連していることから、競争による創意工夫を活かしつつ、制度面での支援や投資環境の整備を一体的に進めていく必要がある。

その上で、制度改革の方向性として、①供給力の確保、②電力ネットワークの次世代化、③事業者の創意工夫と規律を両立する電力取引環境の整備の三点が示された。

供給力の確保については、脱炭素電源への投資を促進するため、長期脱炭素電源オークションの見直しや容量市場の適切な運用などにより、中長期的に安定した供給力を確保する仕組みの強化が進められている。

電力ネットワークの次世代化については、託送料金制度の見直しやコスト回収の透明性向上により事業環境の整備が進められている。また、再生可能エネルギーの導入拡大に対応するため、地域間連系線の増強や計画的な系統整備が進められている。さらに、大規模需要の立地やGX政策に対応した系統接続の円滑化に加え、広域機関の枠組みを活用した公的ファイナンスの仕組みの整備も検討されている。

電力取引環境の整備については、小売電気事業者の安定的な事業運営に向けた制度見直しに加え、中長期的な電源投資の予見性を高める市場整備や卸電力市場の健全性確保に向けたルール整備が進められている。また、需給調整市場の改善や同時市場の導入検討など短期市場の機能強化に加え、非化石価値取引市場の活用やGX-ETSへの対応など、脱炭素と市場の両立に向けた制度設計が進められている。

本講演を通じ、エネルギー分野は、脱炭素化の推進にとどまらず、エネルギー安全保障、電力需要の増加、価格高騰への対応など、多面的な課題に同時に

向き合う段階に入っていることを認識した。あわせて、国の電力政策は、「安定供給」「脱炭素」「価格抑制」という三つの観点の両立を図る方向へと進んでおり、電源、ネットワーク、市場制度を一体的に見直す必要性が示されている。こうした動向を踏まえると、電力は単なるインフラにとどまらず、防災、財政、産業政策と密接に関わる重要な政策分野である。したがって、自治体においても、これらを総合的に捉え、主体的に取り組んでいくことが求められる。

#### 4. まとめ

本視察を通じ、エネルギー分野は脱炭素化の推進にとどまらず、エネルギー安全保障、電力需要の増加、価格高騰への対応など、複数の課題に同時に対応する段階に入っていることが明らかとなった。

展示においては、太陽光発電、蓄電池、EV、エネルギーマネジメントを組み合わせることで、平時の経済性と災害時のレジリエンスを両立する取組が主流となっており、エネルギーの活用のあり方が大きく変化していることが確認できた。

また、講演では、国のエネルギー政策が「安定供給」「脱炭素」「価格抑制」の三立を図る次のフェーズに移行しており、電源、電力ネットワーク、市場制度を一体的に見直す必要性が示された。

#### 5. 所感

本視察を通じ、エネルギー政策は単なる環境施策ではなく、安全保障や産業競争力に直結する基盤政策であることを改めて認識した。

特に、電力需要が今後増加に転じる中で、脱炭素電源の確保や電力インフラの強化が経済成長と一体で議論されている点は重要であり、エネルギーの確保そのものが地域の持続可能性を左右する要素となっている。

また、制度改革と並行して、技術面においても、電力は「つくる」だけでなく、「ためる」「融通する」「最適に使う」といった視点が重視されておりエネルギーの捉え方そのものが大きく転換していることを認識した。

#### 6. 考察

今後のエネルギー政策は、環境対策にとどまらず、防災、財政、産業政策と密接に関わる横断的な政策領域として位置付ける必要がある。特に自治体においては、公共施設の電力確保による防災機能の強化、電力コスト上昇への対応さらには産業立地を支えるエネルギー基盤の確保といった観点を一体的に捉えることが求められる。

また、再生可能エネルギーの導入拡大にあたっては、系統制約や地域との調

和といった課題にも対応する必要がある、国の制度動向を踏まえた戦略的な対応が不可欠である。

これらを踏まえると、エネルギーは単なるインフラではなく、地域の持続可能性と競争力を左右する基盤であり、今後の自治体運営において重要な政策テーマとして明確に位置付け、着実に推進していく必要がある。

以上



第3号様式

支払調書

42

科目

広報費

品名又は用件

会報ニュース作成・新聞折込代（振込手数料550円含む）

金額

¥735,141

支払先

株式会社プットアップスタイル

令和8年3月25日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

コピー

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうように  
お願い申し上げます。

取扱日	8-3-25	取扱店	306	振番	85	取引通番	632
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額円			
振込				734,591			
お取扱できないとき				お取引種別			
[REDACTED]				[REDACTED]			
お取引時刻		ご利用手数料円					
14:45		550					
お振込明細またはご案内							
京都銀行 久津川支店 久津川通 カ)フットアップ・スタイル 様 ス)カシキ カイシンリヨクフウカイ 様 お電話番号 * [REDACTED] 照会番号 * 000-10204							
印紙税申告納		付につき様 <input checked="" type="checkbox"/> 百五銀行					
税務署承認済							

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。  
このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきませうように  
お願い申し上げます。

取扱日	8-3-25	取扱店	306	振番	85	取引通番	632
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容				お取引金額円			
振込				734,591			
お取扱できないとき				お取引種別			
[REDACTED]				[REDACTED]			
お取引時刻		ご利用手数料円					
14:45		550					
お振込明細またはご案内							
京都銀行 久津川支店 久津川通 カ)フットアップ・スタイル 様 ス)カシキ カイシンリヨクフウカイ 様 お電話番号 * [REDACTED] 照会番号 * 000-10204							
印紙税申告納		付につき様 <input checked="" type="checkbox"/> 百五銀行					
税務署承認済							

領収証

令和8年3月25日

新緑風会 様

金額	¥ 734,591 -
----	-------------

但し 会派ニュース作成代、新聞折込代として

上記金額正に領収いたしました

内訳	品代(税抜):	¥667,810
	10%消費税:	¥66,781

PUT UP  
style

株式会社 プットアップ  
〒610-0101 京都府城陽市平川橋道  
Phone.0774-53-5300 Fax.0774-53-2122  
登録番号 T2130001039469



### 会派要望

新緑風会では、よりよい鈴鹿市の実現に向けて、市民の皆さまや地域の企業・団体の方々から幅広くご意見を伺いながら、話し合いと調査を重ねてきました。そして、現在の課題や将来を見据えて市が取り組むべき施策を整理し、市長に対して会派としての要望を提出しました。

今回の要望は、所属する7名の議員がそれぞれテーマを担当し現場の声や課題を踏まえまとめたものです。また、令和6年度に十分に反映されなかった項目についても、引き続き重要な課題として継続提案しました。これからも新緑風会は、市民の皆さまの声を大切にしながら、暮らしに寄り添った政策提案を行い、よりよいまちづくりに取り組みまいります。

### 2025年9月29日

### 宗松市長へ会派要望書提出



- 要望項目**
- ▶交通弱者への交通体制の整備
  - ▶次世代車道普及と交通安全・産業振興の運動
  - ▶途切れのない交通体制の充実
  - ▶太陽光発電設備に調するリールの明確化
  - ▶浸水対策の強化
  - ▶地産地消の更なる取組強化

- 継続要望項目(抜粋)**
- ▶教育
    - ・教育環境の充実
    - ・特別支援教育の充実
  - ▶医療・福祉
    - ・高齢医療体制の充実
    - ・福祉分野における公民連携の推進
  - ▶安全・安心
    - ・災害復旧に向けた地震調査の推進
    - ・交通安全対策の強化
  - ▶環境・スポーツ
    - ・ゼロカーボン推進施策の強化
    - ・地域スポーツ拠点整備の促進
  - ▶産業・観光
    - ・医学官金返還の促進
    - ・観光振興施策の充実
  - ▶地盤・行政
    - ・地域活動交流の促進
    - ・行政事務の効率化・DX推進

## これまでの要望・提案が反映された予算項目

### ◆祝日保育に係る新たな補助制度の創設

近年、子育て世代の働き方やライフスタイルの多様化により、休日における保育ニーズが高まっています。保護者が安心して仕事や子育てを両立できる環境が必要であることから、祝日保育の実施を支援する制度の充実を求めてきました。

**実現** 私立保育園等による祝日保育を支援する新たな補助制度が創設されます。

### ◆小中学校トイレの洋式化

全国の小中学校におけるトイレの洋式化率は68.3%、三重県全体でも62.4%であるのに対し、鈴鹿市は43.2%と全国・県平均を大きく下回り、県内でも最低水準にあります。学習環境の改善や、災害時に避難所となる学校の防災機能を高める観点からも、早急な整備を求めてきました。

**実現** 小中学校8校で、校舎・屋内運動場のトイレの洋式化が進められました。

### ◆総合支援センターの配置

集約活動への対応や研修などには課題を抱えることも増加する中、多様な支援を必要とするケースが増えています。専門的な視点からの早期対応や支援体制の充実を求めてきました。

**実現** 専門的な知見を有する総合支援センターが配置され、言語聴覚士など専門職との連携が強化されます。

### ◆ふれあい収集

家庭ごみ収集時までに待たずにごみ回収の準備が済んでいる方が多いことから、ごみ出しの負担が大きく、日常生活を支える支障の発生を求めてきました。

**実現** 対象世帯を職員が戸別訪問してごみを回収する専用サービス「ふれあい収集」が導入されます。

## 鈴鹿市議会

山本聖博 | 河原浩一 | 大杉吉包 | 加藤公友  
山口隆之 | 水谷 潤 | 松葉谷光田

# 新緑風会 活動報告

発行 新緑風会 新緑風会。〒513-8701 鈴鹿市神戸1丁目18番18号 鈴鹿市議会事務局内 TEL.059-382-7600 FAX.059-382-4876

## ご挨拶

市民の皆さま、平素より市議会活動に対し、温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。新緑風会は、思いや目標を一つにする議員7名で構成された、鈴鹿市議会最大の会派です。私たちは日頃から、市民の皆さまや地域の企業・各団体の皆さまから寄せられる声に耳を傾け、鈴鹿市が将来にわたって住み続けたいまちであり続けるために、何が必要かを考え、調査と調査を重ねております。令和7年度も、現在の課題への対応だけでなく、将来を展望した施策についても整理し、市民に対して会派要望書を提出しました。

令和7年度 第3号では新緑風会が取り組んできた主な活動内容について、ご報告させていただきます。今後とも新緑風会は、市民の皆さまの声を市政に届け、暮らしに寄り添った政策提案を通じて、より良い鈴鹿市の実現に全力で取り組んでまいります。

## 令和8年2月臨時議会

## 議案第1号 令和7年度一般会計補正予算

### 議案①～⑥一括採決

- ① 物価高騰対策家計給付金給付費 ..... 10億180万円
- ② 物価高騰対策家計給付事務費 ..... 8,595万2千円
- ③ 鈴鹿市プレミアム付商品券発行事業費 ..... 3億9,000万円
- ④ 物価高騰対策高齢者サービス事業所等運営支援事業費 ..... 4,103万円
- ⑤ 物価高騰対策高齢者施設等運営支援事業費 ..... 9,167万円
- ⑥ 土地改良区等電気料金高騰支援事業費 ..... 300万円



## 新緑風会 反対!

### 反対理由 ①

#### 事務費の高さ

総事業費3億9千万円のうち、市民還元は1億9千万円、事務費は1億9千万円。運営費は9千万円です。運営費と事務費が占める割合は、他自治体と比べても高水準です。また、全国では運営費を1～3割程度に抑える事例が多いため、本市はそれを大きく上回り、しかも過去よりも増加しています。コスト削減に向けた見直しや検討が十分に行われたのか、市民感覚としては、強い疑問が残ります。

プレミアム2割	2,000円×10万口
事務費	3億9千万円
「お宝券」	1億9千万円

### 反対理由 ②

#### 財源構成について

国の交付金約6千万円を活用するものの、約1億3千万円は財源高基金(市の貯金)で補います。国の補助金以外に市が負担する割合は、令和4年度は約11%、令和5年度は約31.5%でしたが、今回は約48%と大きく増加しています。市民1人当たりで算すると約558円の負担ですが、商品券は10万口の発行のため、全市民に行き渡りません。購入できない市民も含めて負担する総額は、公平性に課題があります。将来への運営費が山積する中、基金を取り崩してまで約1億3千万円を投入することには慎重な判断が求められると考えます。

国庫支出金	2億6,295万7,000円
事務費	3億9千万円
市のOJIS	1億2,703万3,000円

### 私たちの願い

物価高騰が響く中、市民生活を支える対策が急務であることは十分に理解しています。しかし、「物価高騰対策」や「高齢者支援」など、市民生活を支える施策は、本来、生活者支援を目的とした制度です。だからこそ、実施を急ぐだけでなく、事業の仕組みや費用の妥当性を改めてよく検討すべきだと考え、この結果、本事業には賛成できないうと判断し、反対いたしました。

### 審議結果

賛成13、反対11で本議案は可決されました。今回の判断は、今後の市政運営への重要なメッセージになると考えています。だからこそ、市民の皆さまには、支援の原資を確保に努めていただくために、プレミアム付商品券の購入をぜひ積極的にご検討いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

# 新緑風会 市政への提言(一般質問)

**山中 智博**  
令和7年 12月-一般質問  
～学校給食の持続可能性について～



学校給食は、こどもたちの健康や生活習慣を育む重要な役割を果たしている。しかし、食料価格の高騰や人手不足により、持続可能な給食の提供が難しくなっている。本会では、食料の調達方法や栄養バランスの改善、地域産品の活用などについて、具体的な提言を行う。また、給食の環境負荷を減らすための取り組みも検討する。学校給食の持続可能性を高めるための取り組みを推進する。

**河尻 浩一**  
令和7年 2月-一般質問  
～こどもが安心して暮らせる環境づくりを推進する～



近年、児童虐待やいじめの問題が深刻化しており、こどもたちが安心して暮らせる環境づくりが求められている。本会では、児童相談所の体制強化や、地域住民の協力を促すための取り組みを推進する。また、こどもたちのメンタルヘルスを支えるための支援も検討する。こどもたちが安心して暮らせる環境づくりを推進する。

**大杉 吉包**  
令和7年 9月-一般質問  
～本市産業の発展と観光について～



鈴鹿市の産業は、さまざまな分野で発展している。しかし、人材不足や競争力の低下が課題となっている。本会では、産業振興策の推進や、観光客の誘致のための取り組みを推進する。また、地域産業の活性化を図るための支援も検討する。本市産業の発展と観光を推進する。

**加藤 公友**  
令和7年 12月-一般質問  
～小中学校のトイレの洋式化について～



全国の小中学校におけるトイレの洋式化率は68.3%、三重県全体では62.4%である。鈴鹿市は、43.7%と全国・県平均を大きく下回り、市内でも最も低い状況にある。本会では、トイレの洋式化を促進するための取り組みを推進する。また、衛生面の向上を図るための支援も検討する。小中学校のトイレの洋式化を推進する。

**山口 善之**  
令和7年 12月-一般質問  
～長生委員の現状と課題について～



民生委員・児童委員は、地域における自治の基盤として、重要な役割を果たしている。しかし、高齢化や人手不足により、現状の体制では対応が難しくなっている。本会では、民生委員・児童委員の役割の強化や、人材育成のための取り組みを推進する。また、地域住民の協力を促すための支援も検討する。長生委員の現状と課題を推進する。

**水谷 進**  
令和7年 9月-一般質問  
～月形防止推進計画について～



再犯防止を推進するため、計画の実施状況を定期的に評価し、市民に分りやすく公表することが重要である。本会では、計画の実施状況を定期的に評価し、市民に分りやすく公表することを推進する。また、再犯防止のための取り組みを推進する。月形防止推進計画を推進する。


**松森谷 光由**  
令和7年 12月-一般質問  
～パテマンド「交通」について～



パテマンド「交通」は、地域の交通インフラを改善するための取り組みである。しかし、計画の実施が遅れている。本会では、計画の実施を促進するための取り組みを推進する。また、地域の交通インフラの改善を図るための支援も検討する。パテマンド「交通」を推進する。

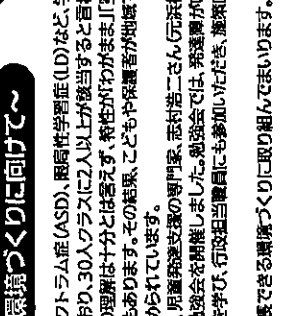
## 県立高校再編に関する要望書の提出 ～総合学料の設置を強く訴え～

昨年6月、三重県教育委員会、石塚防衛学校を含む県内4つの県立高校について、令和10年度入学者選抜から募集を停止し、令和12年3月で閉校とする方針を決定しました。生徒数減少が理由とのことですが、本市議会では、高校再編が地域に与える影響を十分に考慮し、総合学料の設置を強く訴える。また、再編後の生徒の受け皿確保も検討する。総合学料の設置を強く訴える。



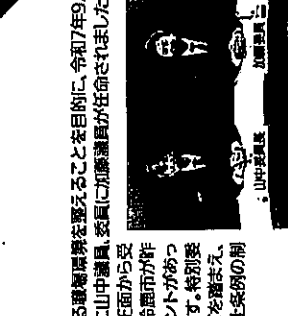
## 会派勉強会の実施 ～こどもたちが安心して成長できる環境づくりに向けて～

近年、注意欠如・多動症(ADHD)や自閉スペクトラム症(ASD)、視覚性学習症(VLD)など、学習や行動面で支援が必要なこどもも増加しており、30人クラスに2人以上が該当すると言われています。しかし、発達障がいに対する社会の理解は十分とは言えず、特性がわがままに受け取られ、いじめや孤立化を招いていると懸念されています。その結果、こどもや保護者が地獄で孤立してしまうなど、支援の必要性が改めて求められています。こうした課題を踏まえ、新緑風会では今年度、児童発達支援の専門家、志村浩二さん(浜松大学短期大学教員)を招き、全3回の勉強会を開催しました。勉強会では、発達障がいの特性やこどもたちの困りごと、支援のあり方を学び、行政担当職員にも参加いただき、連携に生かせる知見を深めました。今後とも新緑風会は、こどもたちが安心して成長できる環境づくりに取り組んでまいります。



## ハラスメント対策検討特別委員会の設置

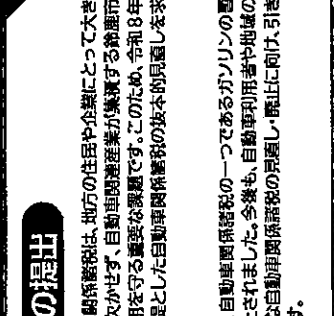
鈴鹿市議会では、議員による議員へのハラスメントを防止し、誰もが安心して働ける職場環境を整えることを目的に、令和7年9月、ハラスメント対策検討特別委員会を設置しました。本委員会の構成として、委員長に山中議員、委員に加藤議員が任命されました。新緑風会では、特別委員会の設置に至る各派代表者会議の開催から、問題の裏面を正面から受け止め、条例による明確なルールづくりが不可欠であるとして訴えてまいりました。鈴鹿市が昨年実施した職場意識アンケートでは、過去5年間に議員から職員へのパワーハラスメントがあったとの回答が27件寄せられており、対策の必要性が数値からも明らかになっています。特別委員会は、専門職からの助言に加え、前回の調査結果や現職議員からの経験談などを踏まえ、中間報告を取りまとめました。今後は、この中間報告の内容を基に、ハラスメント防止条例の制定に向けた具体的な検討を進めてまいります。



## 自動車関係諸税の抜本的見直しを求める意見書の提出

長年にわたり固定資産税が自動車関係諸税は、地方の住民や企業にとって大きな負担となっています。自動車関係諸税に反発せず、自動車関係諸税が減少する地域に比べて、税額の見直しは地域経済と雇用を守る重要な課題です。このため、令和8年度税制改正に向け、地方税収の確保を前提とした自動車関係諸税の抜本的見直しを求め、意見書を国へ提出しました。

令和7年12月31日、自動車関係諸税の一つであるガソリンの固定資産税が1年分限りで廃止されました。今後も、自動車関係諸税の抜本的見直しを強く訴え、負担の軽減を図ってまいります。



支 払 調 書

科 目	事務費
品名又は用件	タブレット端末通信費 1人×6カ月分、 7人×12カ月分
金 額	¥34,650
支 払 先	鈴鹿市

令和8年4月1日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

令和8年3月31日  
鈴鹿市議会事務局

**タブレット端末通信費の政務活動費充当について**

1台(一人)当たり月額通信費 770円/月

1台(一人)当たり政務活動費 月額充当額

$770円 \times 1/2 = \underline{385円/月}$

**【新緑風会】**

1台(一人)当たり  $385円 \times 12か月 \times 7人 = \underline{32,340円}$

1台(一人)当たり  $385円 \times 6か月(4月 \sim 9月分)$

$\times 1人 = \underline{2,310円}$

令和7年4月～令和8年3月の充当額

32,340円 + 2,310円 = 34,650円

**納入通知書兼領収証書**

通信料政務活動費負担分

新緑風会

様

106163

年度	期別	納入期限
7	00	令和8年4月14日
納付金額		34,650円

発行課  
議事課

納入場所 鈴鹿市指定金融機関  
鈴鹿市収納代理金融機関  
鈴鹿市出納員

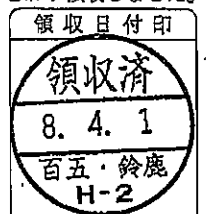
上記のとおり納めてください。

令和8年4月1日 発行

鈴鹿市長  
末松 則子



上記のとおり領収しました。



第3号様式

支払調書

44

科 目

事務費

品名又は用件

3月分コピー代 (振込手数料220円含む)

金 額

¥4,697

支 払 先

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

令和8年4月21日

経理責任者

松葉谷 光由

支払確認(会派代表者)

山中 智博

裏面に領収書添付

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますようにお願い申し上げます。

取扱日	8-4-21	取扱店	301	振替	85	取引通番	1730
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容	振込		お取引金額	4,477			
お取引時刻	9:29		ご利用手数料	220			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 フイルムビジネスインベーションジャパン カシキ カイロクフウカイ 様 お電話番号 * 000-10019							

印紙税申告  
付につき 百五銀行  
税務事務提携

百五キャッシュサービスご利用明細票

いつもご利用いただきありがとうございます。このご利用明細票は必ずお持ち帰りいただきますようにお願い申し上げます。

取扱日	8-4-21	取扱店	301	振替	85	取引通番	1730
銀行番号	0155	支店番号	0301	口座番号	[REDACTED]		
お取引内容	振込		お取引金額	4,477			
お取引時刻	9:29		ご利用手数料	220			
お振込明細またはご案内							
百五銀行 津駅西口支店 当座 フイルムビジネスインベーションジャパン カシキ カイロクフウカイ 様 お電話番号 * 000-10019							

印紙税申告  
付につき 百五銀行  
税務事務提携

工E-

鈴鹿市議会会派 新緑風会

請求書

発行日：2026年04月02日  
請求書番号：860401-0317676

今回請求額 4,477円

富士フイルムビジネスインベーションジャパン



毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、都道府県、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合せ番号：T300714265 電話：0120-069-840

【ご案内】請求・支払いについてのお問い合わせやご依頼をWEBで受付しています。“JMFQA”で検索するとアクセスいただけますので、ぜひご利用ください。  
<https://www.fujifilm.com/fb/support/calcenter/seikyu>

登録番号：T1011101015050

お支払約束手日	2026年04月23日
お支払方法	お振込
金融機関名	百五銀行
本・支店名	津駅西口支店
預金種目/口座番号	当座預金 / [REDACTED]
指定口座名	富士フイルムビジネスインベーションジャパン株式会社

1	料金額目/品名	期間/返品NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
1	トータルサービス料金	2026/03/01-2026/03/31				4070
2	黒色	1カット以上	270	2.00	540	
3	フルカラー	1カット以上	270	12.00	3240	
4	ご使用合計		540			
6	【代金/料金合計】					4070
7	【消費税および地方消費税(10%)】					407
8	【今回請求額】					4477
10	※ご利用機種/機体番号: Apeos C2061 PPS-IT 119476					
11	今回	前回	テスト	ミス	2026/03/01-2026/03/31	
12	2 (588)	4931	0	2		
13	3 (1895)	1624	0	1		
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						

35600 22000 3307808409 31 0420 0C9  
A-031638 0000 T300714265 510 1NK 0000 12201070

31 備考：